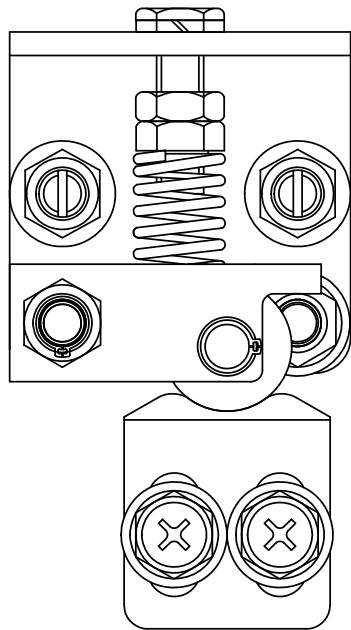
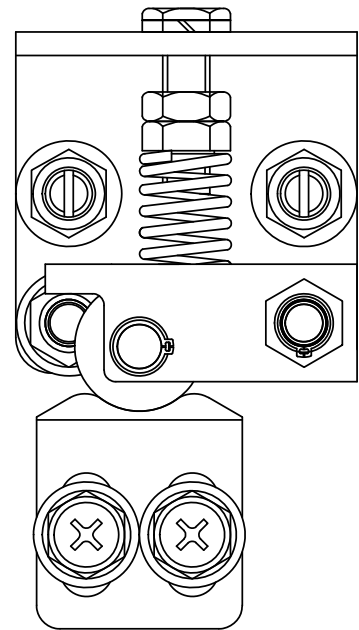


ソリック電子ドア	取扱説明書
手動ドアストップ装置	
ST-SL/SR	

● ST-SL



● ST-SR



Solic 株式会社 ソリック
S O L I C C O . , L T D .

目 次

	ページ
1. 特 長	1
2. 仕 様	2
3. 一覧表リスト	3
4. 本体外形図	4
5. 主要部品配置図	5～6
6. 各種断面図	7～15
7. ご注文について	16
8. 取付け金具の区別について	17～18
9. ストップ装置の取付け方法	19
10. ダブルストッパーの取付け	20
11. ご使用上の注意事項	21
12. 技術資料（機種別取付図）	
- 1. BCタイプ	22～25
- 2. DCタイプ	26～27
- 3. CCタイプ	28～29
- 4. NCタイプ	30～33
- 5. BGタイプ	34～36
- 6. CNタイプ	37～39
- 7. BWタイプ	40～43
- 8. FCタイプ	44～47
- 9. FDタイプ	48～50

1. 特 長

1. 手動ドア用ストップ装置

本装置では、機構を全面的に見直し、幅58×高41.5×長59.5のコンパクト化が実現しました。

また、保持用として大径ベアリングを使用していますので、滑らかな動作が可能で、お年寄りや身体の不自由な方の通行や、荷物の搬入時等の確実性と信頼性の向上を図りました。

2. 豊富な機種

搭載機種は標準後付式BC、DC、CC、BG、70mm見込NC、二重引戸式CN、BW、フラットバー式FC、FDにも組込みが可能です。

3. M8タイプのアクセサリ座板で組込み

組込みに際しては、M8タイプのアクセサリ座板：AZ-8を使用します。指定のエンジンベースへ、任意の開閉位置にワンタッチでしかも強固・確実に組込みできますので、信頼性が一段と向上しました。エンジンと同時ご注文の場合は、ベースに組込みし、動作確認後に出荷いたします。

4. 取付けの簡略化

ストップ装置左、右の区別に関係なく、同一ケースに収納することにより、取付け寸法と取付け要領の統一化を図っております。

適正に調整しておりますので、取付先での再調整は行わないでください。

5. 動作音の低減化

不快な動作音域を改善するため、アームシャフトには消音ゴムを組合せしました。

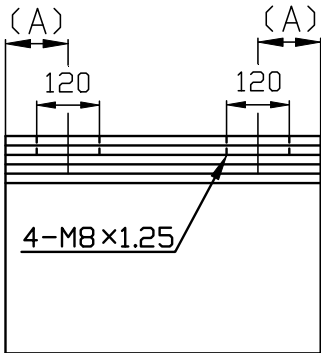
6. 自動ドアと組合せも可能

手動だけではなく、自動ドア装置本体にも使用することができますので、全閉時に戸当り側のパッキン材等で隙間ができる場合でも、有効に機能します。

7. 即納体制でご注文をお受けしております

原則として代理店様からのご注文日(夕方や休日の場合は翌営業日)に発送となります。現場のご都合により取付け日に変更になった場合、ご注文の機種や台数等によっては、ご相談の上当日発送も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

2. 仕様

タイプ	手動ドアストップ装置 ST-SL / SR
適用ベース	後付式 BC、DC、NC、CC、BG
	二重引戸式 CN、BW
	フラットバー式 FC、FD
使用温度範囲	0～+40℃ 湿度25～75%（氷結、結露なきこと）
環境	腐食性ガスや可燃性ガスなどが発生する場所は使用不可
本体外形	W58×H41.5×L59.5
本体質量	282g（本体）
ドア保持力	片引／引分 約5～7kg （社内実測値であり、保証値ではありません。）
ドア吊元寸法	<p>●左引・右引・引分とも同じ寸法です。 ストップ装置を取付けしない場合は、100mmが標準です。</p>  <p>A : 吊元寸法と機種 120 : BC・DC・NC・CC CN・FC・BW 130 : FD 140 : BG</p> <p>自動ドア用ストッパー組込の場合です。 手動ドア用ストッパーの場合は、上記寸法に 26.5mmプラスしてください。</p>

手動ドアストップ装置の設定

適用ベース		ベルト・金具		
		ベルト有	ベルト無	取付金具
後付式	BC、DC、NC、CC、BG	可	可	BG要
二重引戸式	CN、BW	可	可	要
フラットバー式	FC、FD	可	可	要

機種によっては、連結金具の位置が異なりますので、各取付け図をご参考お願いします。

ご注意

1. ベルト無しの手動ドアの場合は、手動抵抗が軽く大変危険ですので、ベルトを組込みしたご使用方法を、お施主様にもご説明の上仕様をお決め願います。
2. 本品は手動の開閉速度等によりドアがハネ返るなど、保持条件が変わりますので、「ゆっくりと開閉していただく様」、ご使用の注意を関係先様に、ご説明お願いします。

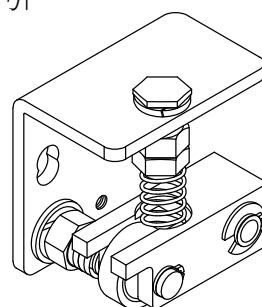
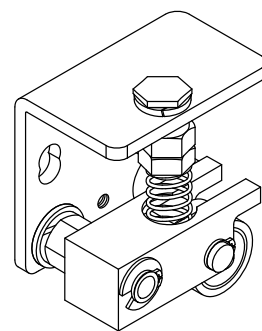
3. ストップ保持装置部品 一覧リスト

○内数字は数量を表わす。

部 品		タ イ プ									備 考	
		後 付							フラットバー			
		BC	NC	DC	CC	BG	CN	BW	FC	FD		
カラー	C 8 × 1 6 × 6.7							②				DL-41用カラーを代用
	C 8.2 × 1 6 × 1 3.2							②				CTVプーリーカラー使用
ボルト類	HASW 4 × 8 SC					①						取付金具に使用
	HASW 4 × 1 5 SC							①				〃
	HASW 4 × 2 5 SC							①				〃
	S 4 × 8 SC								①	①		〃
	HAPSW 8 × 1 2 SC								②	②		
	HAPSW 8 × 1 5 SC	②	②	②	②	④	②	②	②	②		
	HAPSW 8 × 2 5 SC							②				
HAPSW 8 × 3 0 SC							②					

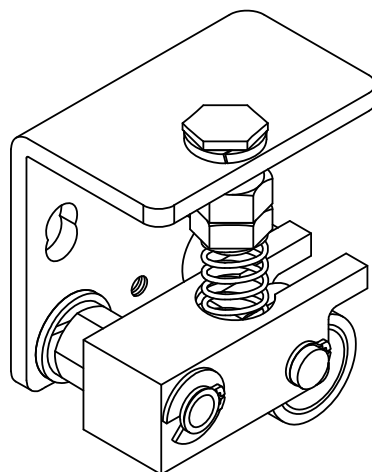
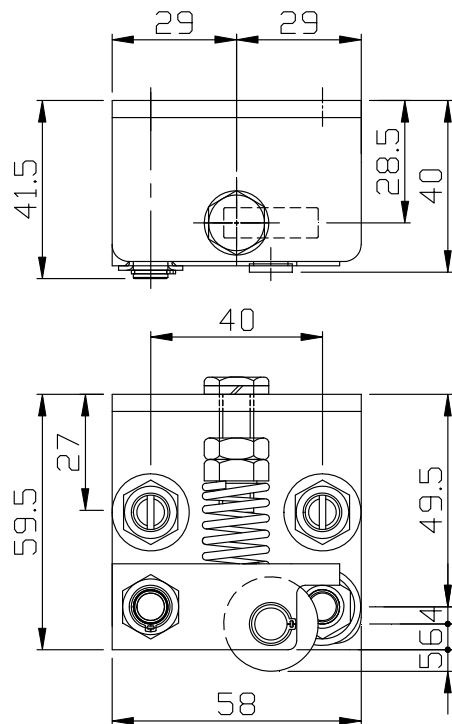
部品と対応機種一覧

商 品 名	商 品 規 格	数 量	備 考
1 ストップ装置ローラー受け金具	ST-RUK	1	ST-SL1 左引・引分
2 ストップ装置アームシャフト	ST-AMSFT	1	
3 ストップ装置シャフト	ST-SFT	1	
4 ストップ装置ベアリングシャフト	ST-BSFT	1	
5 ストップ装置ベース	ST-BS	1	
6 ストップ装置アーム	ST-AM	1	
7 ストップ装置コイルバネ	ST-KB	1	
8 ガイド付ナットM8ステン	GN8S	1	
9 ナット	SKNTR8	1	
10 極低頭六角ボルト	RSCBT8-25	1	
11 金属ワッシャー	WSSB12-8-1	2	
12 ベアリング	608ZZ	1	
13 Oリング	1AP-7	2	
14 ドライスター	BM-0806F15FS	2	
15 ストップリング	BG-8	2	
16 ストップ装置FCFD取付金具	ST-TK-FCFD	1	ST-SR1 右引
17 ストップ装置BGBWCN取付金具	ST-TK-BGBWCN	1	
18 アクセサリー座板	AZ-8	2	
19 皿バネナット	SN8SC	2	
20 スプリングワッシャー	SW8SC	2	
21 平ワッシャー	P8SC	2	
22 スプリングワッシャーM8ステン	SW8S	1	

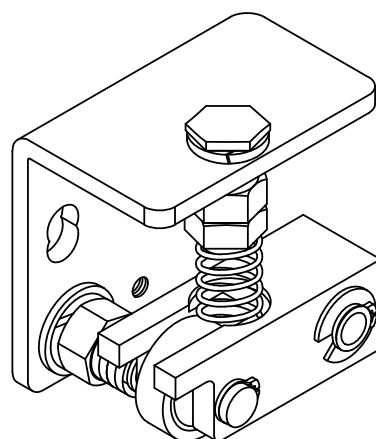
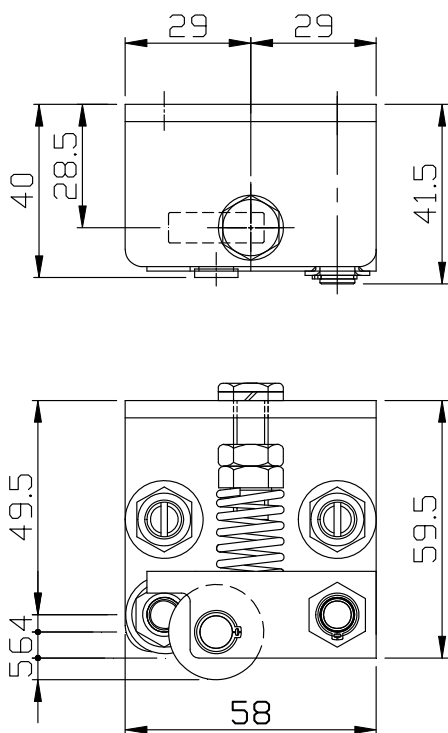


4. 本体外形図

- ストップ装置セット左本体のみ：ST-SL1



- ストップ装置セット右本体のみ：ST-SR1



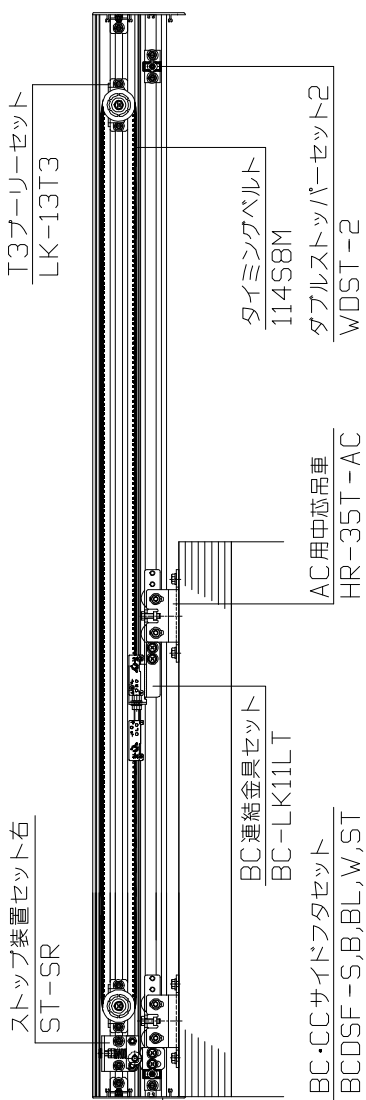
5. 主要部品配置図

全閉にストップ装置を使用した例です。
はBCベースです。

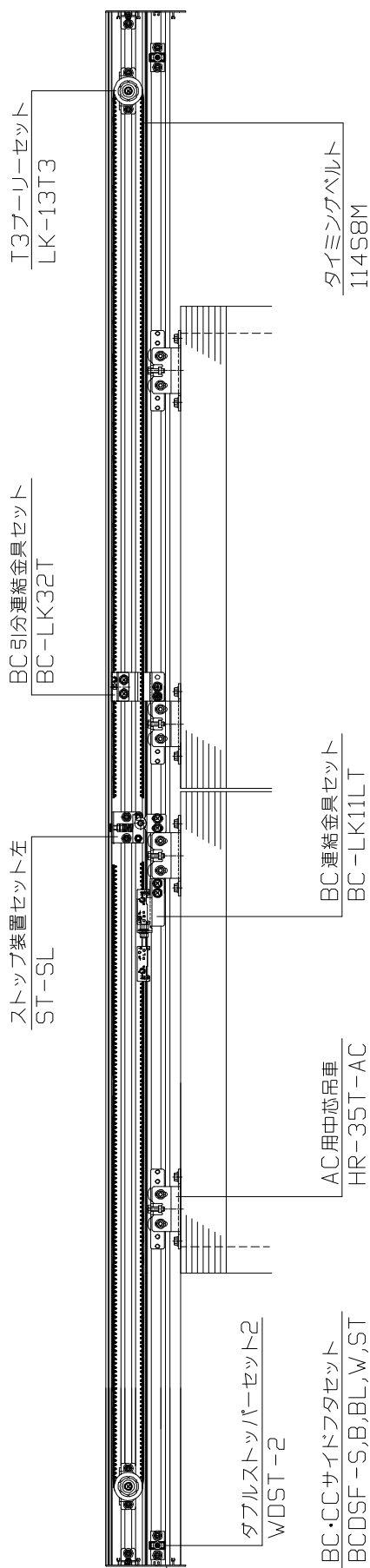
手動ドアストップ装置の組み込み設定

機 種	勝 手		片 引		引 分	
	全閉	全開	全閉	全開	全閉	全開
B C		○		○		○
D C		○		○		○
C C		○		○		○
N C		○		○		○
B G		○		○		○
C N	○		×		○	○
B W	○		×		○	○
F C	○		×		○	○
F D	○		×		○	○

▼ 片 引 (右引の場合です)

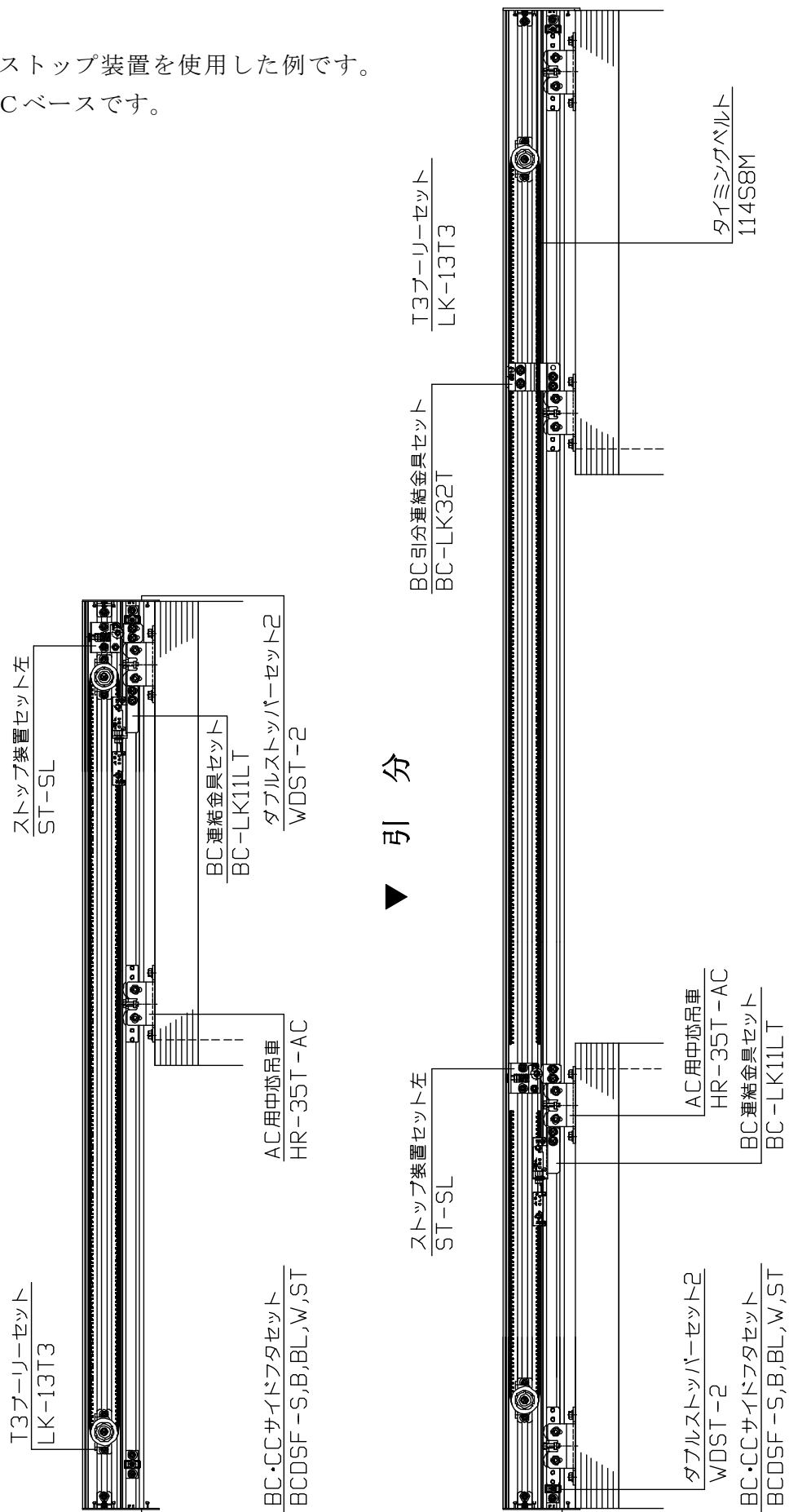


▼ 引 分



▼ 片引 (右引の場合です)

全開にストップ装置を使用した例です。
 図はBCベースです。

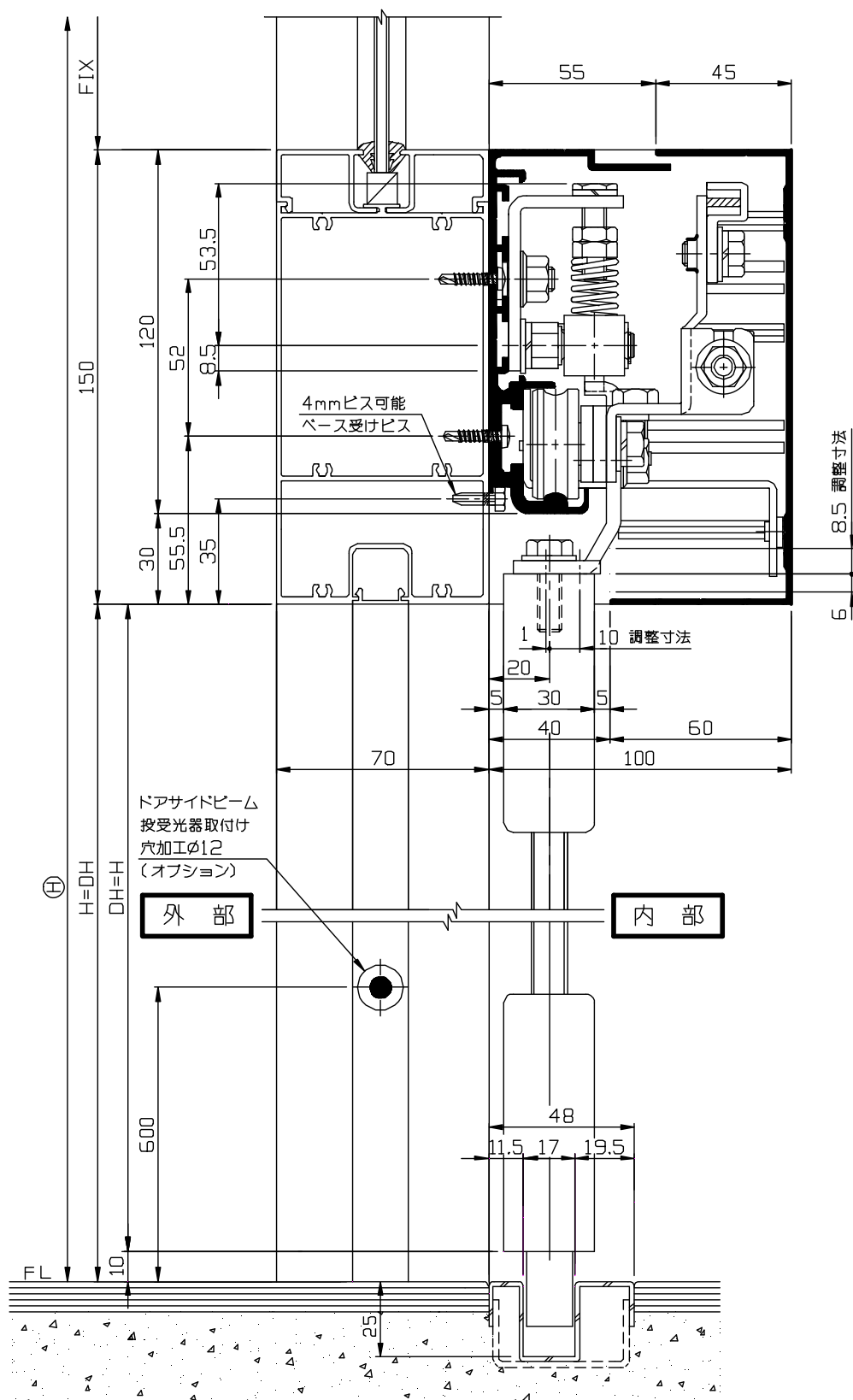


▼ 引分

6. 各種断面図

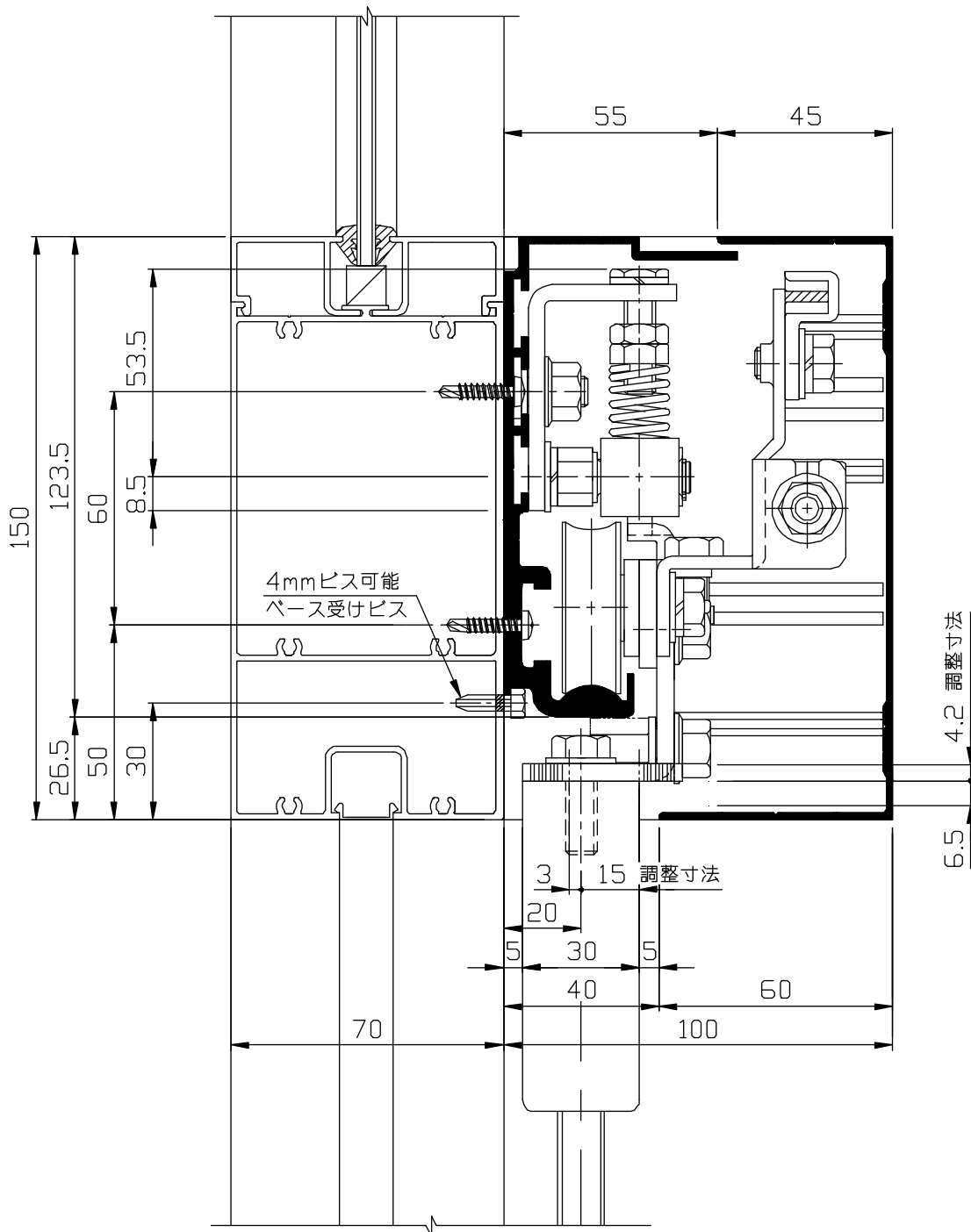
1. 後付式BCベース

正面配置図は技術資料12-1(22~25ページ)ご参照ください。



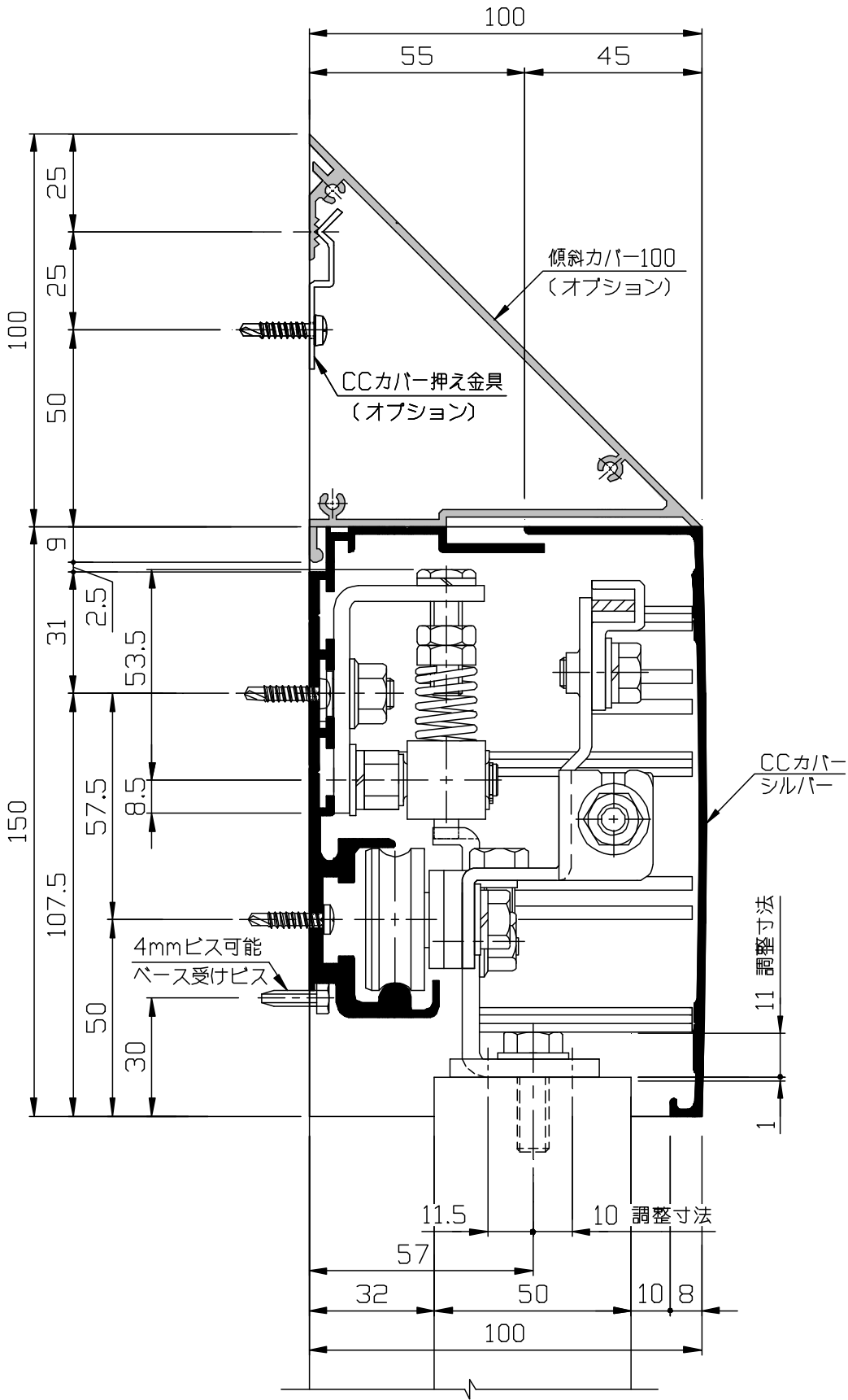
2. 後付式DCベース

正面配置図は技術資料12-2(26~27ページ)ご参照ください。



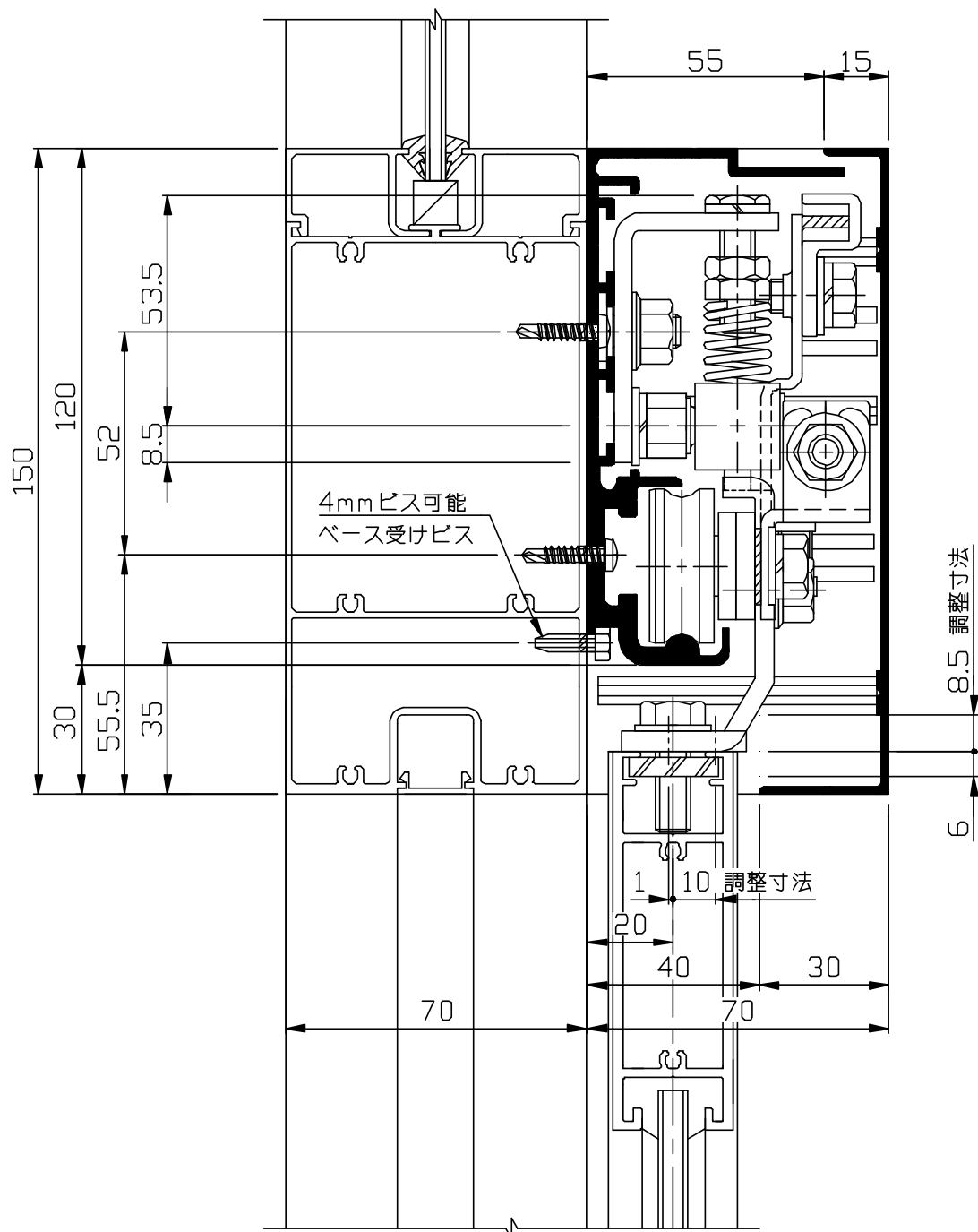
3. 後付式CCベース 傾斜カバー付〈オプション〉

正面配置図は技術資料12-3(28~29ページ)ご参照ください。



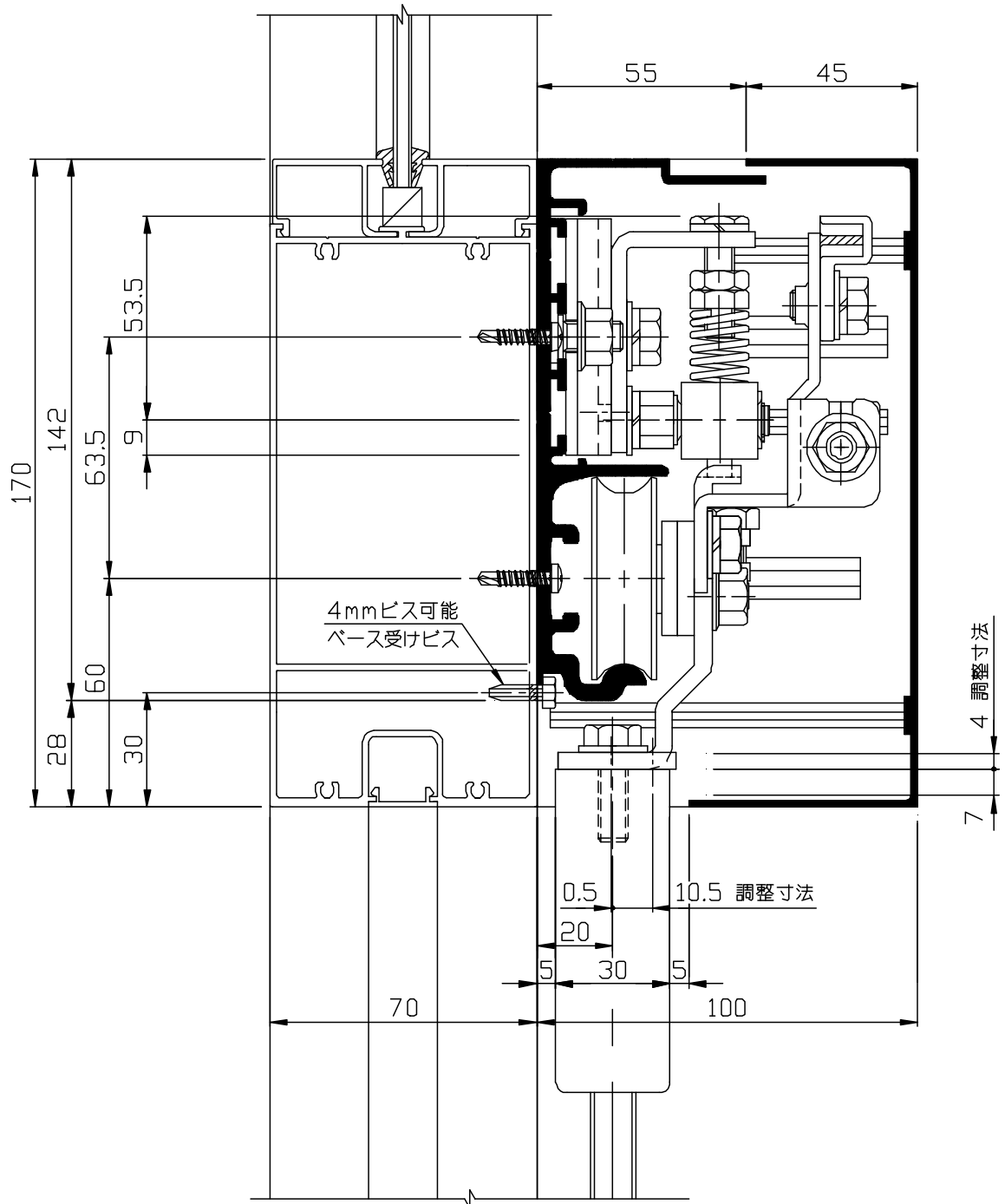
4. 後付式NCベース

正面配置図は技術資料12-4(30~33ページ)ご参照ください。



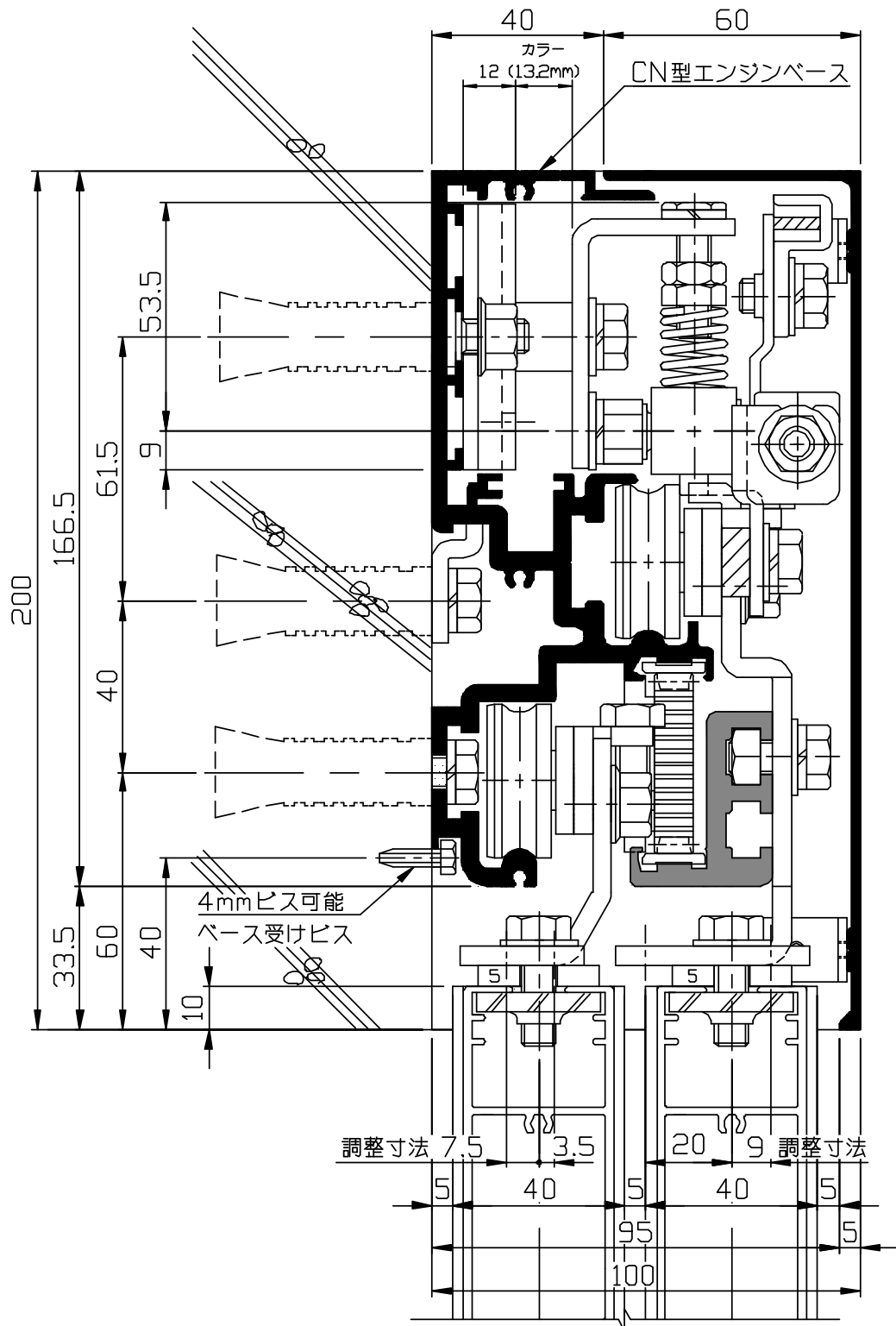
5. 重量後付式BGベース (φ45ローラー)

正面配置図は技術資料12-5(34~36ページ)ご参照ください。



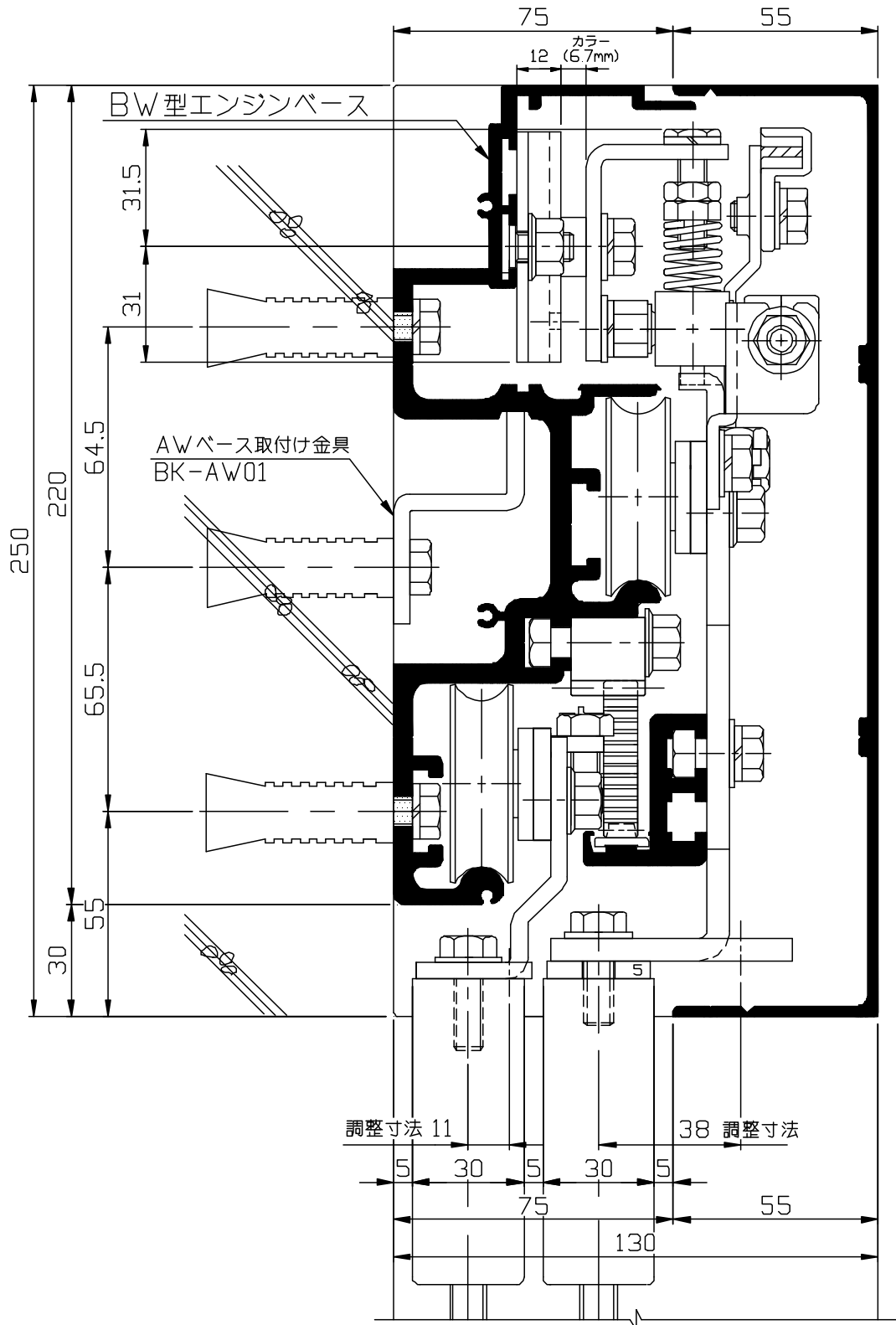
6. 二重引戸式CNベース

正面配置図は技術資料12-6(37~39ページ)ご参照ください。



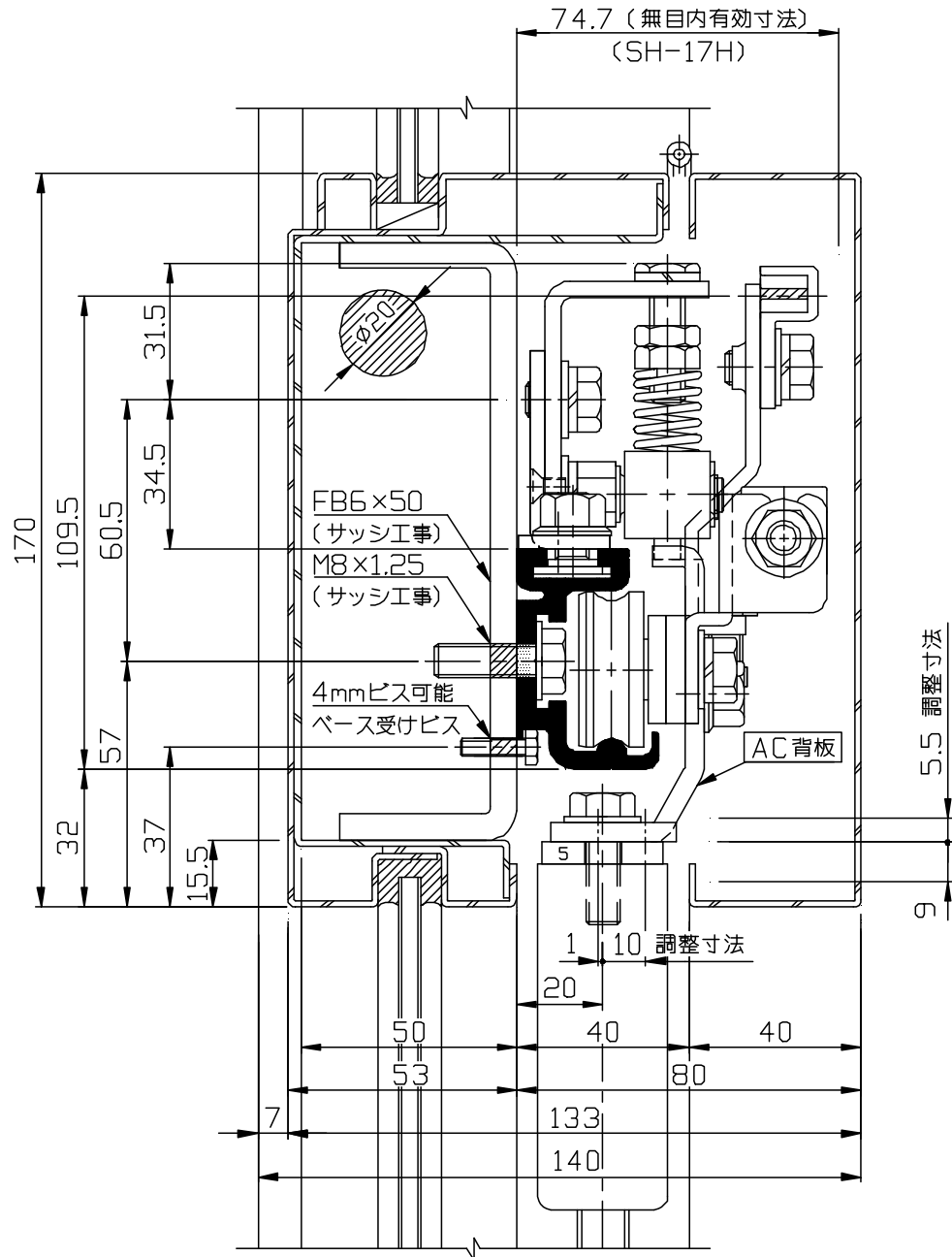
7. 重量二重引戸式BWベース (φ45ローラー)

正面配置図は技術資料12-7(40~43ページ)ご参照ください。



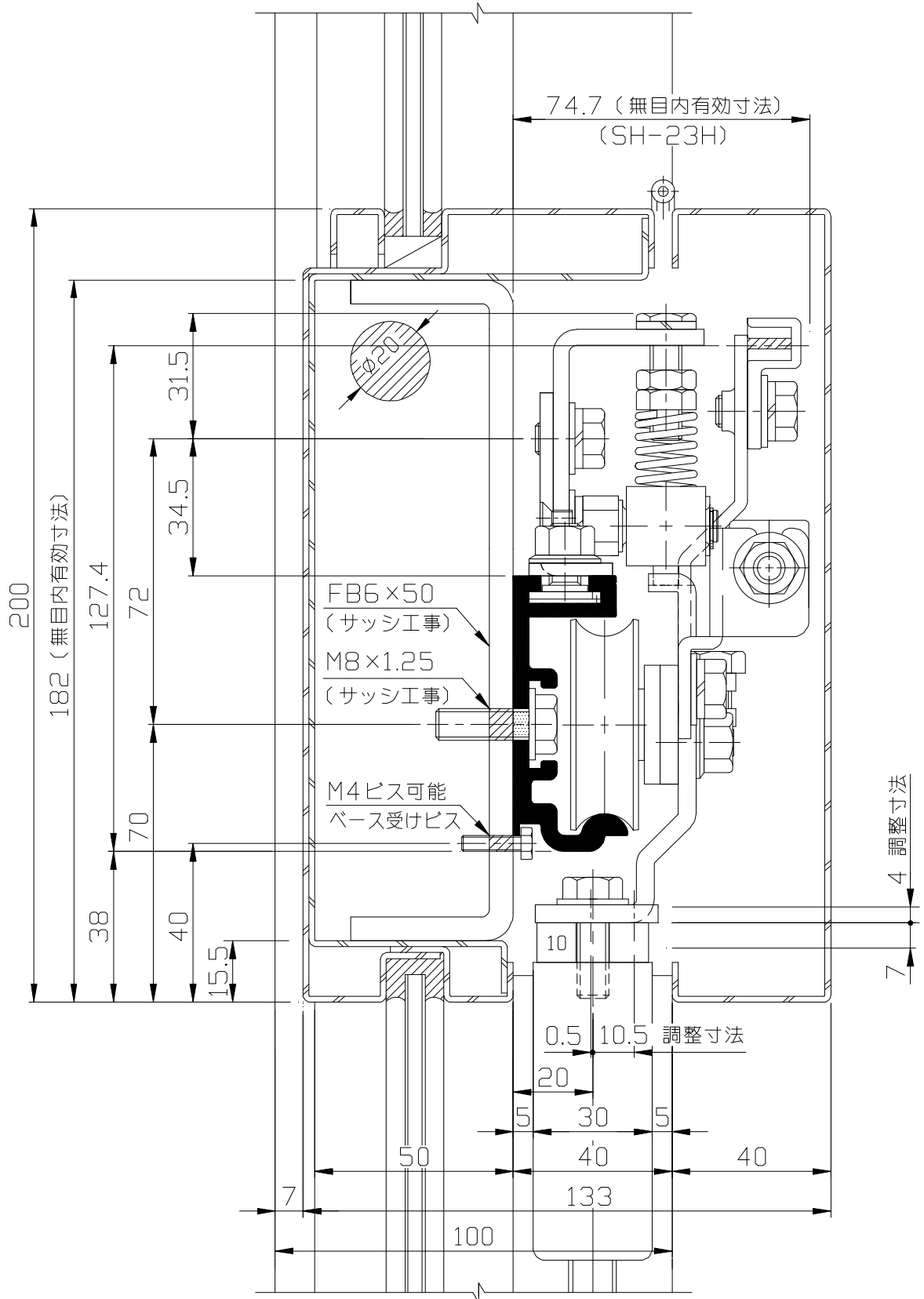
8. フラットバー式FCベース (φ35ローラー)

正面配置図は技術資料12-8(44~47ページ)ご参照ください。



9. 重量フラットバー式FDベース (φ45ローラー)

正面配置図は技術資料12-9 (48~50ページ) ご参照ください。



7. ご注文について

1. ステッカー表示について

型 式 名

手動ドアストップ装置：ST-SL / SR

全開 / 全閉対応型



片引 = 2枚 } 同梱いたします。
引分 = 4枚 }

2. ご注文について

片引左引、右引、引分の区別でご指定をお願いします。

④ 主要部品の組合せ

<u>BC</u>	<u>手動</u>	<u>D</u>	<u>(S)</u>	<u>L =</u> <input type="text"/>	<u>DW =</u> <input type="text"/>
ベース	タイプ	勝手	カバー色	全長 (ご指定寸)	ドア幅
		↓	↓		
		L (左引)	S シルバーカバー付・サイドフタ付		
		R (右引)	B ブロンズカバー付・サイドフタ付		
		D (引分)	W ホワイトカバー付・サイドフタ付		
			BL ブラックカバー付・サイドフタ付		
			ST ステンカバー付・サイドフタ付		
			0 (ゼロ) カバー無・サイドフタ無		
			○ マルで囲むとカバー無・サイドフタ付		

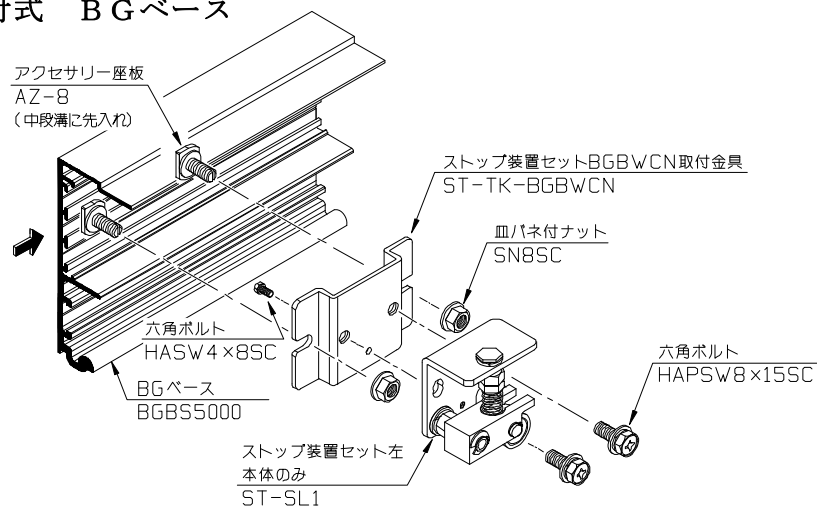
ST-SL / SR 組込み
手動ドアストップ装置

取付け先での組込み時間を簡略化するため、原則としてアフターなどのサービス用や単品でのご注文以外は、弊社でエンジンベースに組込みをして出荷いたします。

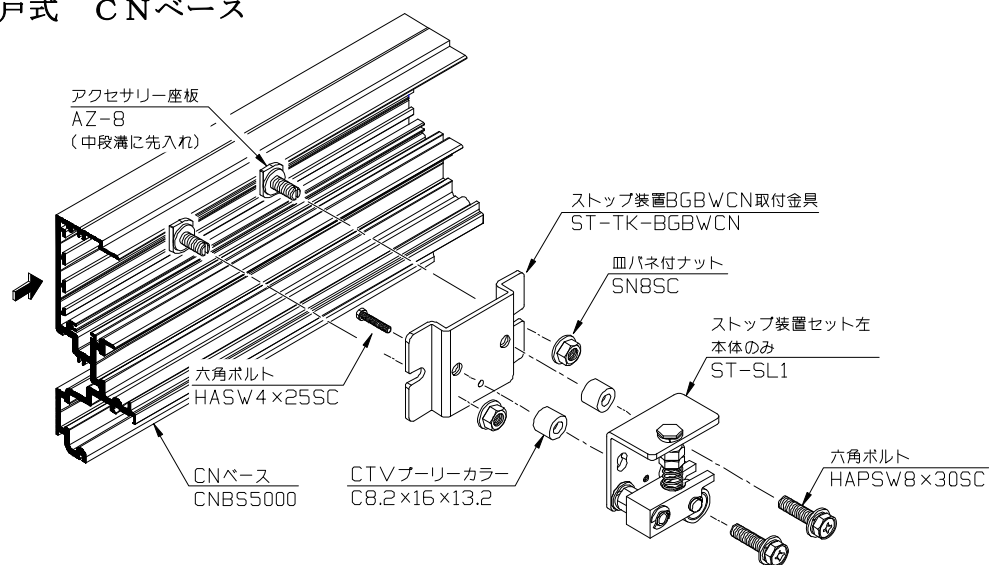
8. 取付け金具の区別について

下記ベースへの取付けには専用金具が必要ですので、ご注意ください。
 その他、BC・DC・NC・CCベースには取付金具は不要です。

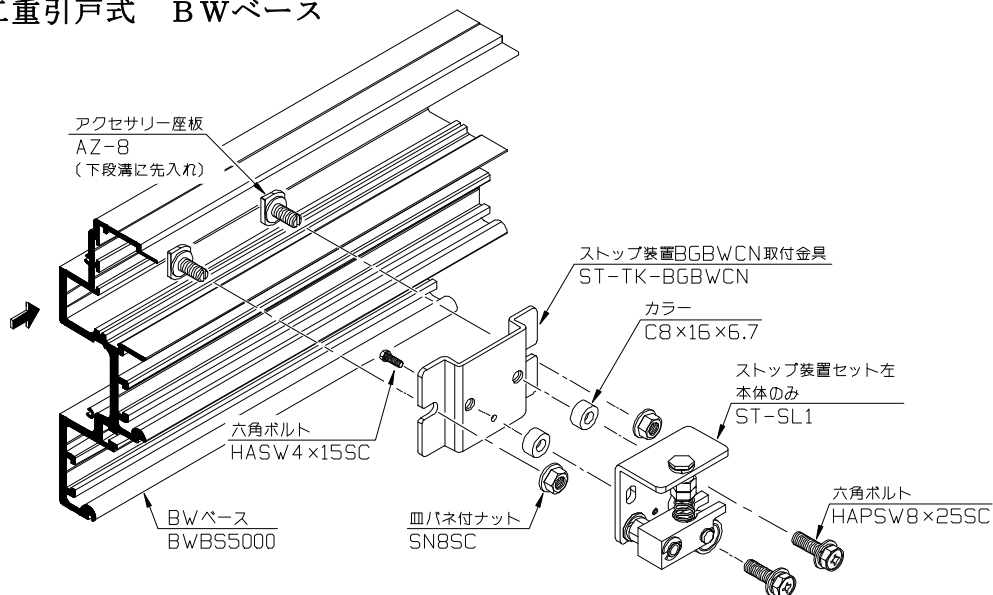
1. 重量後付式 BGベース



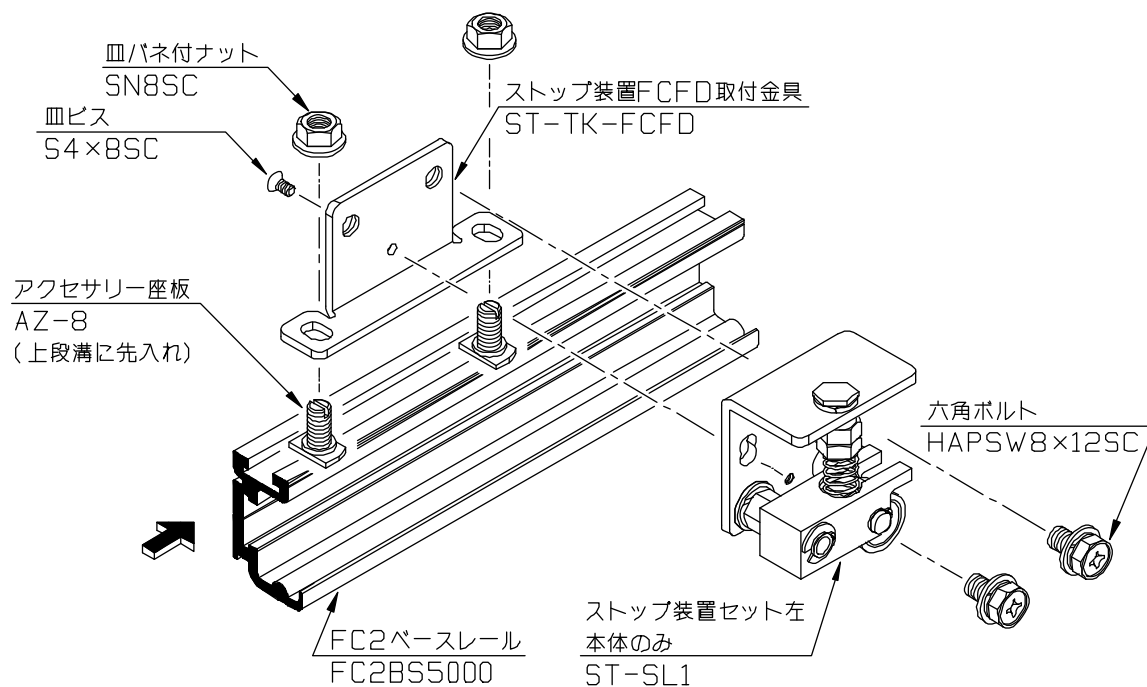
2. 二重引戸式 CNベース



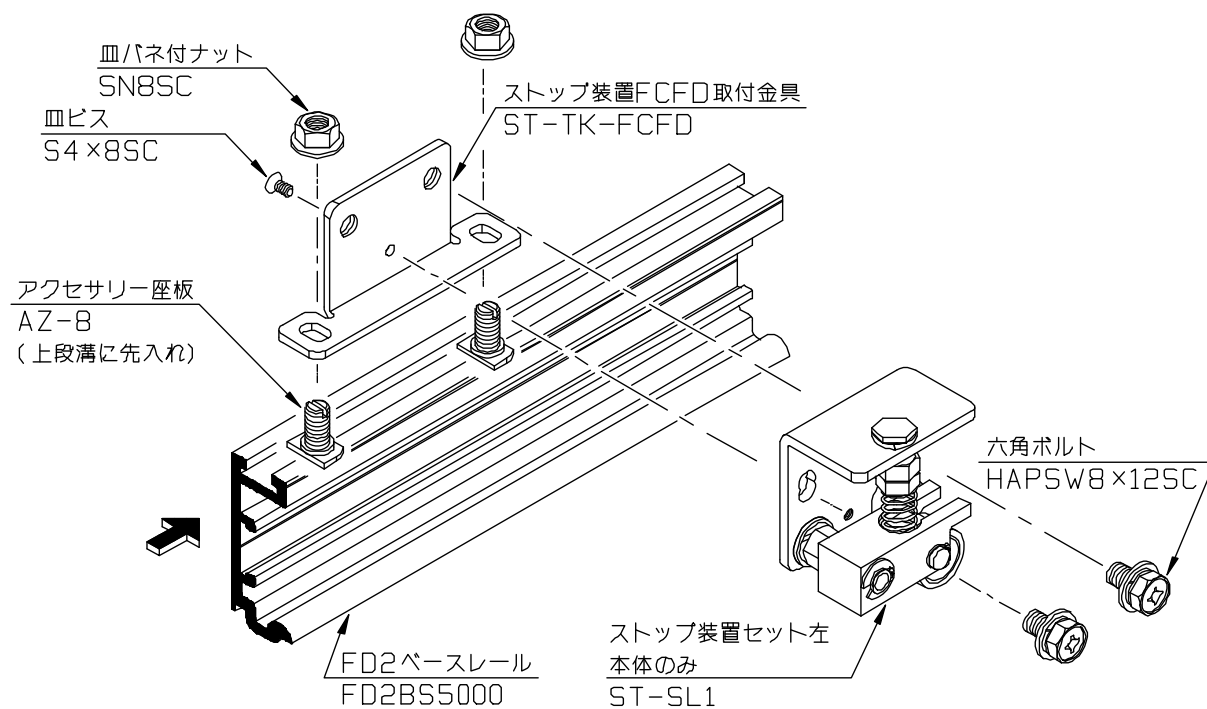
3. 重量二重引戸式 BWベース



4. フラットバー式 FCベース

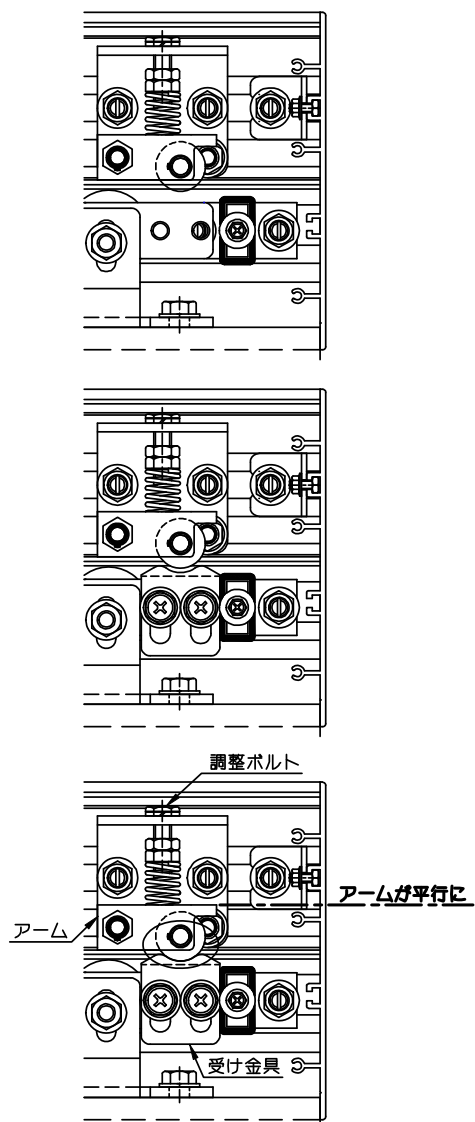


5. 重量フラットバー式 FDベース

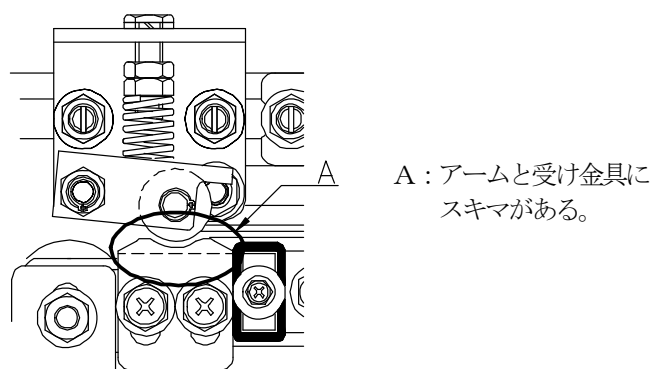


9. ストップ装置の取付け方法

ドアの建付け調整完了後、ベースのフリースライド溝を利用して先入れした、M8タイプのアクセサリ座板：AZ-8にて下記要領で、ストップ装置の取付けを行ってください。

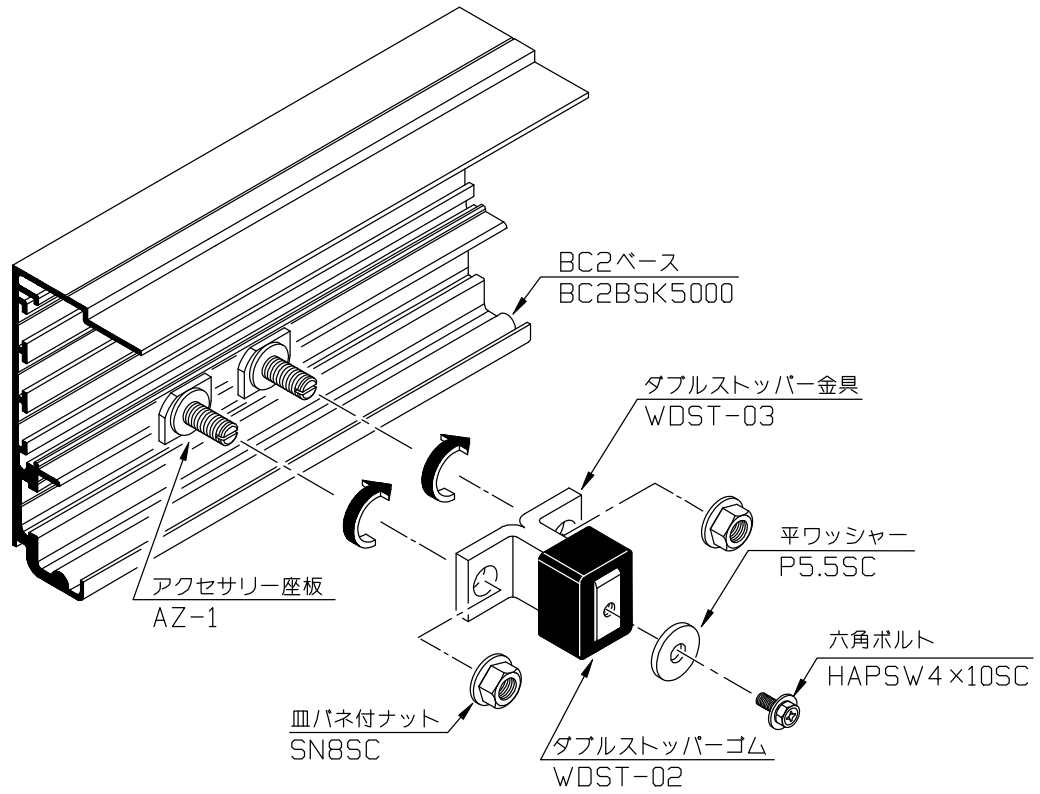
- 
- 1) ストップ装置の位置を決めた後、皿バネナットを仮締めしてください。
 - 2) 中間板M8タップに、受け金具をボルト2カ所で仮締めしてください。
 - 3) 本体装置のベアリング部が、受け金具に入る位置か確認し、余圧を効かせる為アームが平行になる様に調整してください。
 - 4) 位置が決まりましたら、ボルト・ナットを本締めしてください。
本締め後は、開閉動作をさせて本装置が機能しているかを確認してください。

アームが下ると、保持力が十分に確保できなくなりますので、調整時には注意をお願いします。

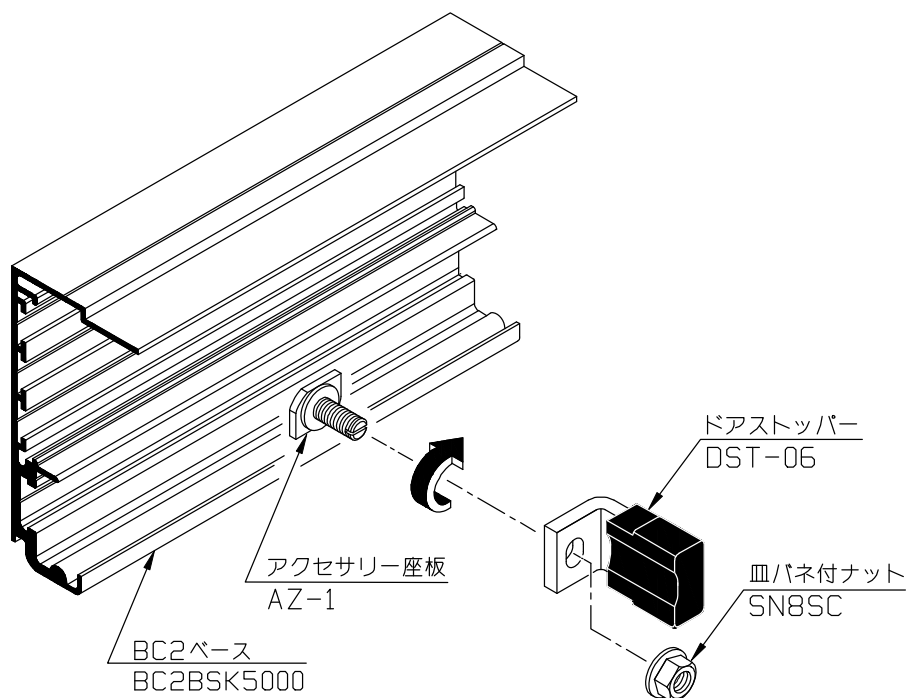


10. ダブルストッパーの取付け

● 手動ドア用



● 自動ドア用



1 1 . ご使用上の注意事項 お施主様にもご説明お願いいたします。

1. 本品は手動の開閉速度等によりドアがハネ返るなど、保持条件が変わりますので、ご使用の注意を関係先様にゆっくりと開閉していただく様、ご説明お願いいたします。
2. PL法（製造物責任法）の施行にともない、不慮の事故が発生した場合には重大な過失責任を問われる可能性がありますので、手動ドアの場合はベルトを組込みしたご使用方法を実施してください。
3. 各部調整の際には、危険防止のためドアストッパーなどを使用して、全閉または全開停止中に調整作業をしてください。
4. 下部ガイドレールに小石やゴミが詰まっていますと、走行の障害や故障の原因となりますので、適宜清掃をお願いしてください。
5. 各部のビス、ボルト、ナット類はしっかりと締め付けてください。
又、メッキ処理につきましては、全て「三価クロメートメッキ」品を使用しています。
6. 安全対策のためドア等に注意シール、戸袋注意シールを貼ってください。
7. 日常のお手入れについて

- 1) 通行範囲内に物が置かれていませんか。
下部ガイドレールに異物をはさまっていませんか。



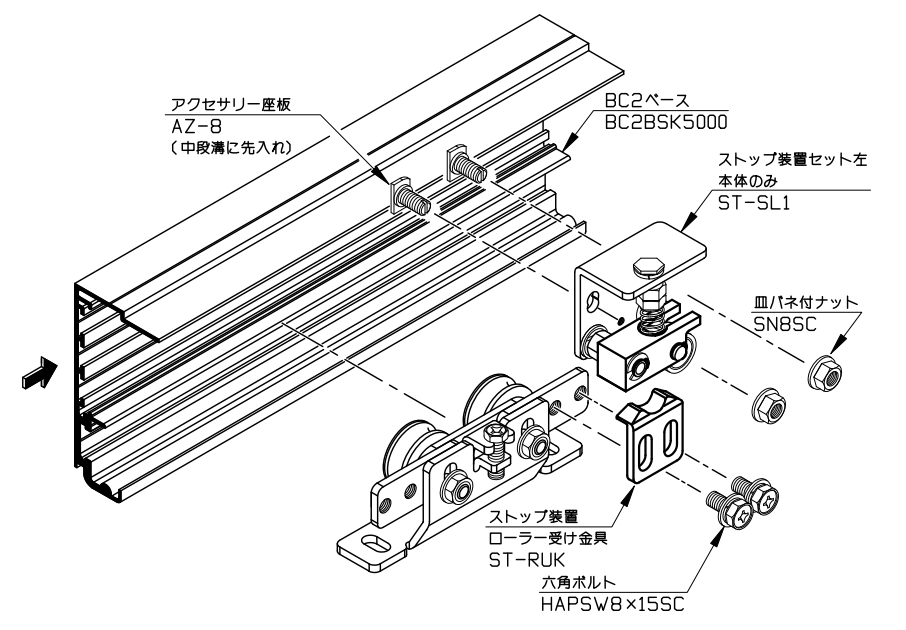
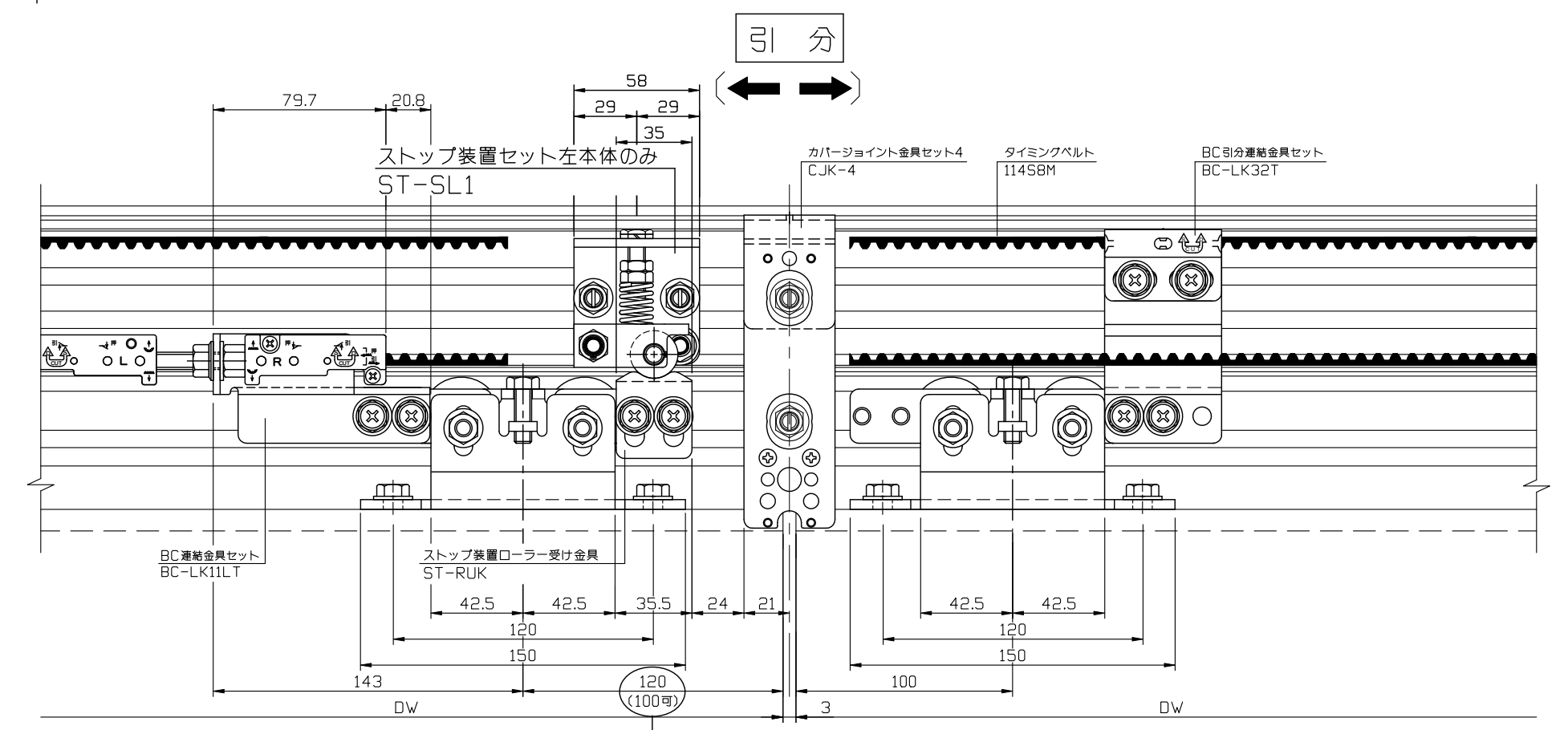
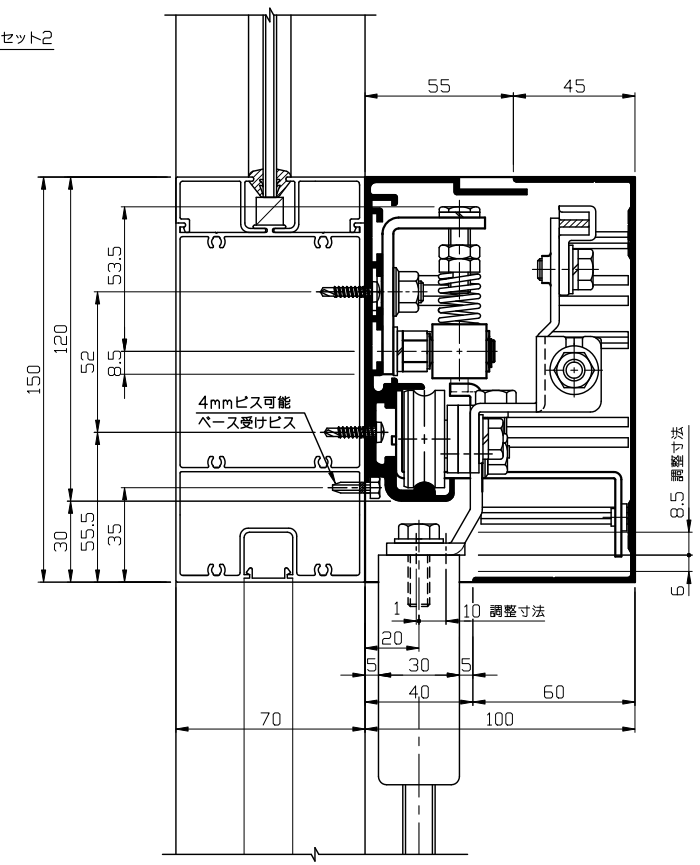
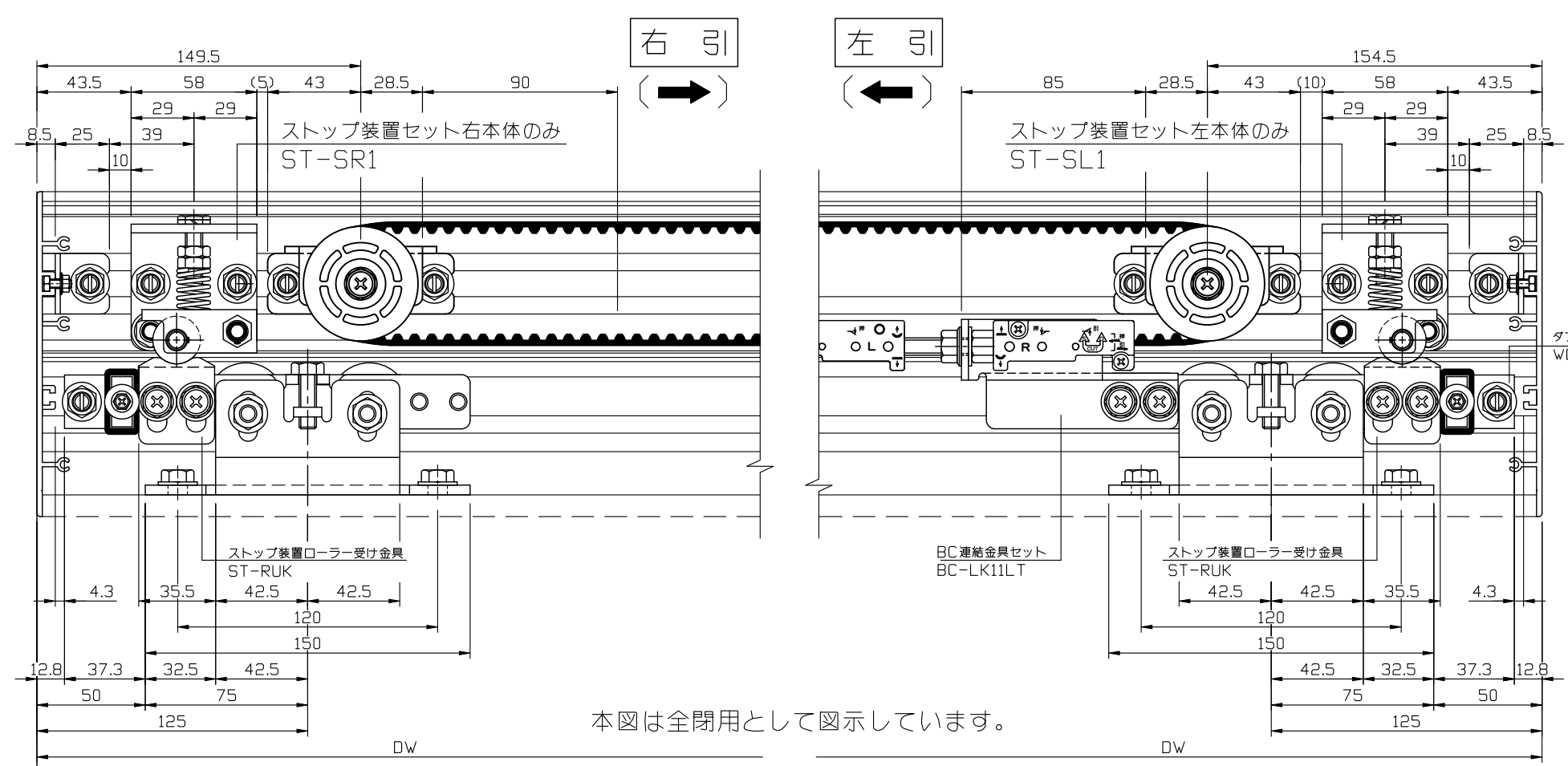
物を取除いてからドアの開閉をしてください。

- 2) 異常音が出たり、異常な動作が出ていませんか。
ドアや取手の取付けネジにゆるみが出ていませんか。
ドアが全開した時に、しっかりと装置が機能していますか。
ドアが全閉した時に、しっかりと装置が機能していますか。
故障かな？と思ったら。



施工業者にご連絡・ご相談ください。

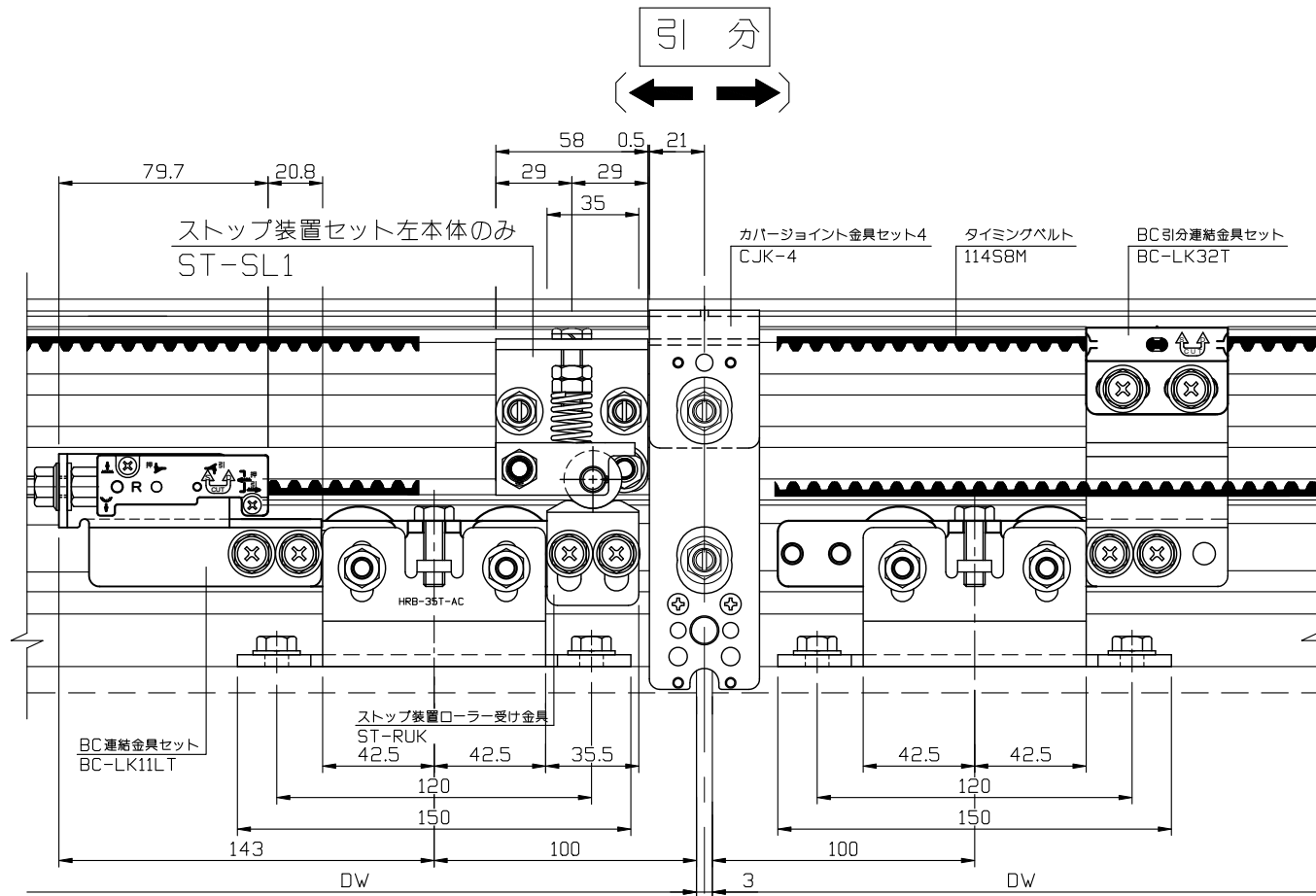
12-1	BCタイプ取付図		22
勝手	片引		引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右	ストップ装置セットL
吊元寸法	125		120
特記	全開保持も可能です。		



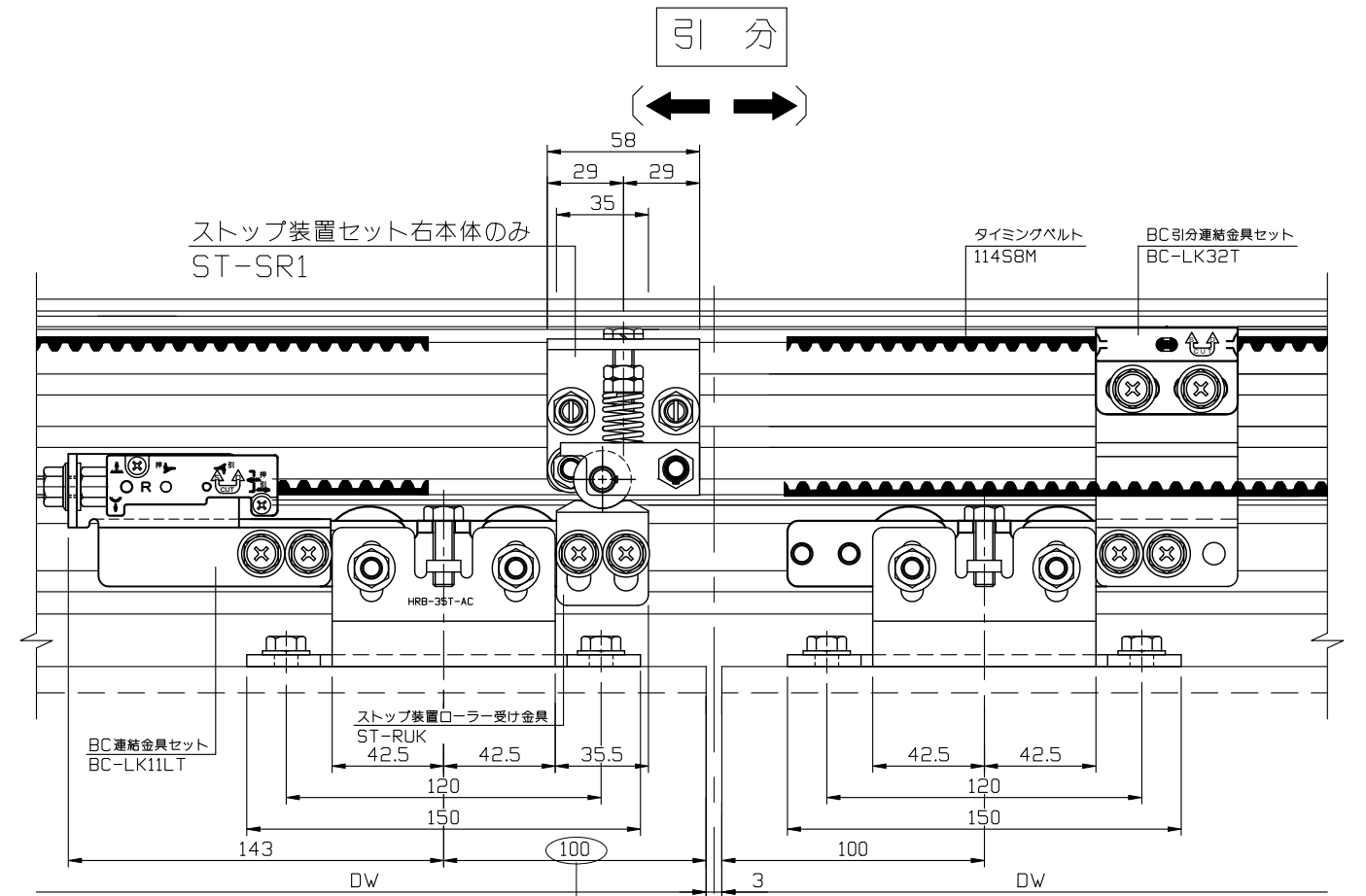
●左引・引分の場合

12-1	BCタイプ取付図	23
勝手	引分	
対応装置	ストップ装置セット左、右	
吊元寸法	100	
特記	全開保持も可能です。	

100吊元の例 ストップ装置左用



100吊元の例 ストップ装置右用



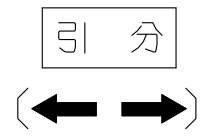
カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可

2分割金具付きの場合は、上図の様に金具との干渉を防ぐ為左用を標準とします。左右勝手があるのはこの様な理由によります。

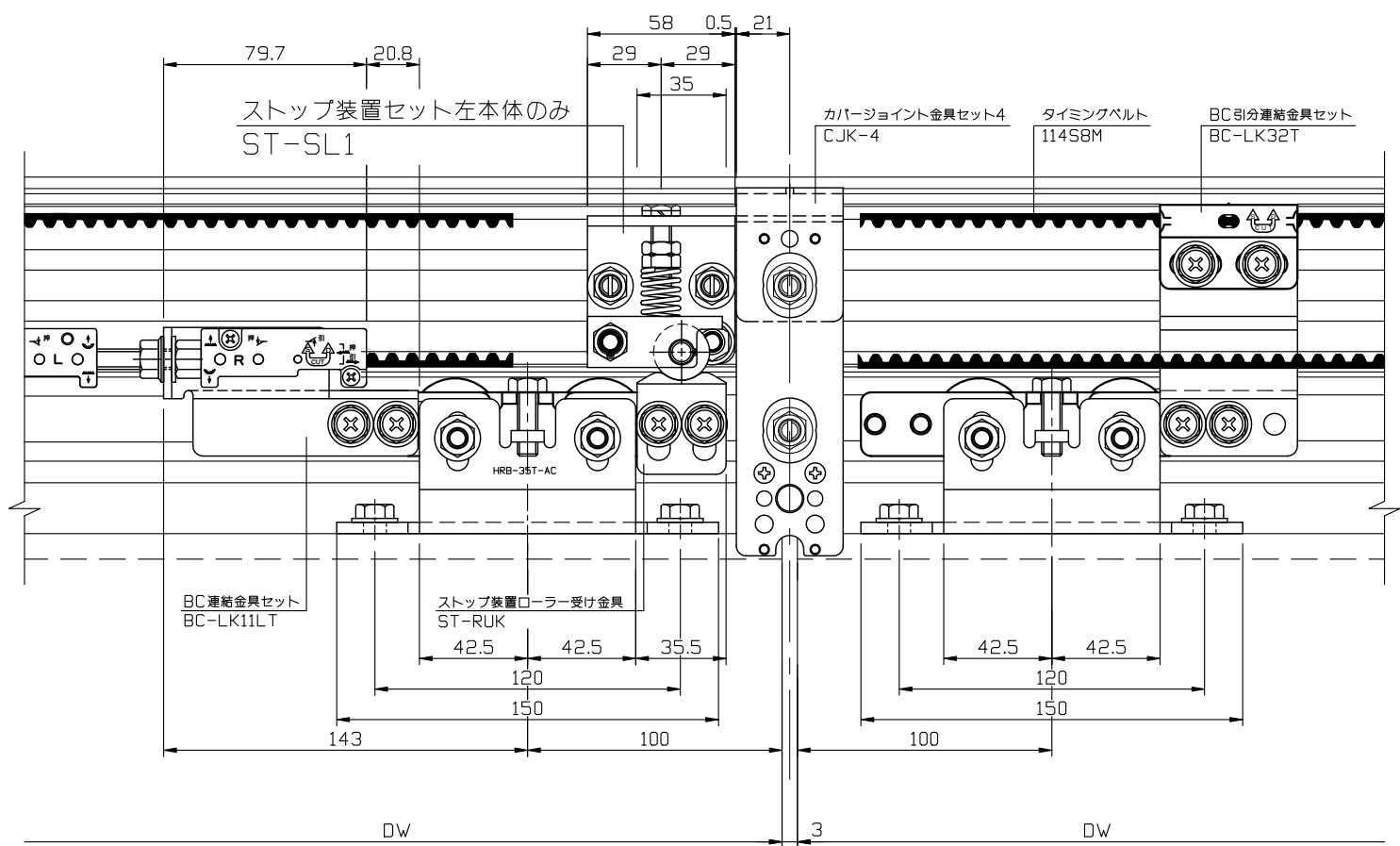
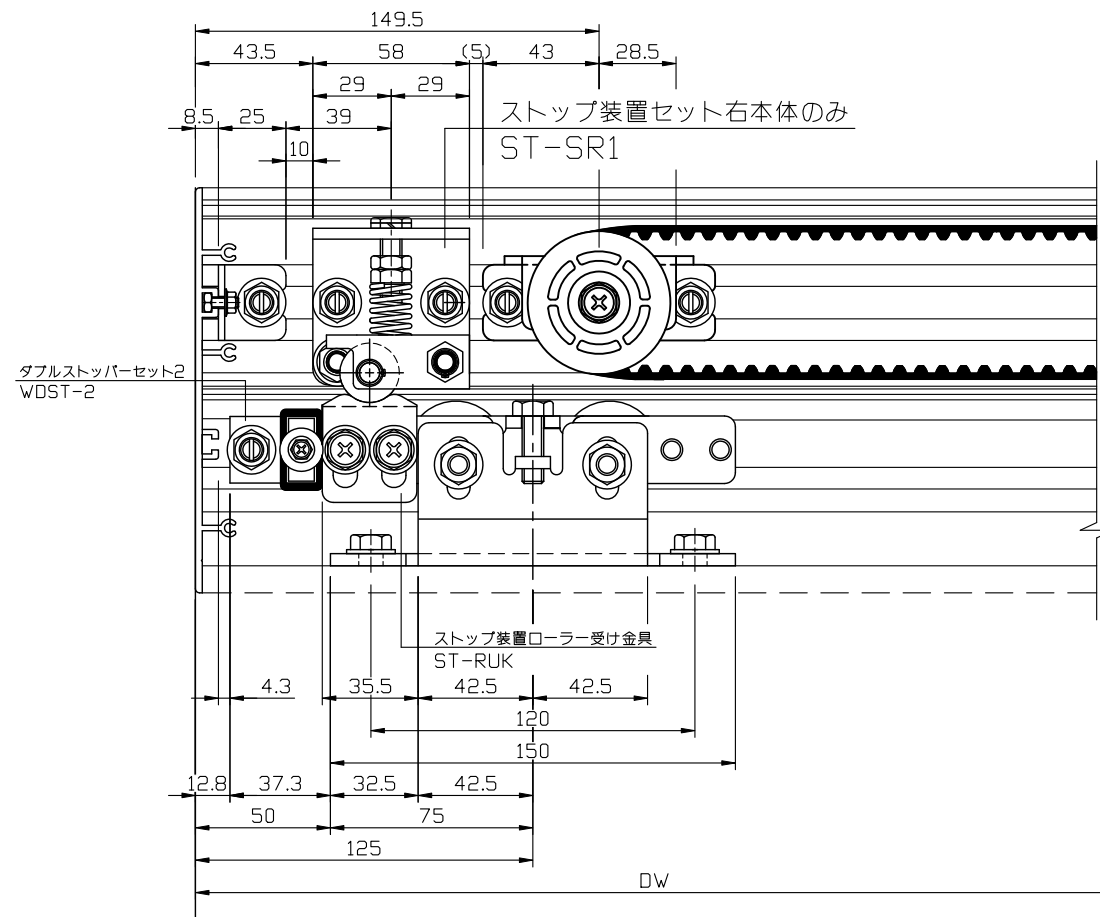
2分割金具なしの場合は、上図の様に右用でも取付可能です。

12-1	BCタイプ取付図	24
勝手	引分	
対応装置	ストップ装置セット左、右	
吊元寸法	100、125	
特記	全開保持も可能です。	

100吊元の例



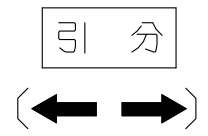
全開



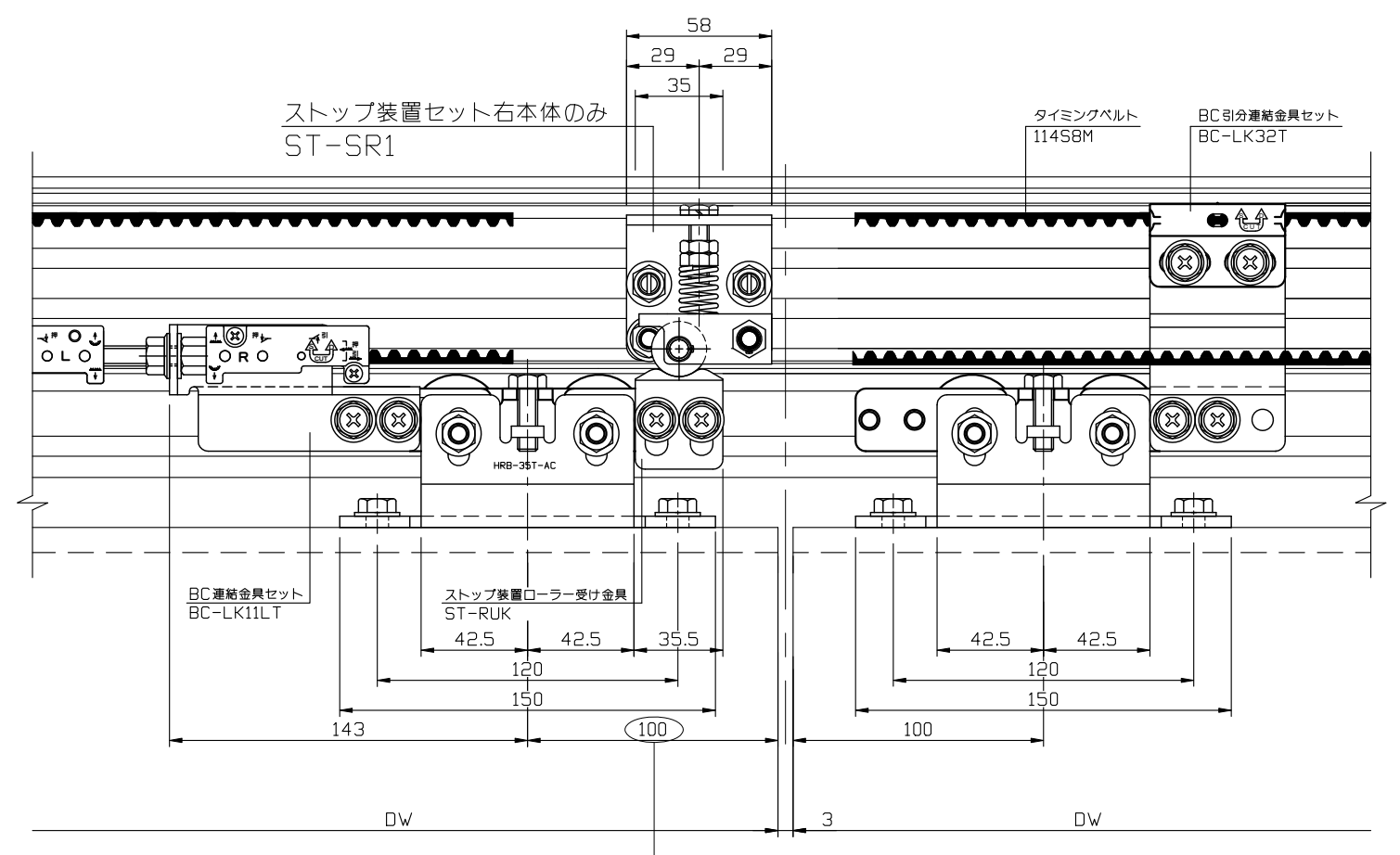
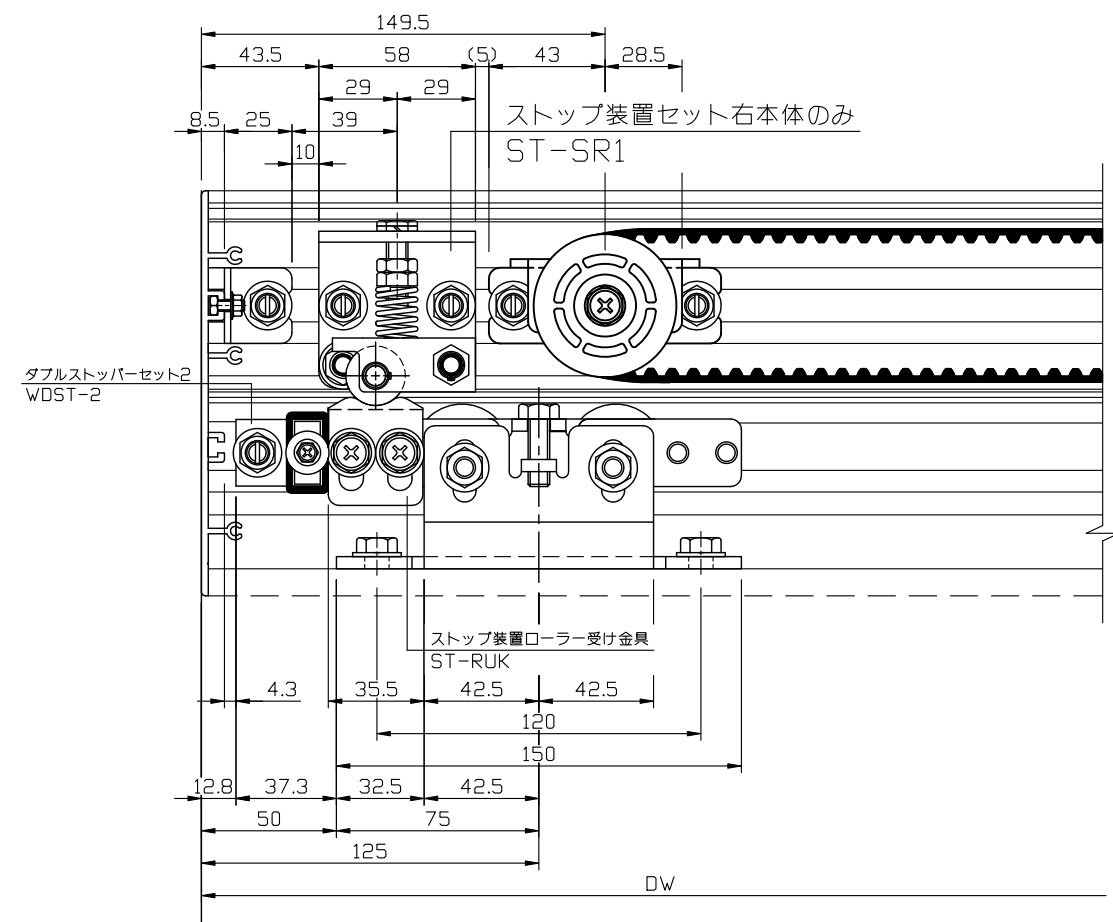
2分割金具付きの場合は、上図の様に金具との干渉を防ぐ為左用を標準とします。左右勝手があるのはこの様な理由によります。

12-1	BCタイプ取付図	25
勝手	引分	
対応装置	ストップ装置セット左、右	
吊元寸法	100、125	
特記	全開保持も可能です。	

100吊元の例

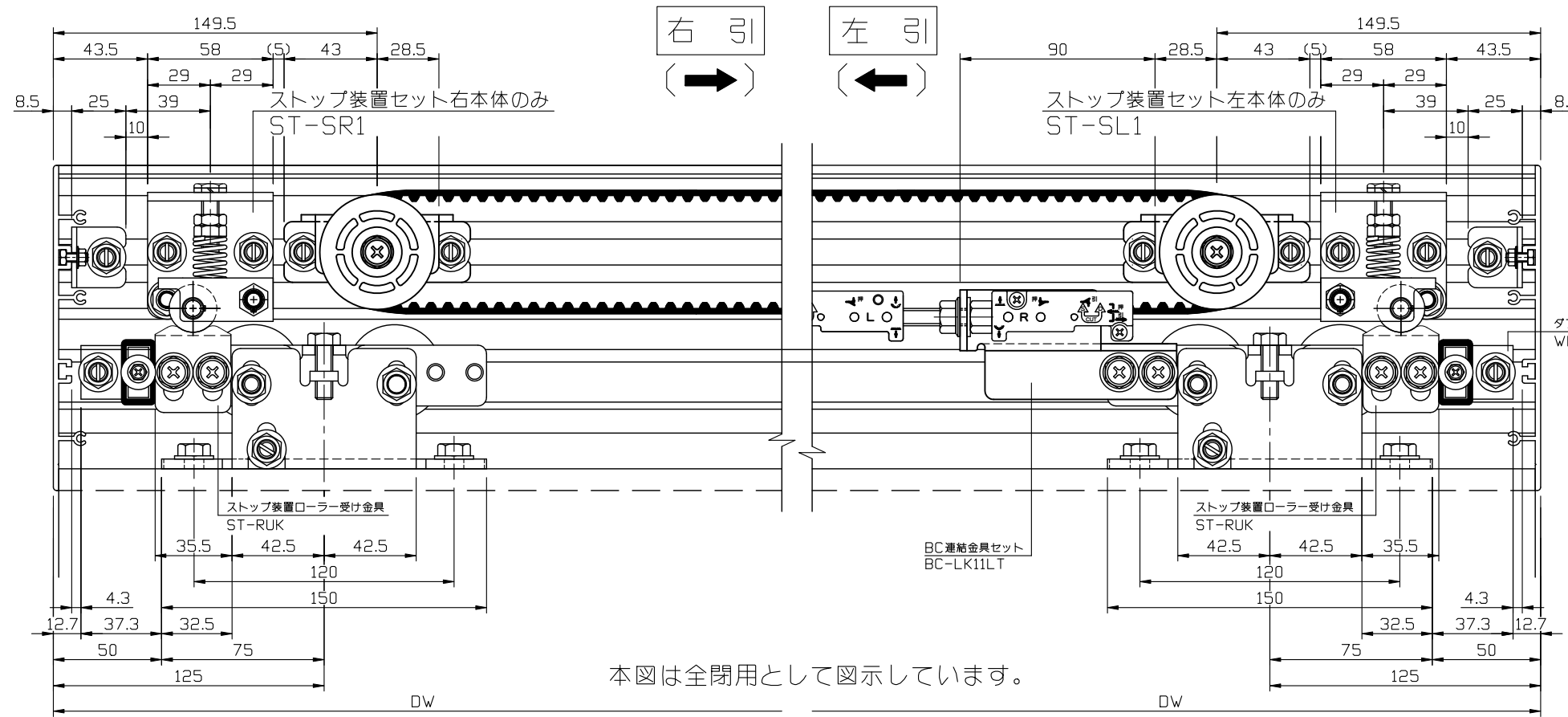


全開

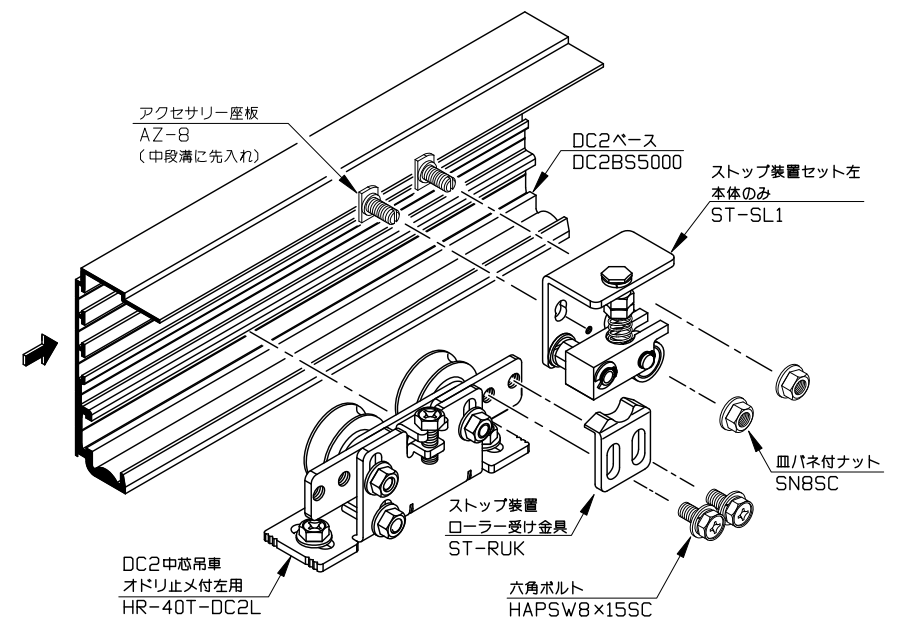
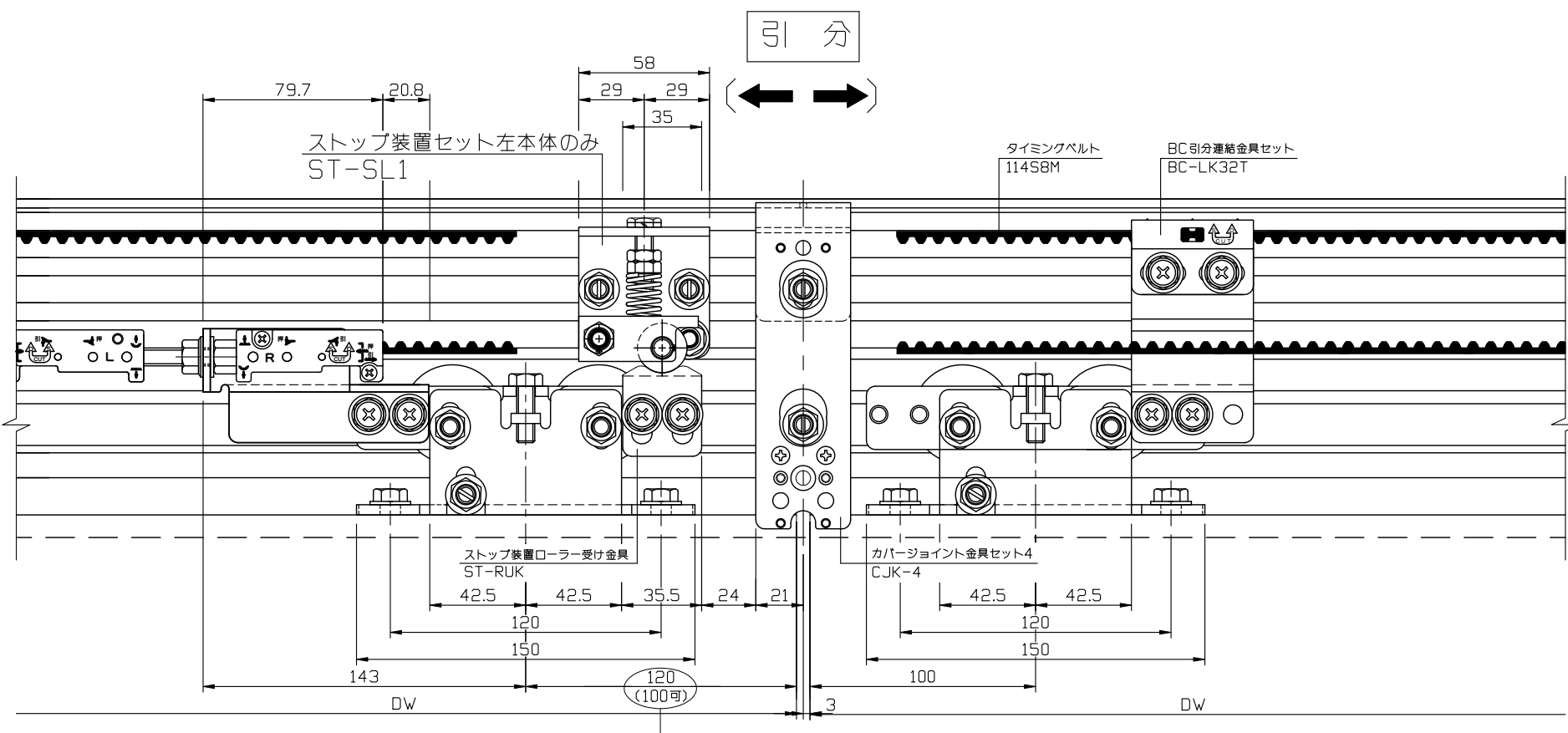
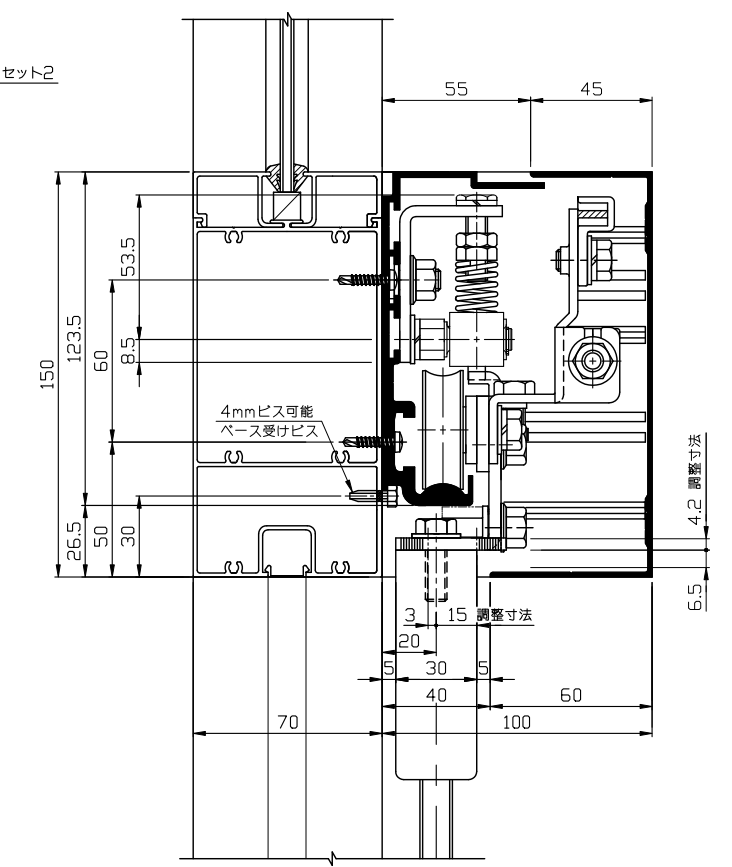


→ カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可

2分割金具なしの場合は、上図の様に右用でも取付可能です。



勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右 ストップ装置セットL
吊元寸法	125	120
特記	全開保持も可能です。	

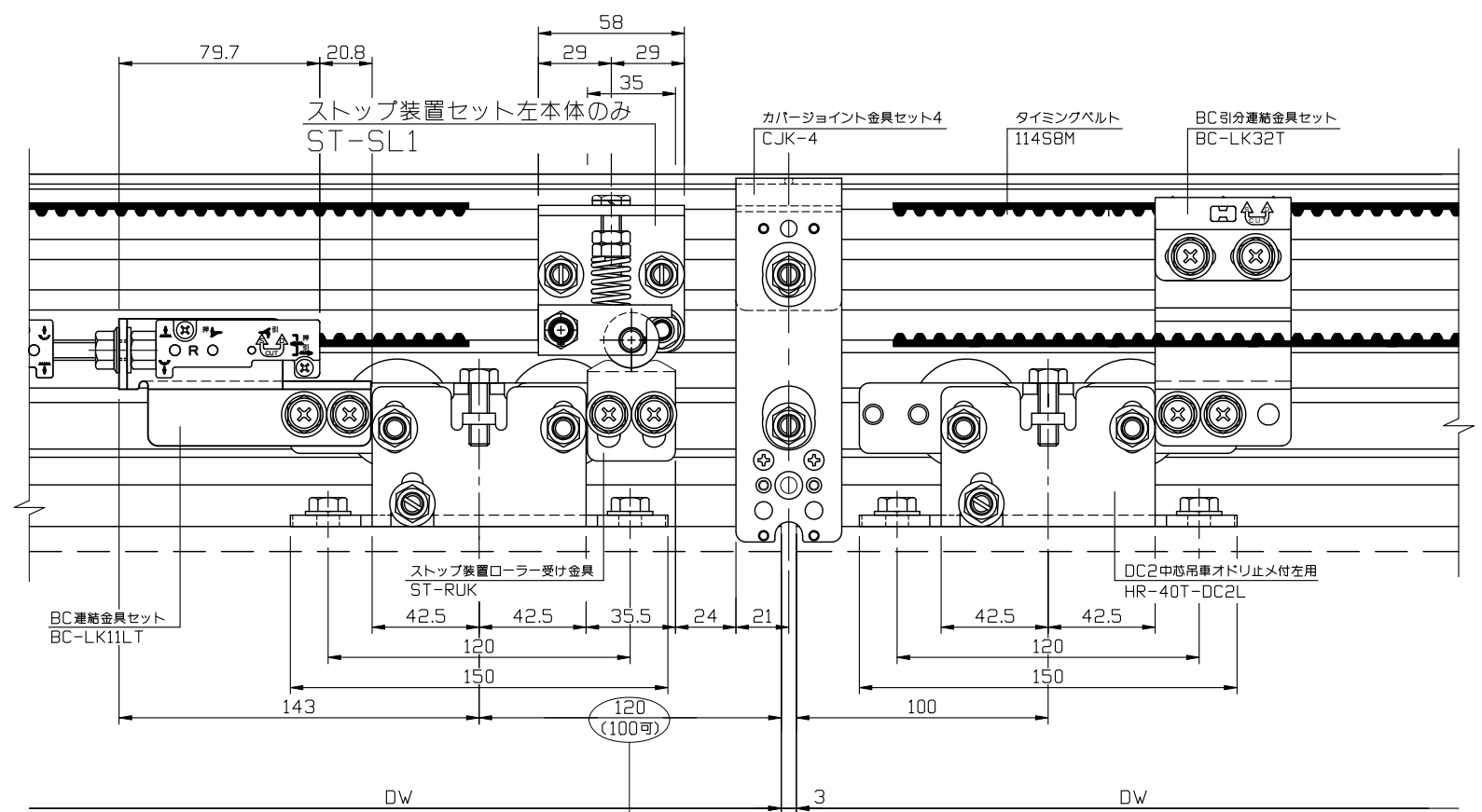
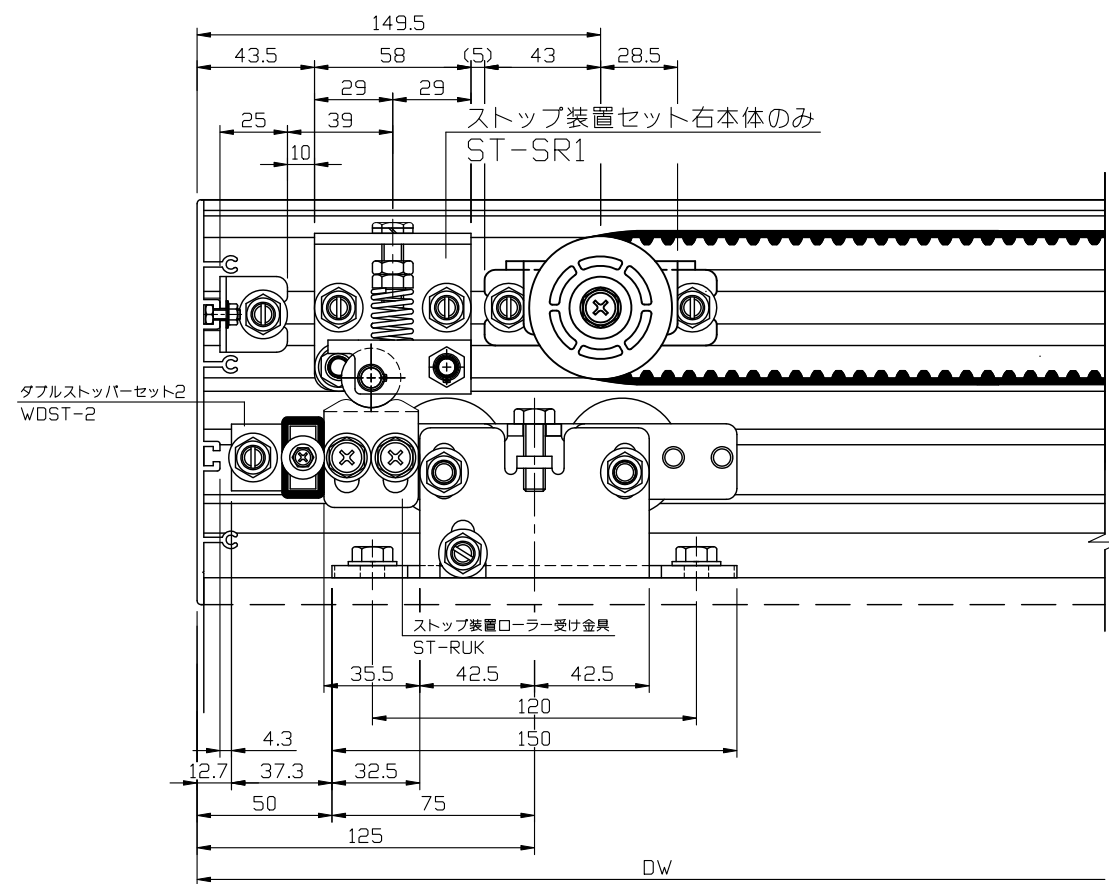


●左引・引分の場合

勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セットL
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	125		120
特記	全開保持も可能です。		

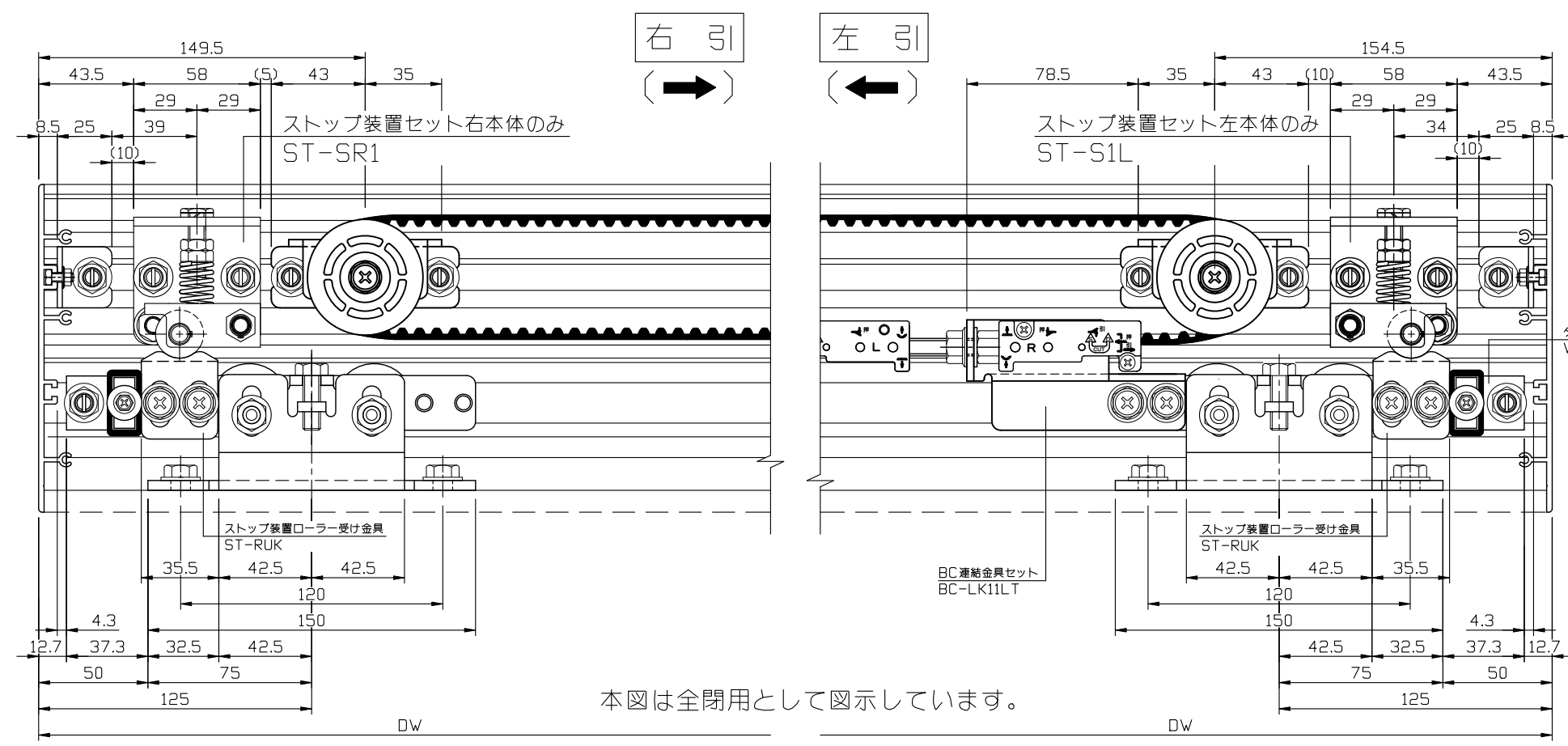
引分
 (← →)

全開

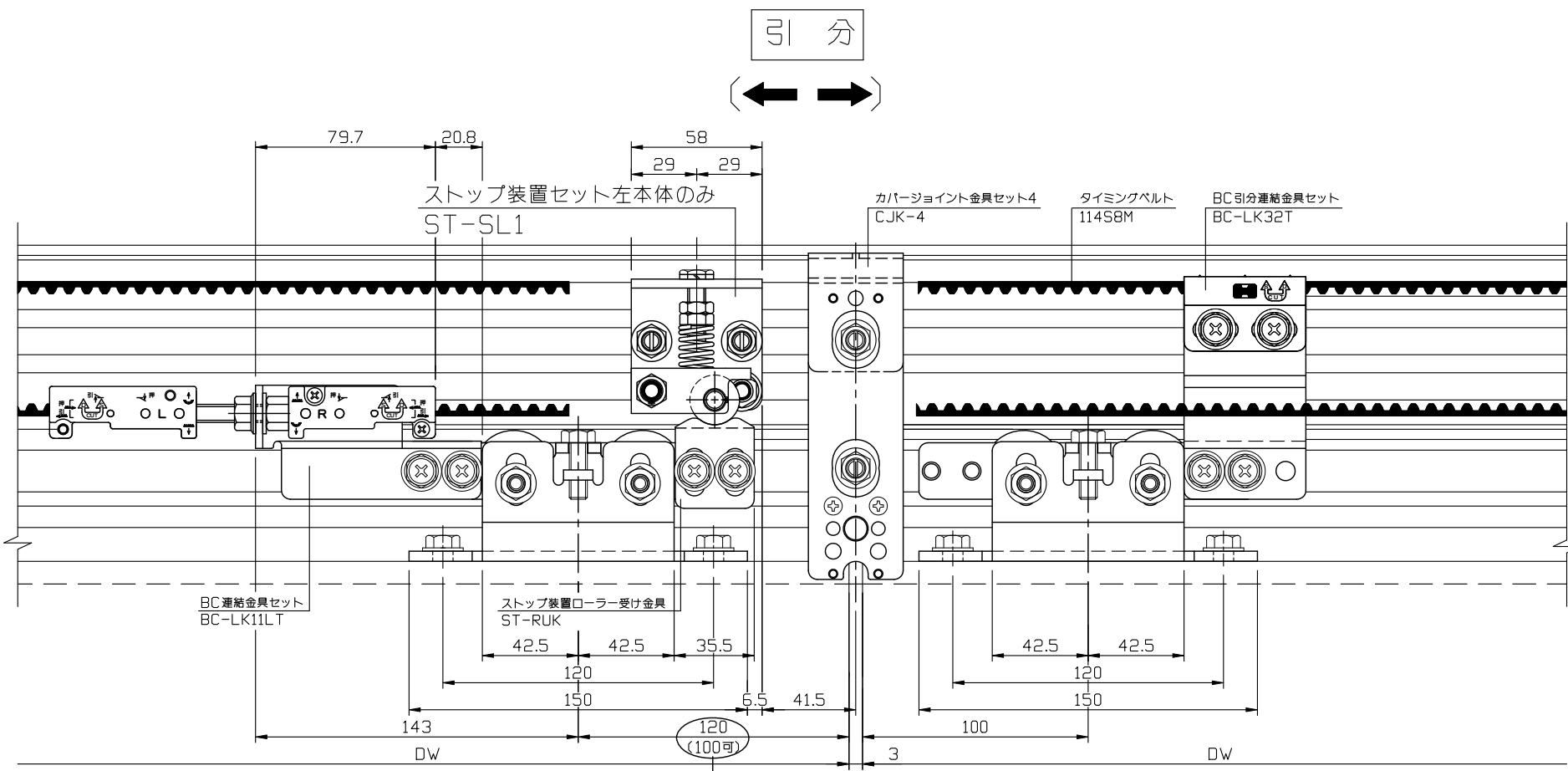
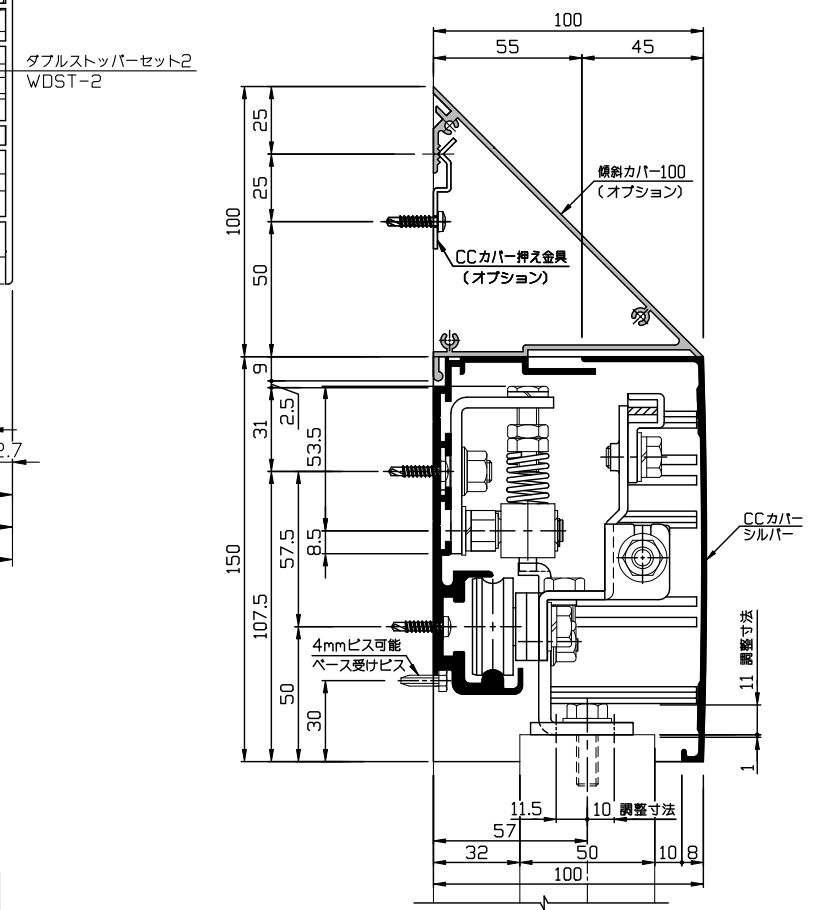


2分割金具付きを標準とする場合120となります。
 100の場合は技術資料12-1 (23ページ) ご参照ください。

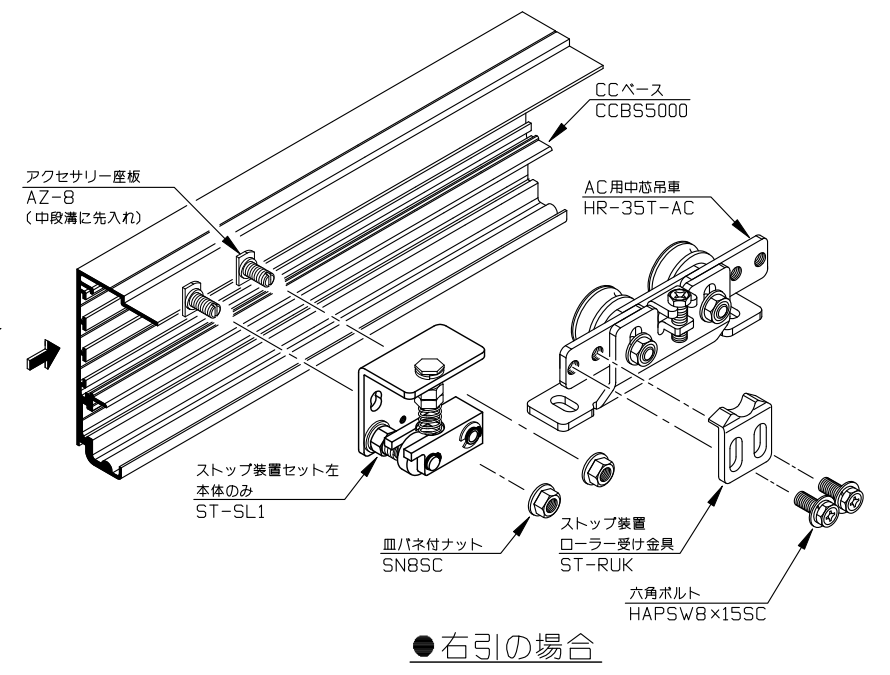
12-3	CCタイプ取付図	28
勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	125	
特記	全開保持も可能です。	



本図は全閉用として図示しています。



2分割金具付きを標準とする場合120となります。
100の場合は技術資料12-1 (23ページ) 参照ください。

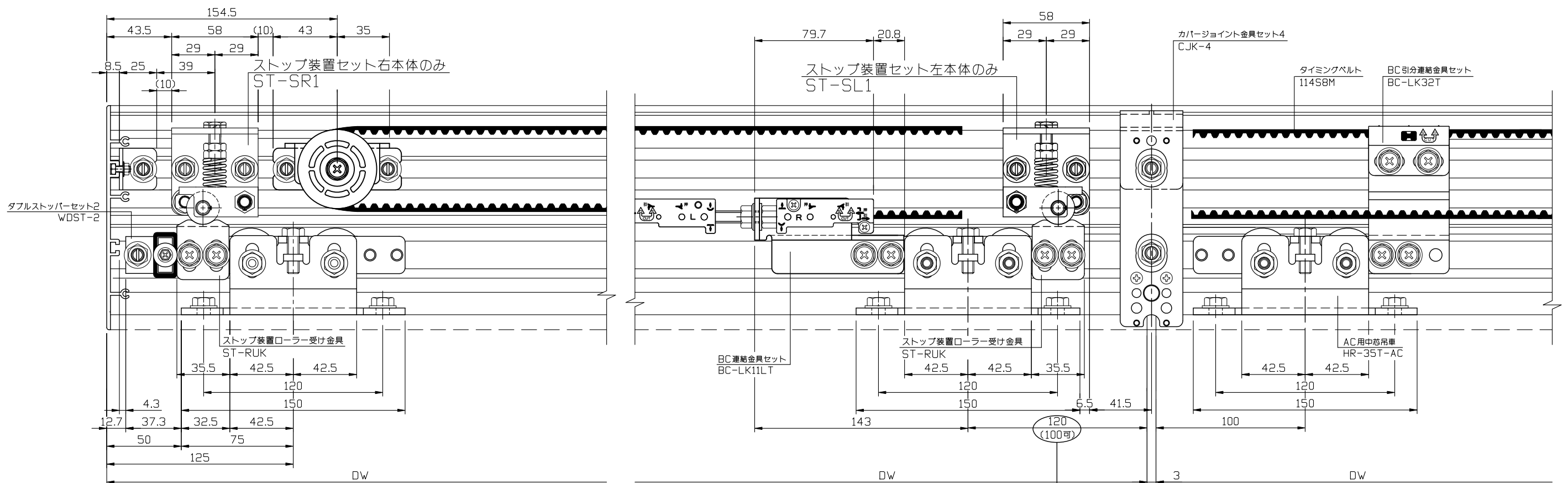


勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右 ストップ装置セット左
吊元寸法	125	120
特記	全開保持も可能です。	

引分

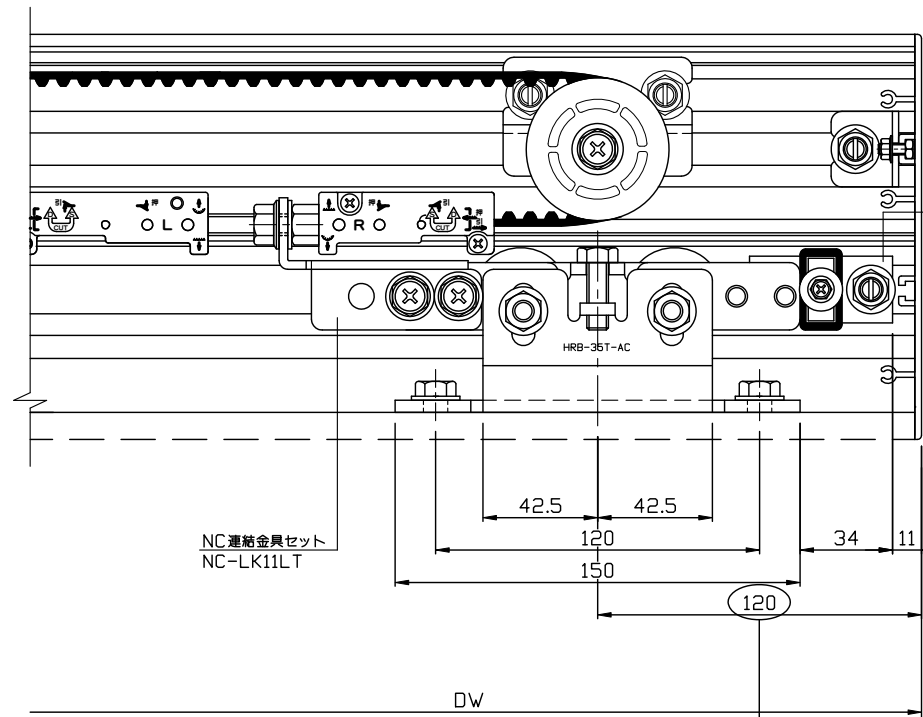
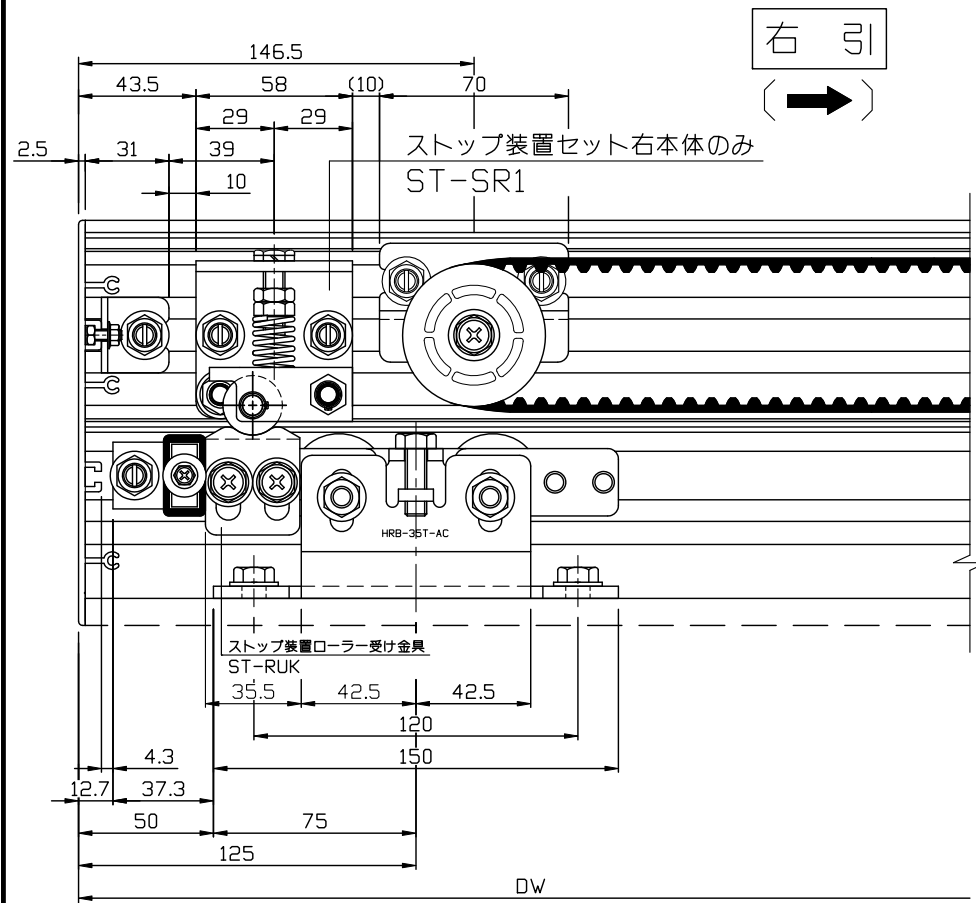


全開

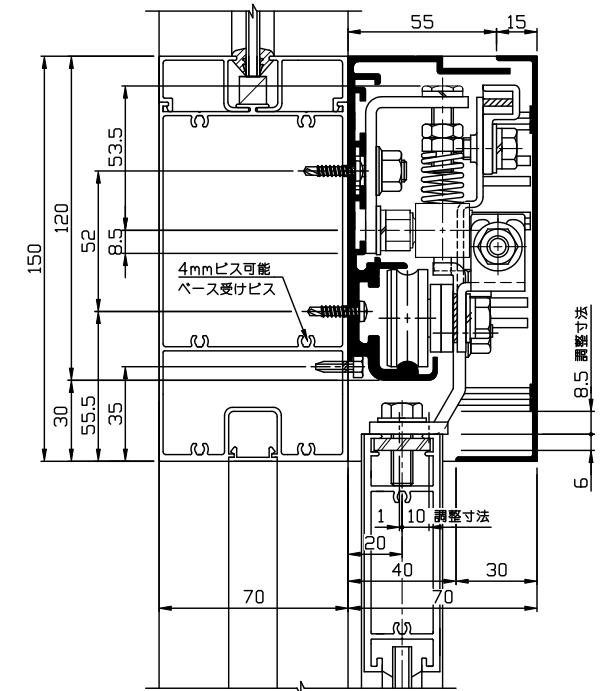


2分割金具付きを標準とする場合120となります。
100の場合は技術資料12-1 (23ページ) ご参照ください。

勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	125	
特記	全開保持も可能です。 各連結金具にM8平ワッシャー×2枚使用。(下図参照)	



ダブルストッパーセット2
WDST-2

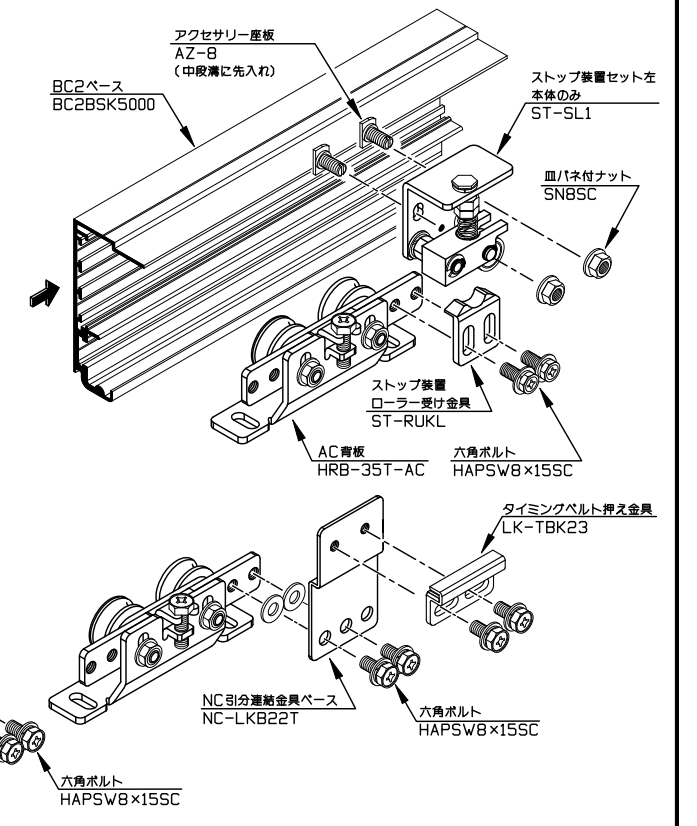
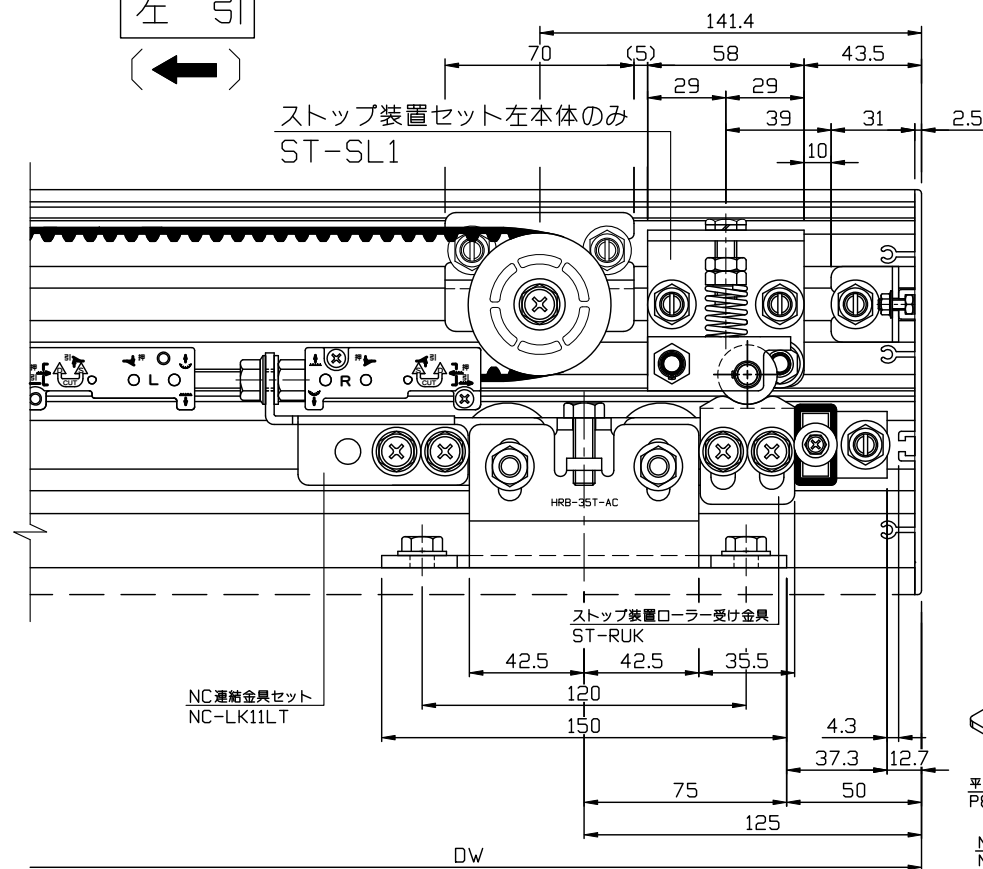
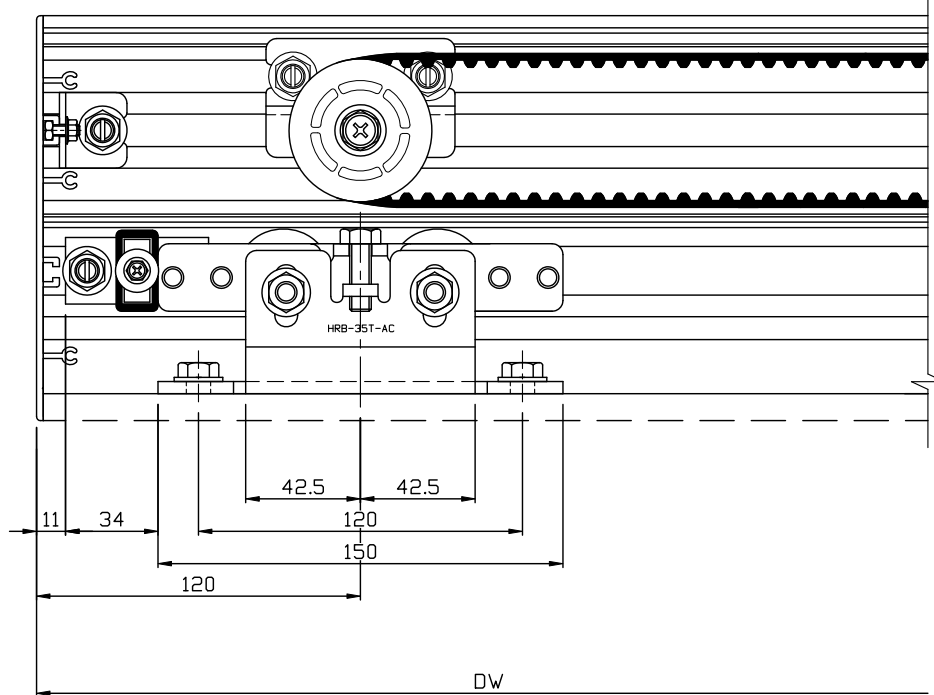


全開保持の場合140となります。技術資料12-4(32ページ)ご参照ください。

左引



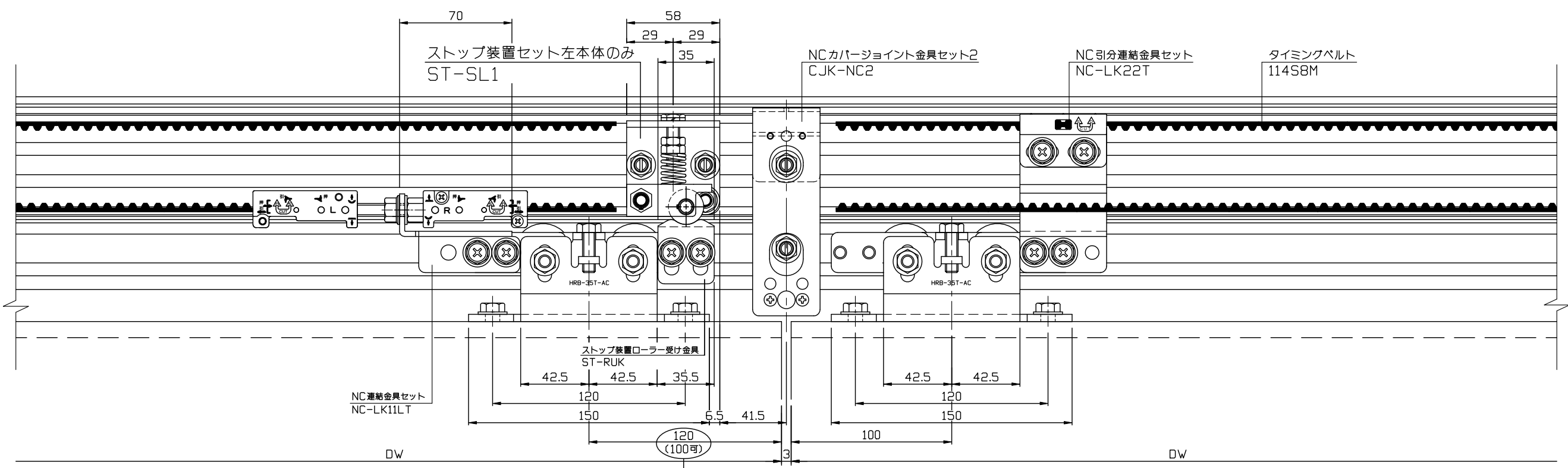
ストップ装置セット左本体のみ
ST-SL1



● 左引・引分の場合

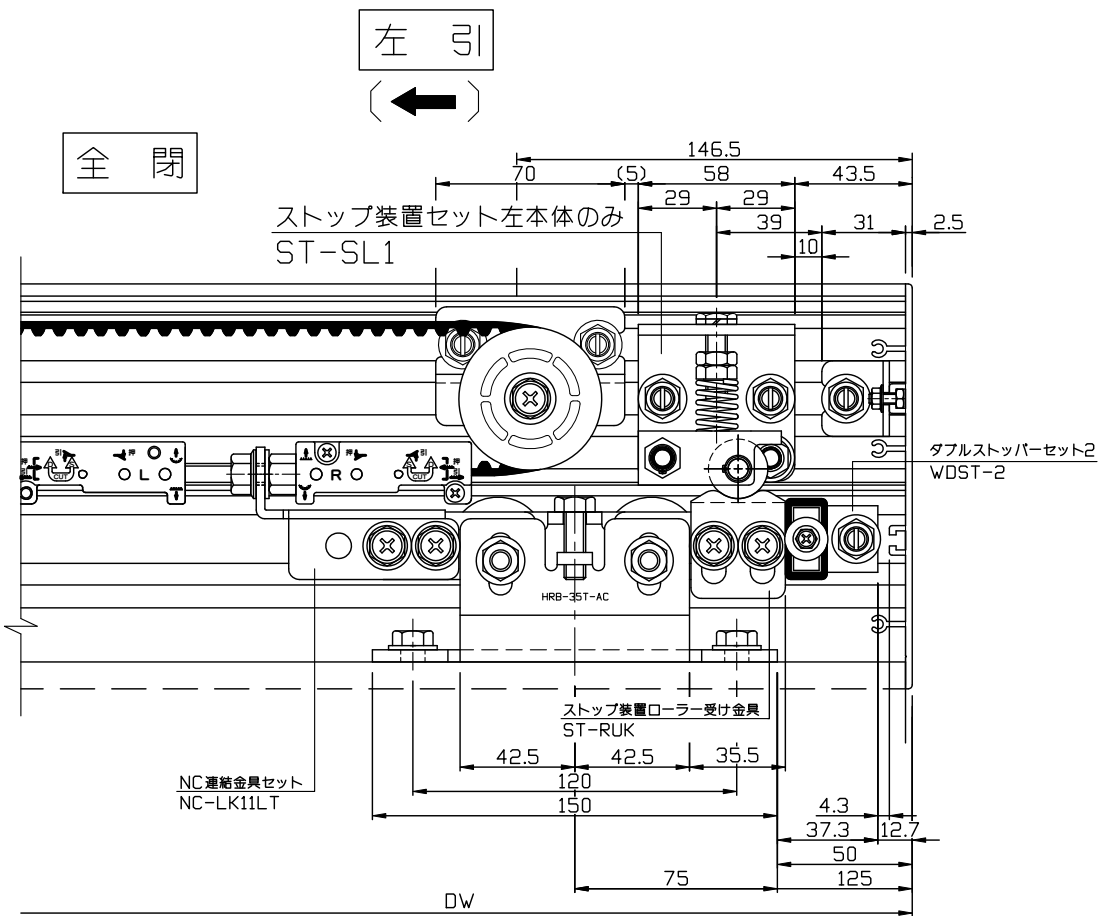
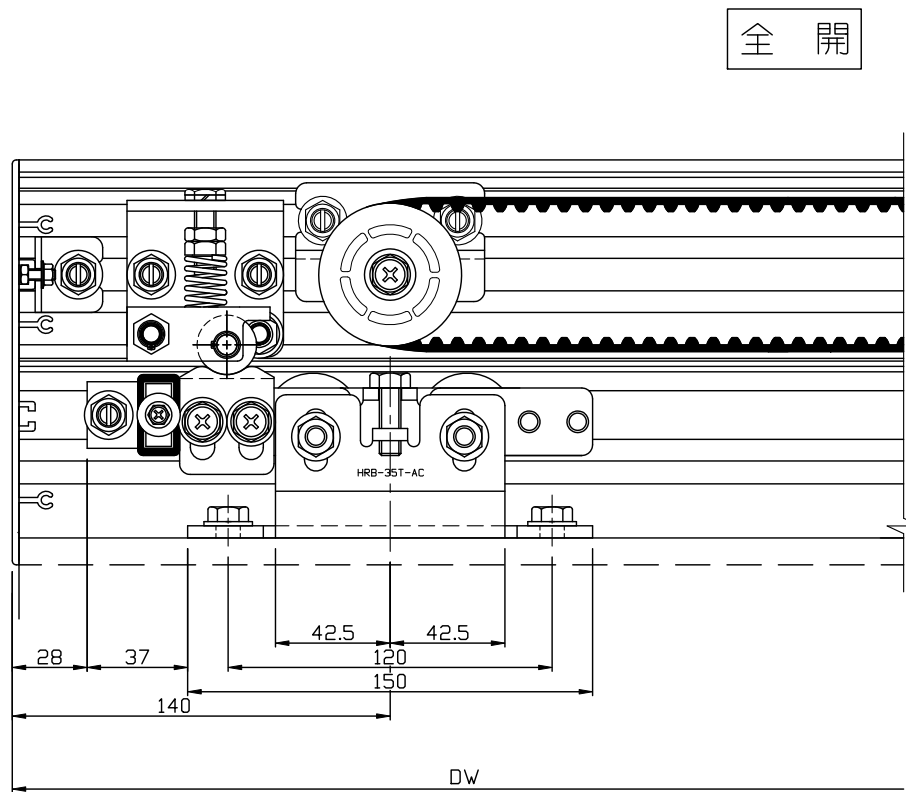
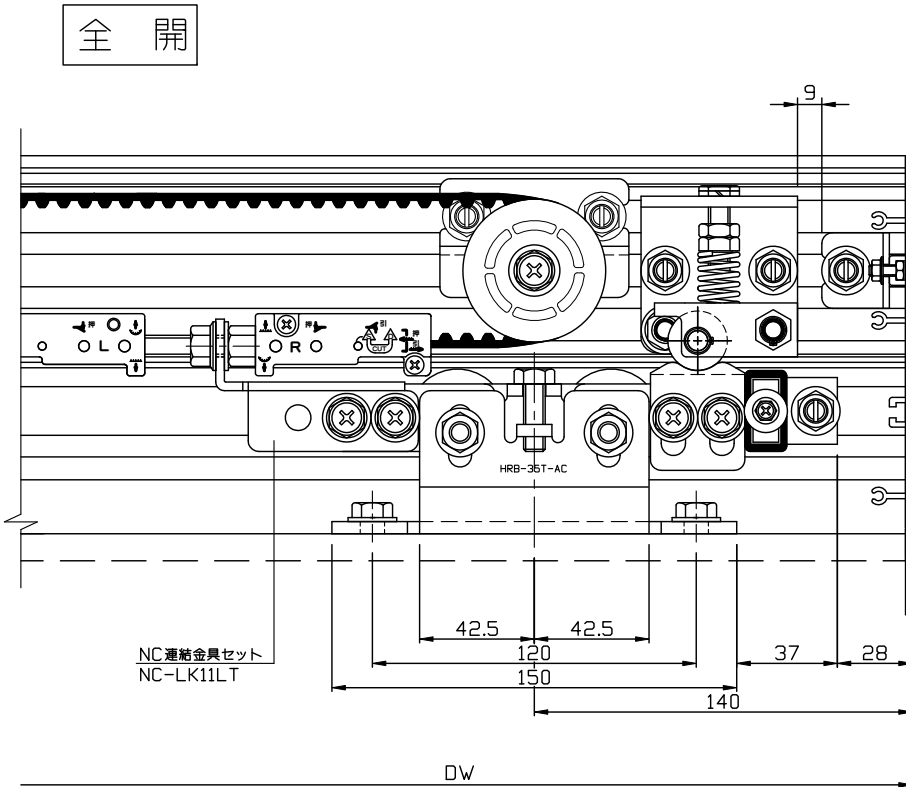
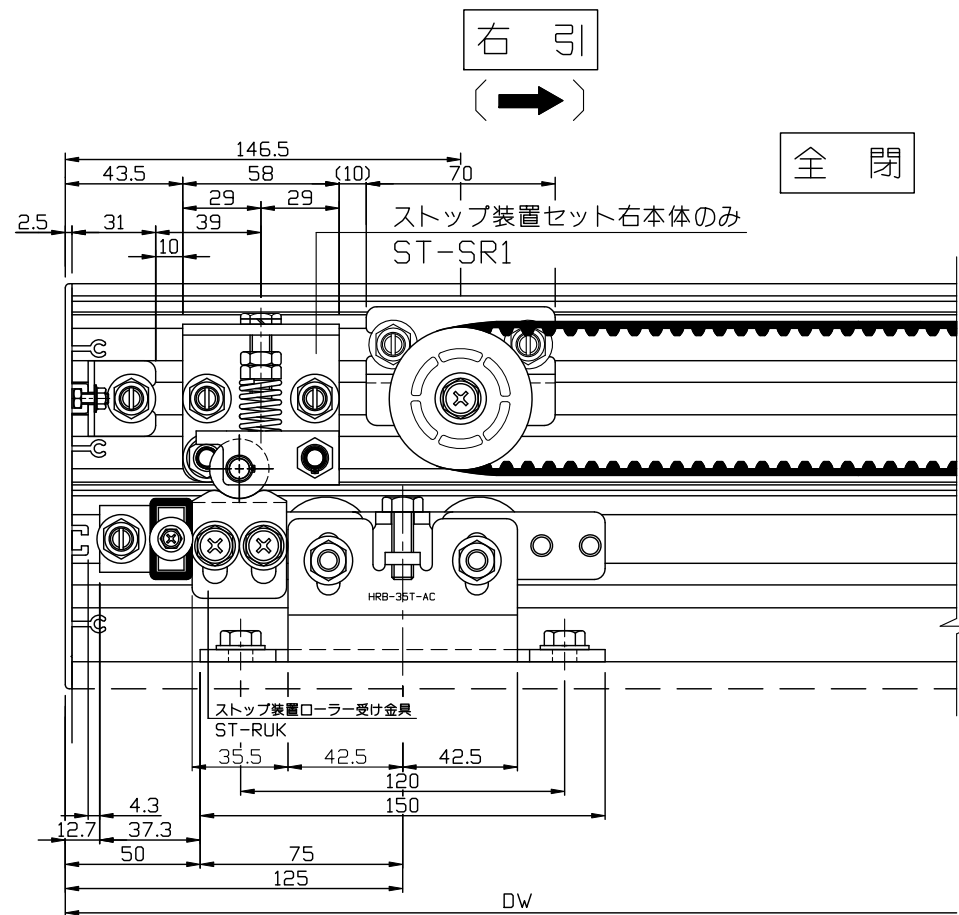
12-4	NCタイプ取付図		31
勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	120		120
特記	全開保持も可能です。 各連結金具にM8平ワッシャー×2枚使用。		

引分



2分割金具付きを標準とする場合120となります。
 100の場合は技術資料12-1(23ページ)ご参照ください。

勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	125、140	120
特記	全開保持の場合です。 各連結金具にM8平ワッシャー×2枚使用。	

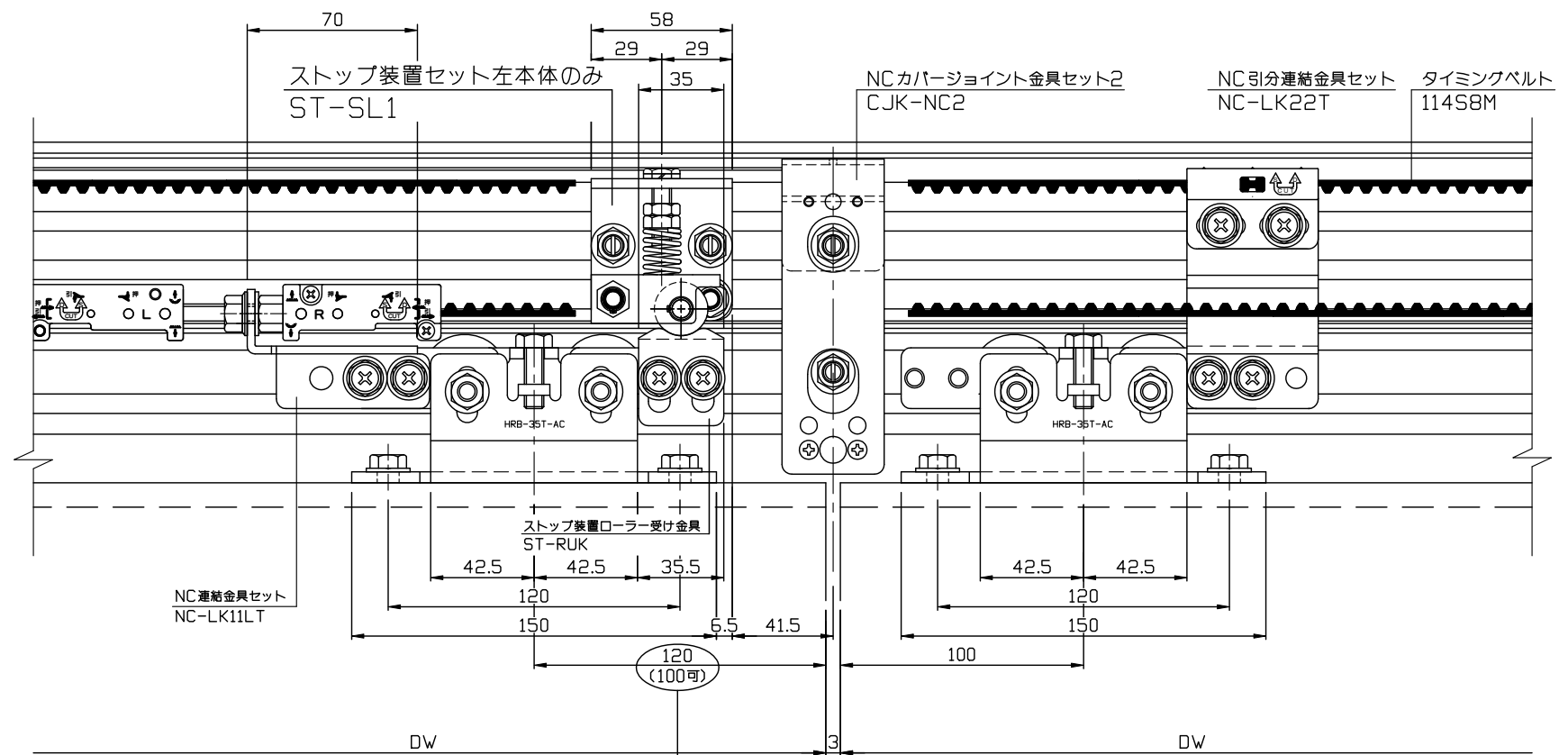
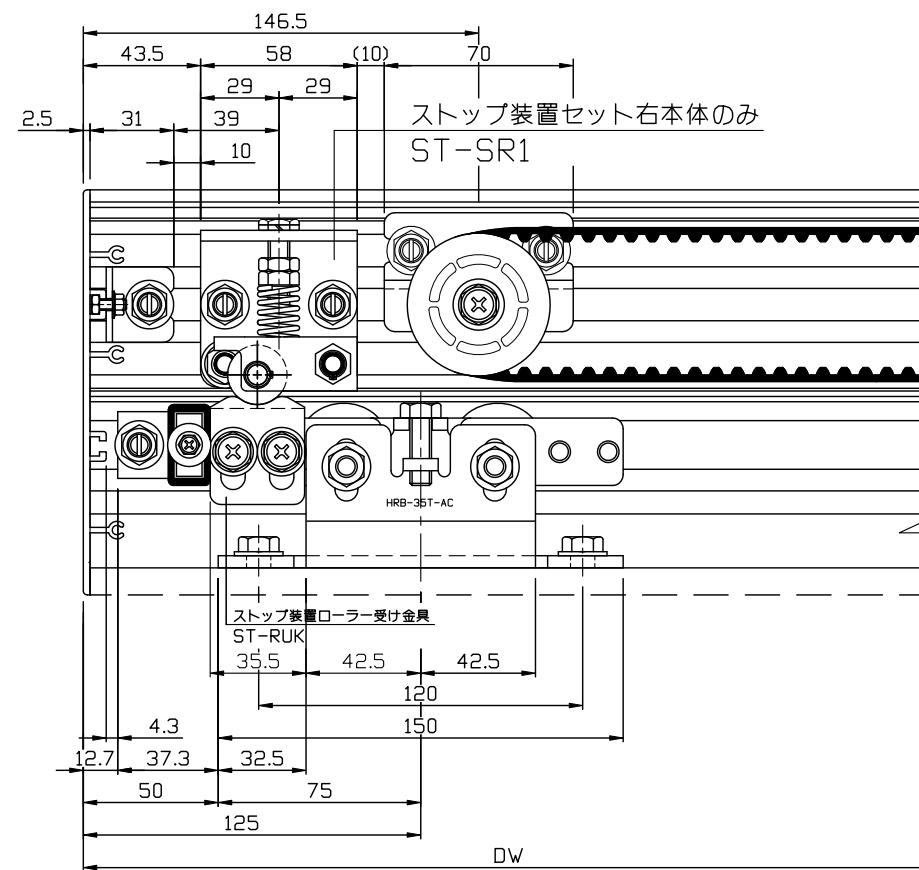


勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	125		120
特記	全開保持も可能です。 各連結金具にM8平ワッシャー×2枚使用。		

引分

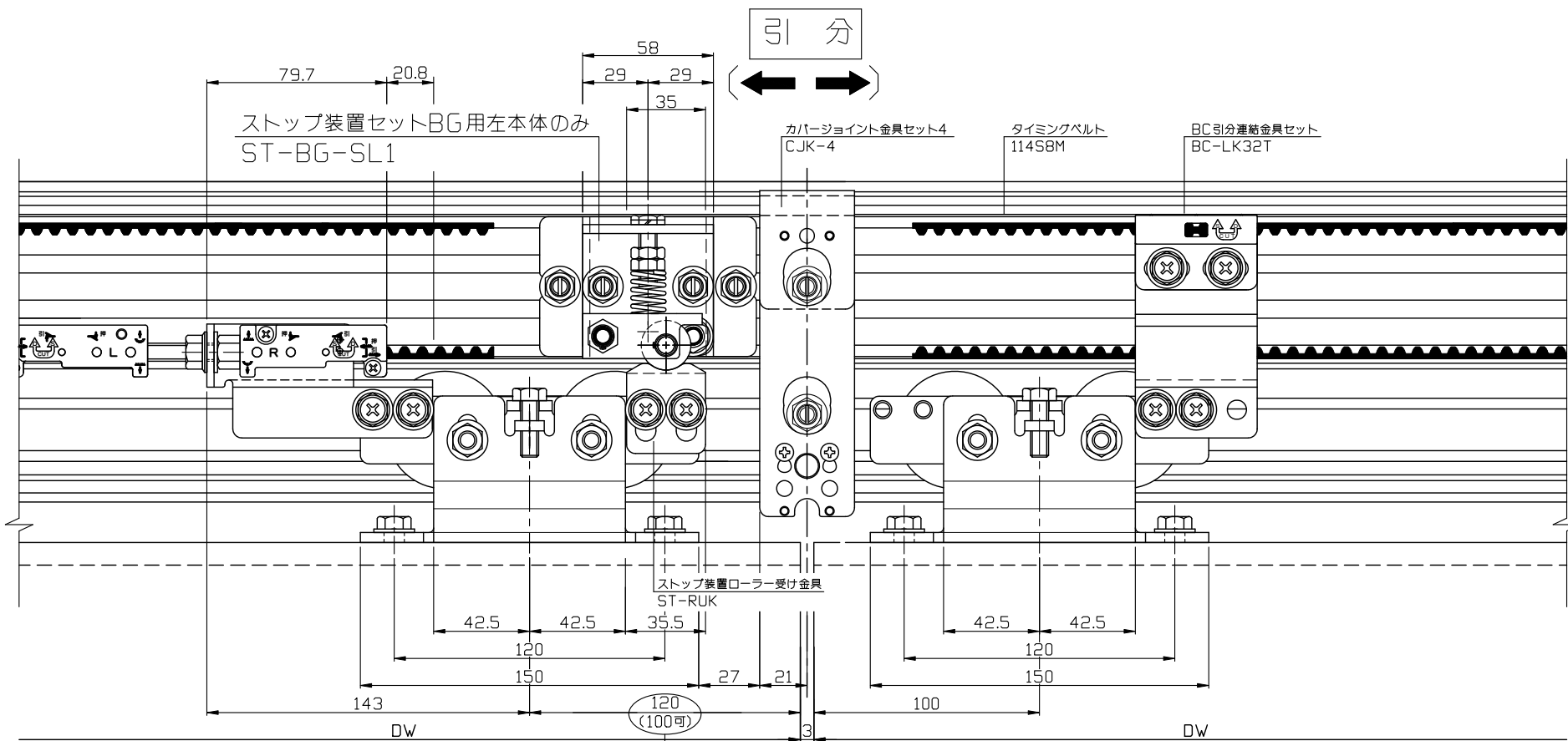
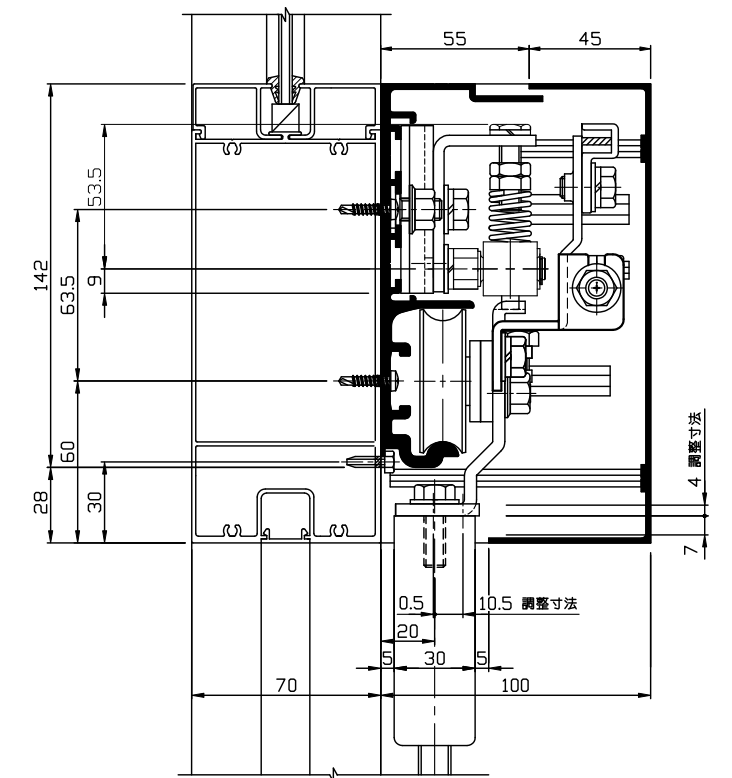
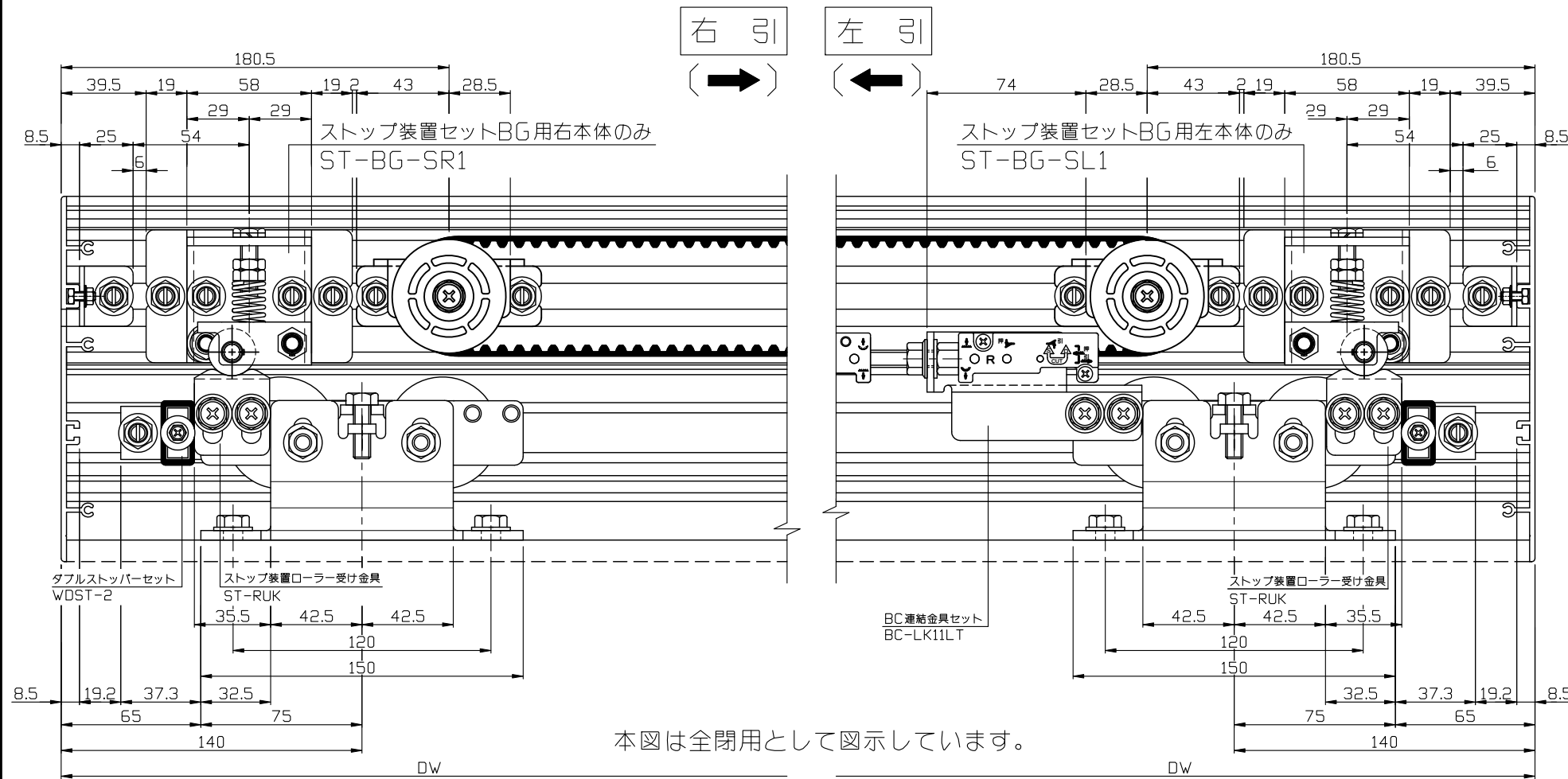


全開

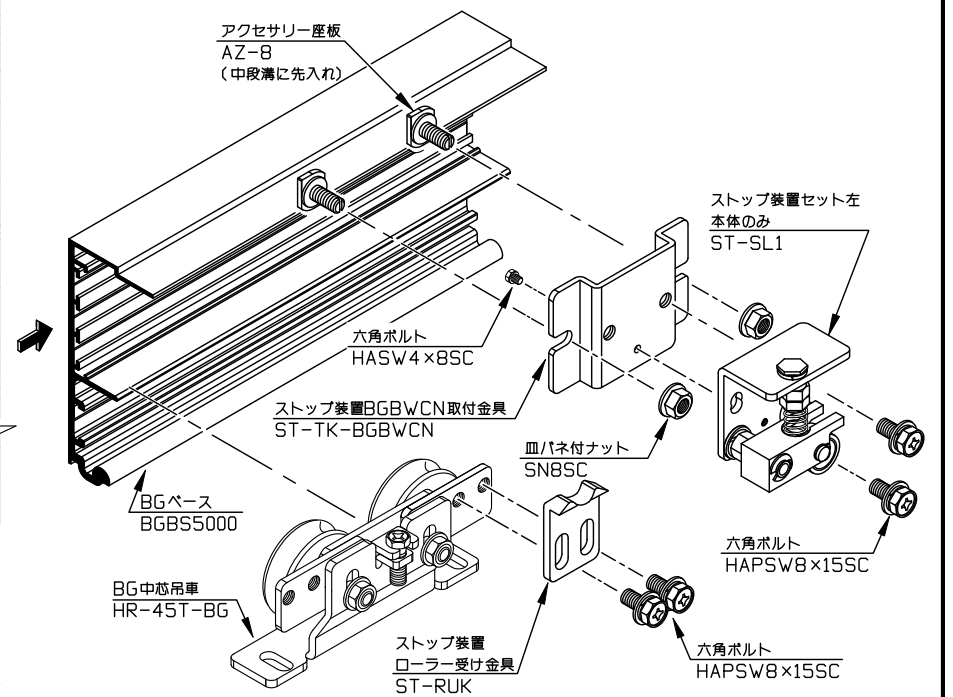


2分割金具付きを標準とする場合120となります。
100の場合は技術資料12-1(23ページ)ご参照ください。

勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	140	120、140
特記	全開保持も可能です。	



2分割金具付きを標準とする場合120となります。
100の場合は技術資料12-5(35ページ)ご参照ください。

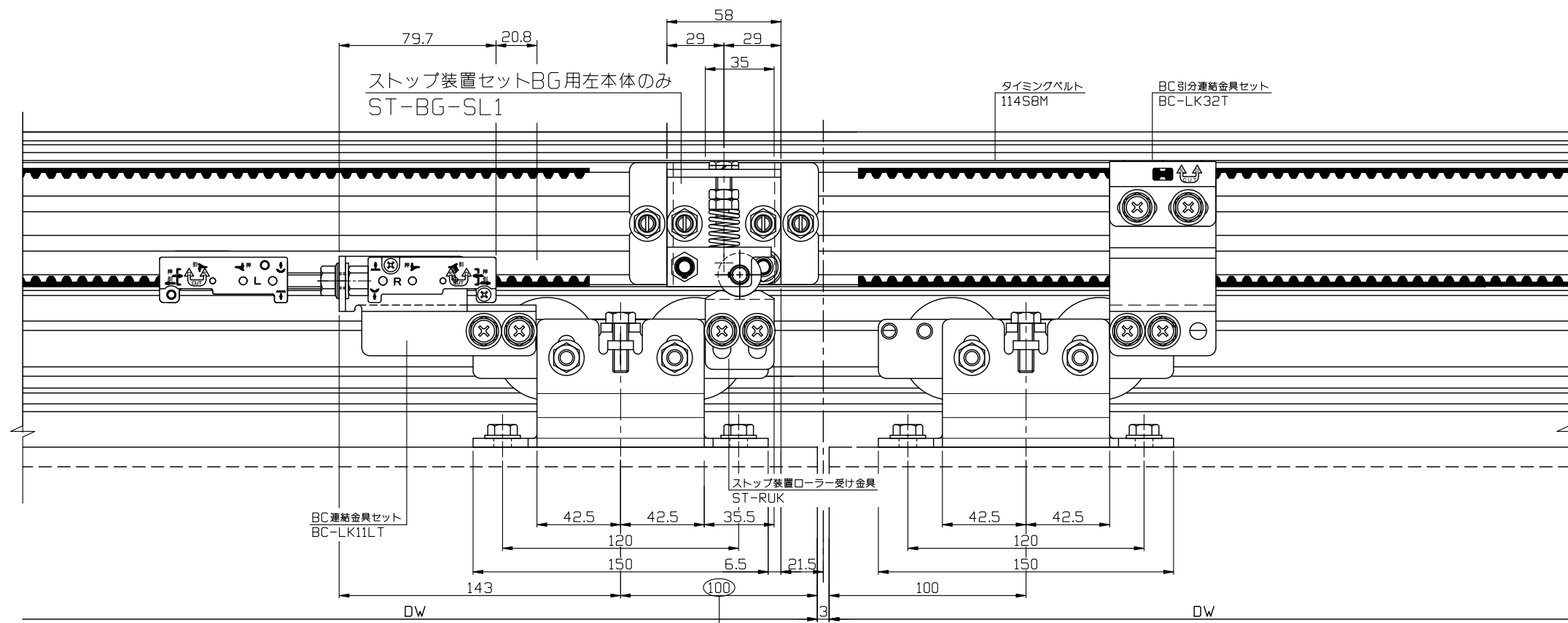


●左引・引分の場合

12-5	BGタイプ取付図	35
勝手	引分	
対応装置	ストップ装置セット左	
吊元寸法	100	
特記	全開保持も可能です。	

100吊元の例 ストップ装置左用

引分



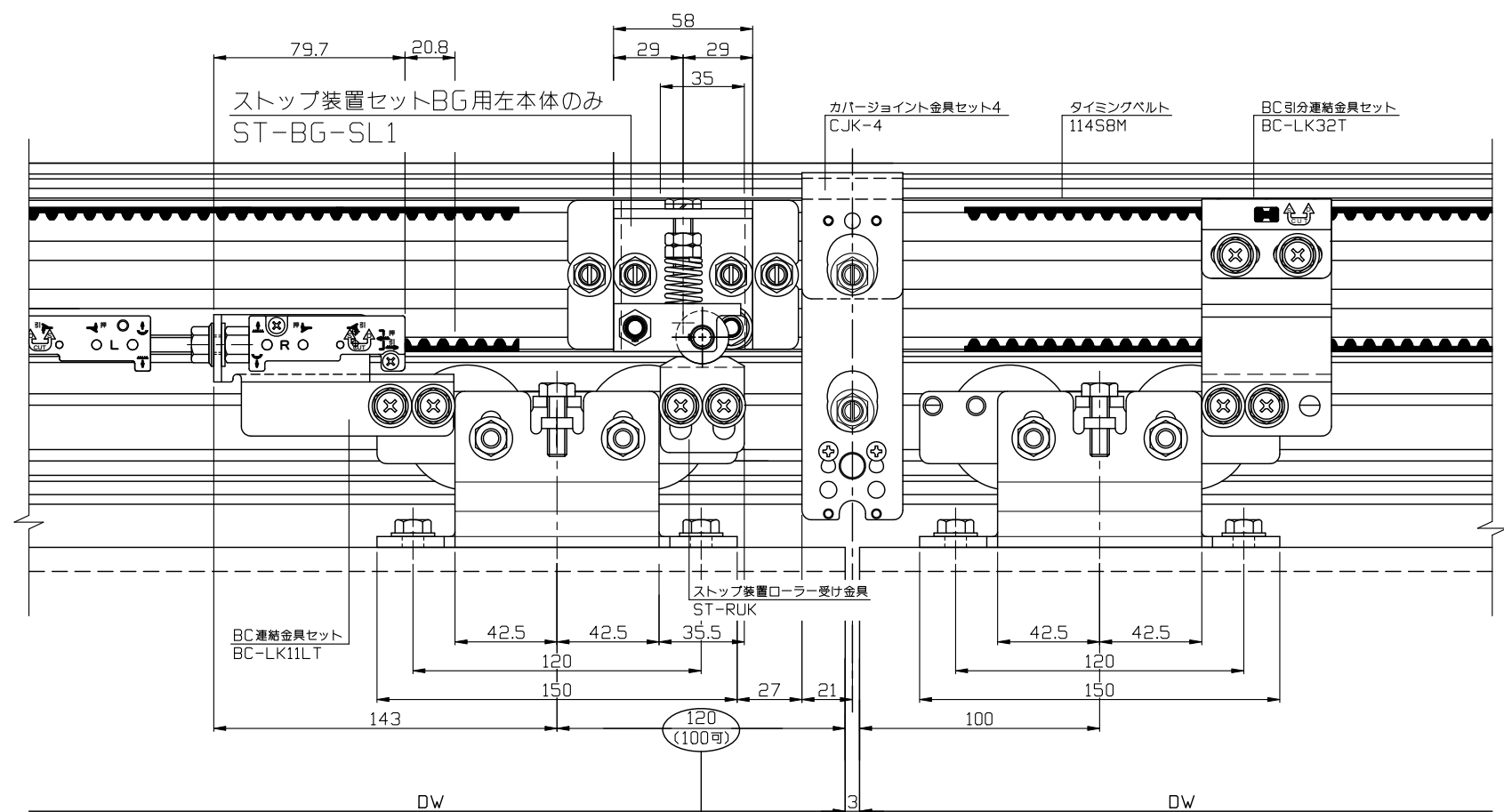
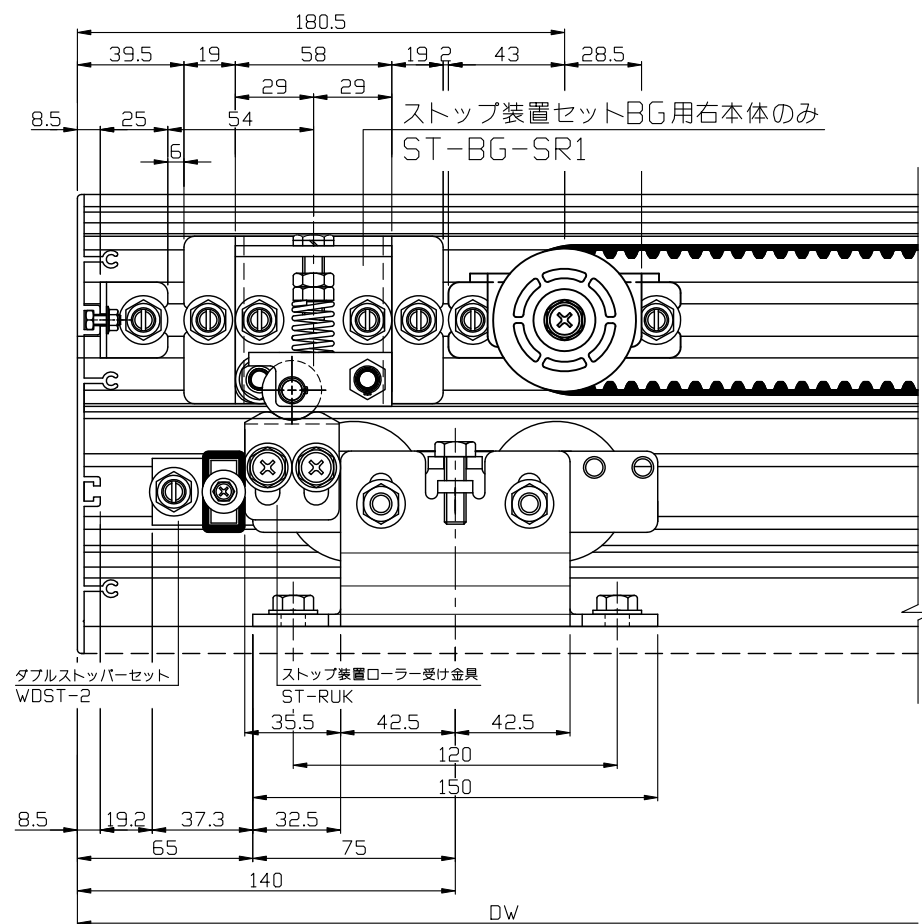
→ カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可

勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	140		120、140
特記	全開保持も可能です。		

引分

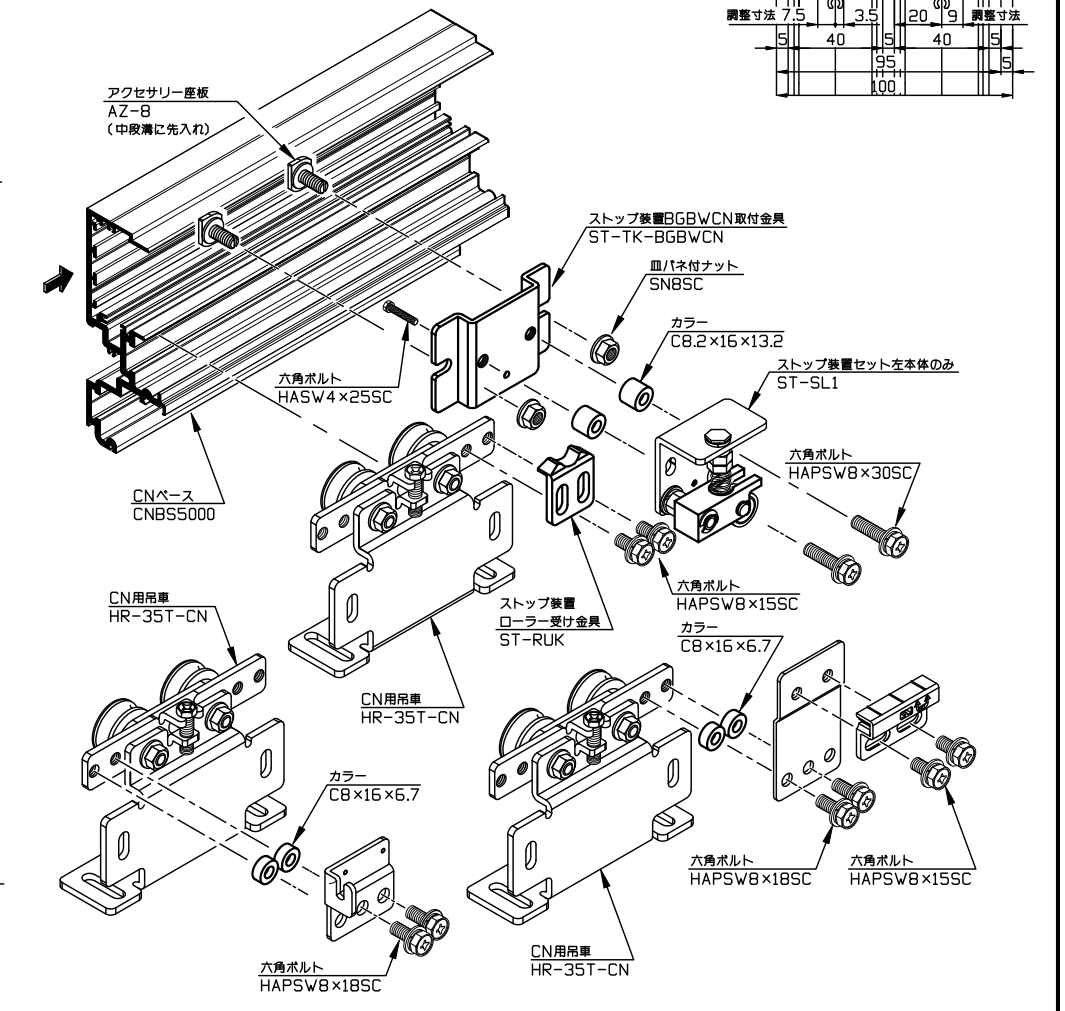
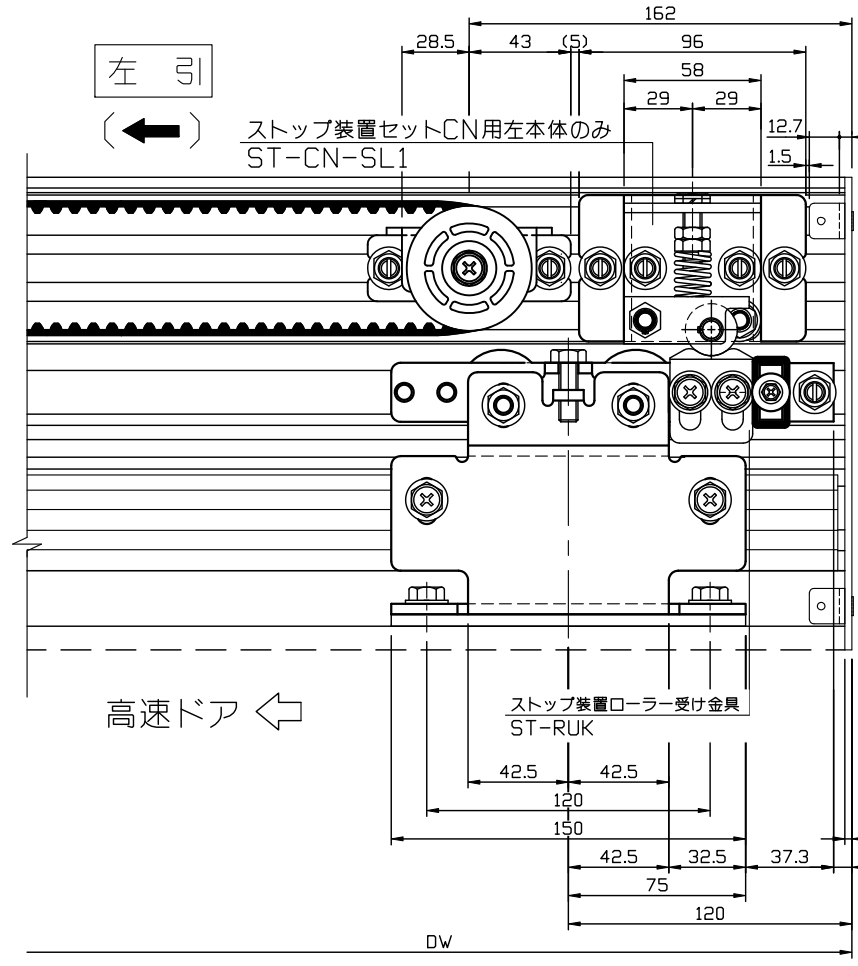
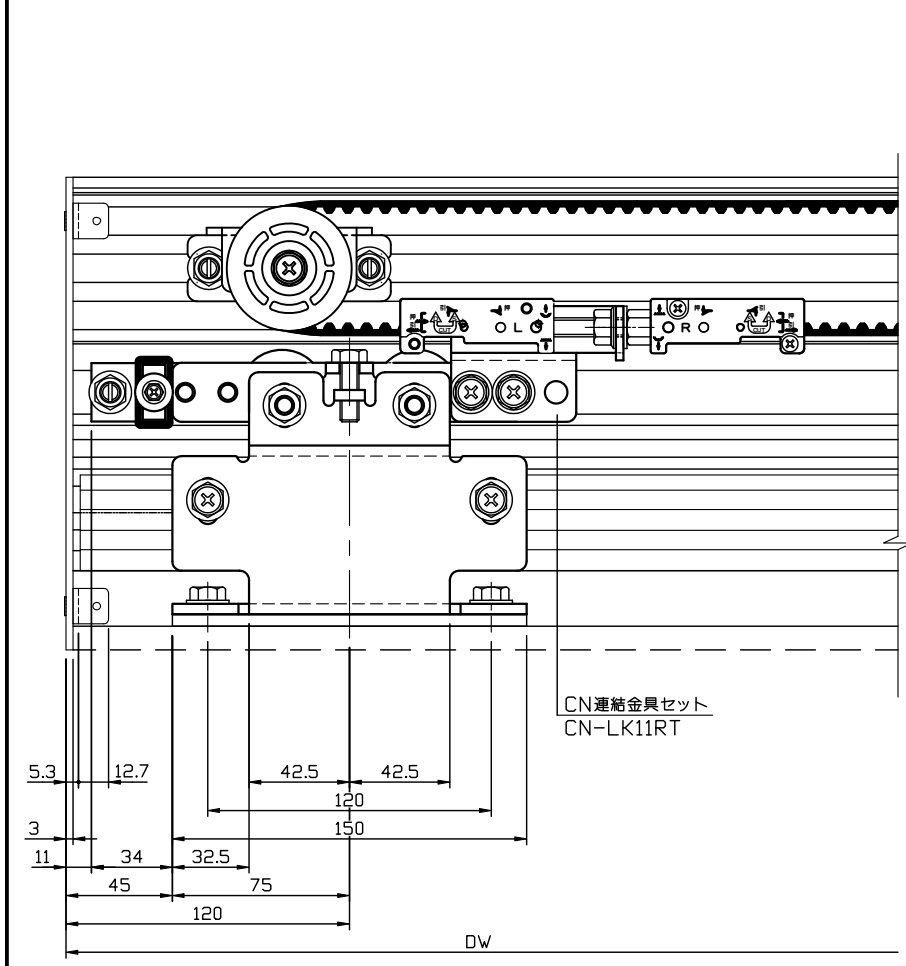
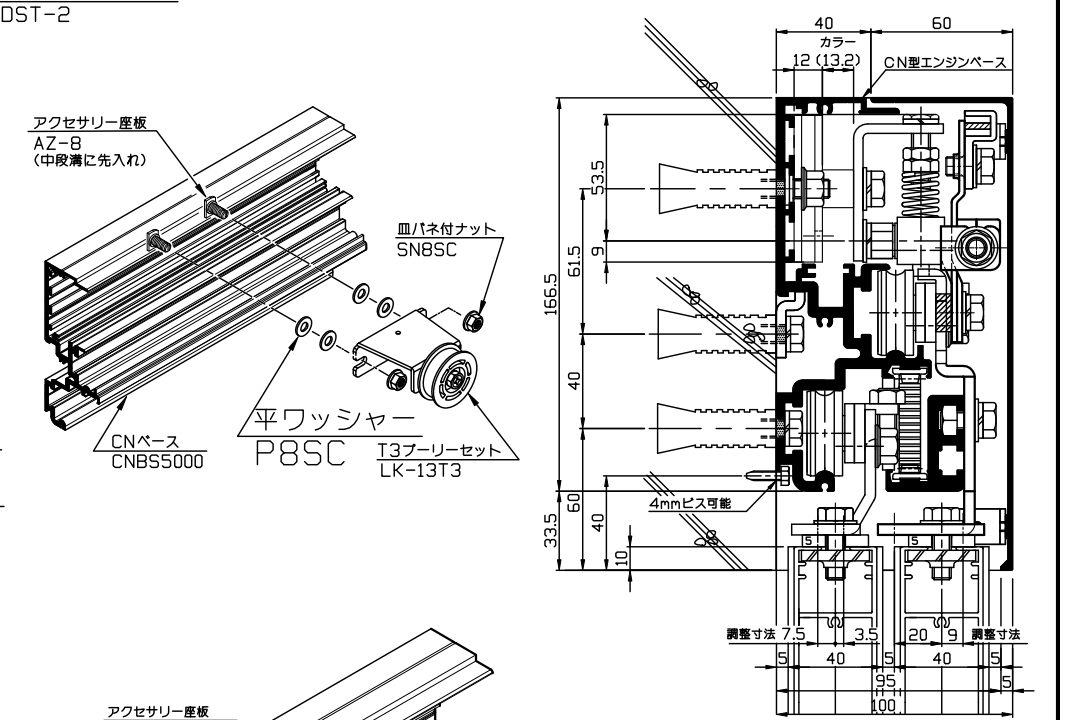
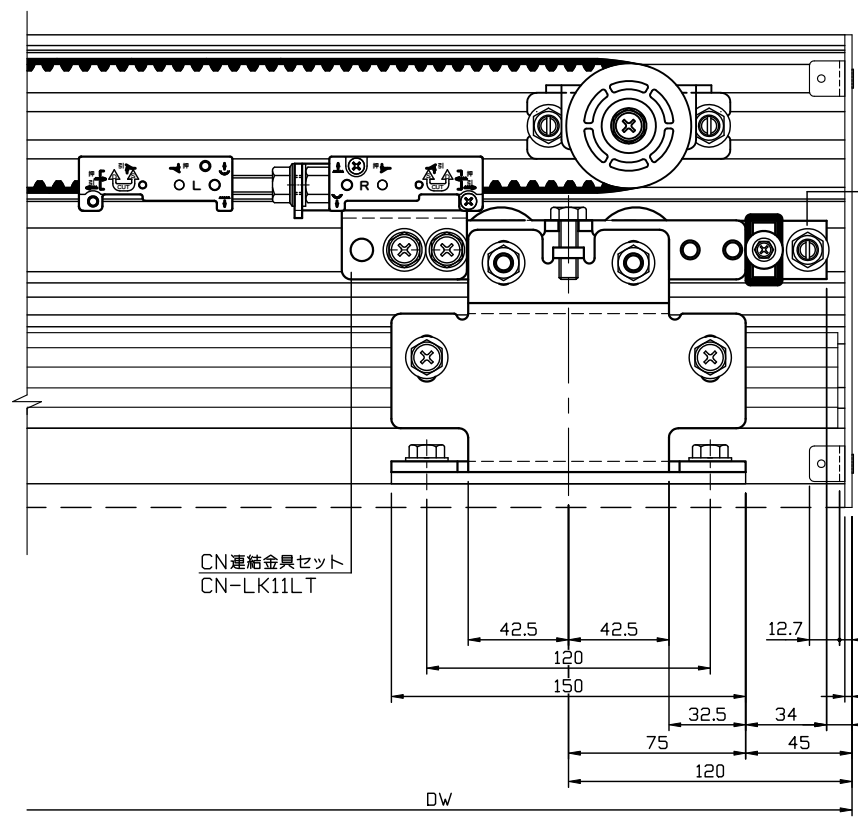
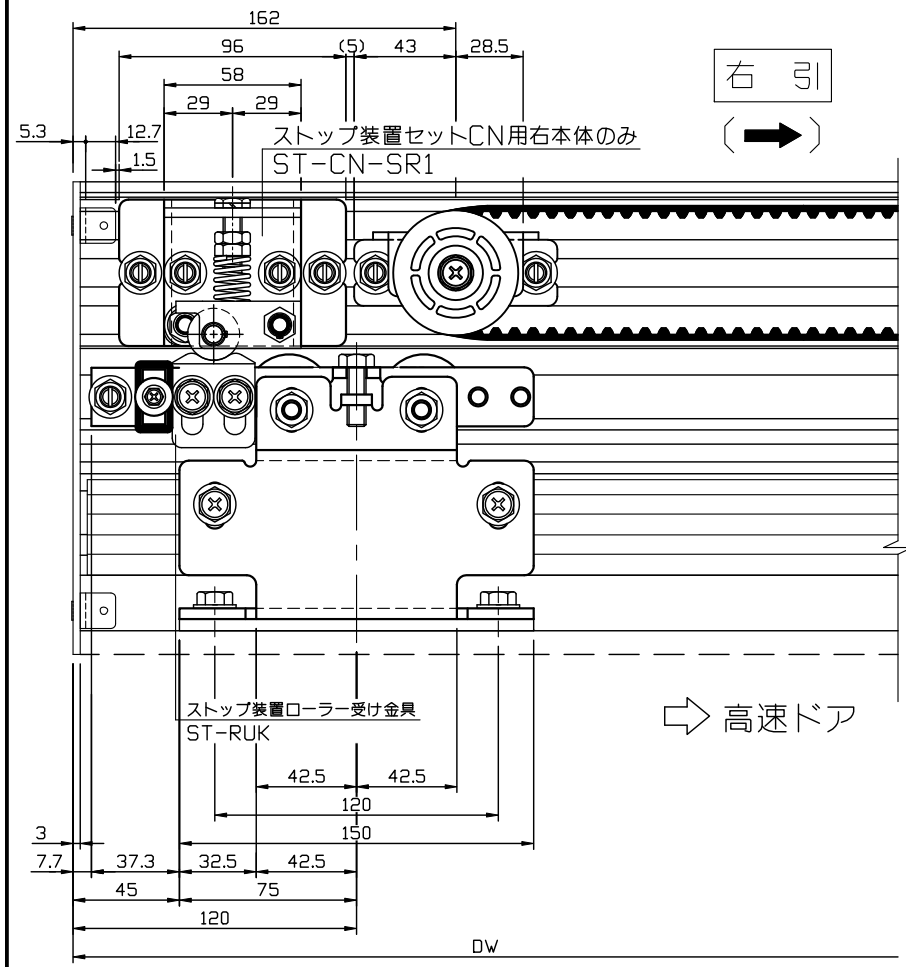


全開



2分割金具付きを標準とする場合120となります。
100の場合は技術資料12-5(35ページ)ご参照ください。

勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	120	120
特記	各連結金具部分にカラーC8×16×6.7×2ヶ使用。 各ブーリー部分に平ワッシャー・P8SC×4枚使用。	

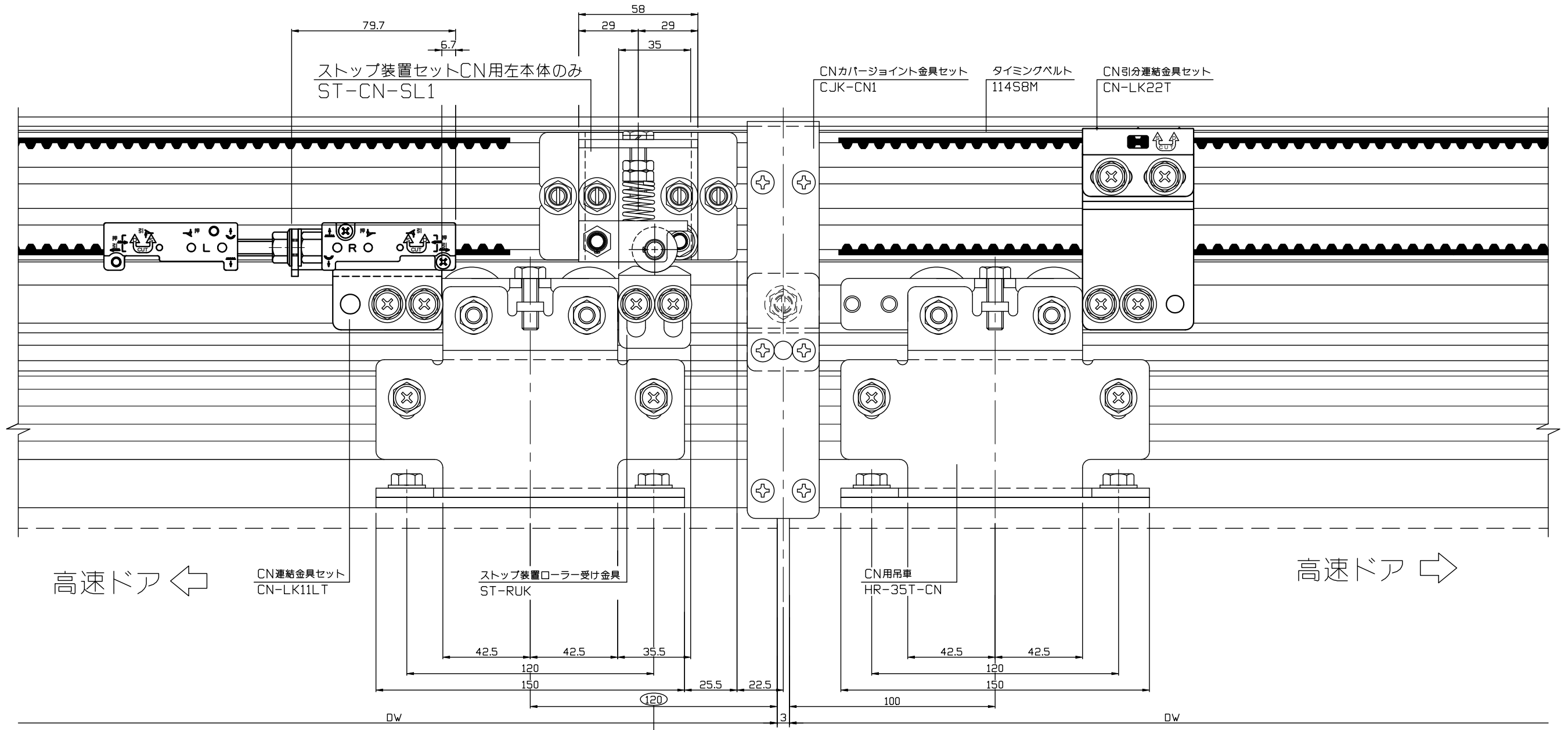


●左引・引分の場合

12-6	CNタイプ取付図		38
勝手	片引	引分	
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	120		120
特記	各連結金具部分にカラーC8×16×6.7×2枚使用。		
	各プーリー部分に平ワッシャー・P8SC×4枚使用。		

引分

(← →) 連結金具部分にカラーC8×16×6.7使用



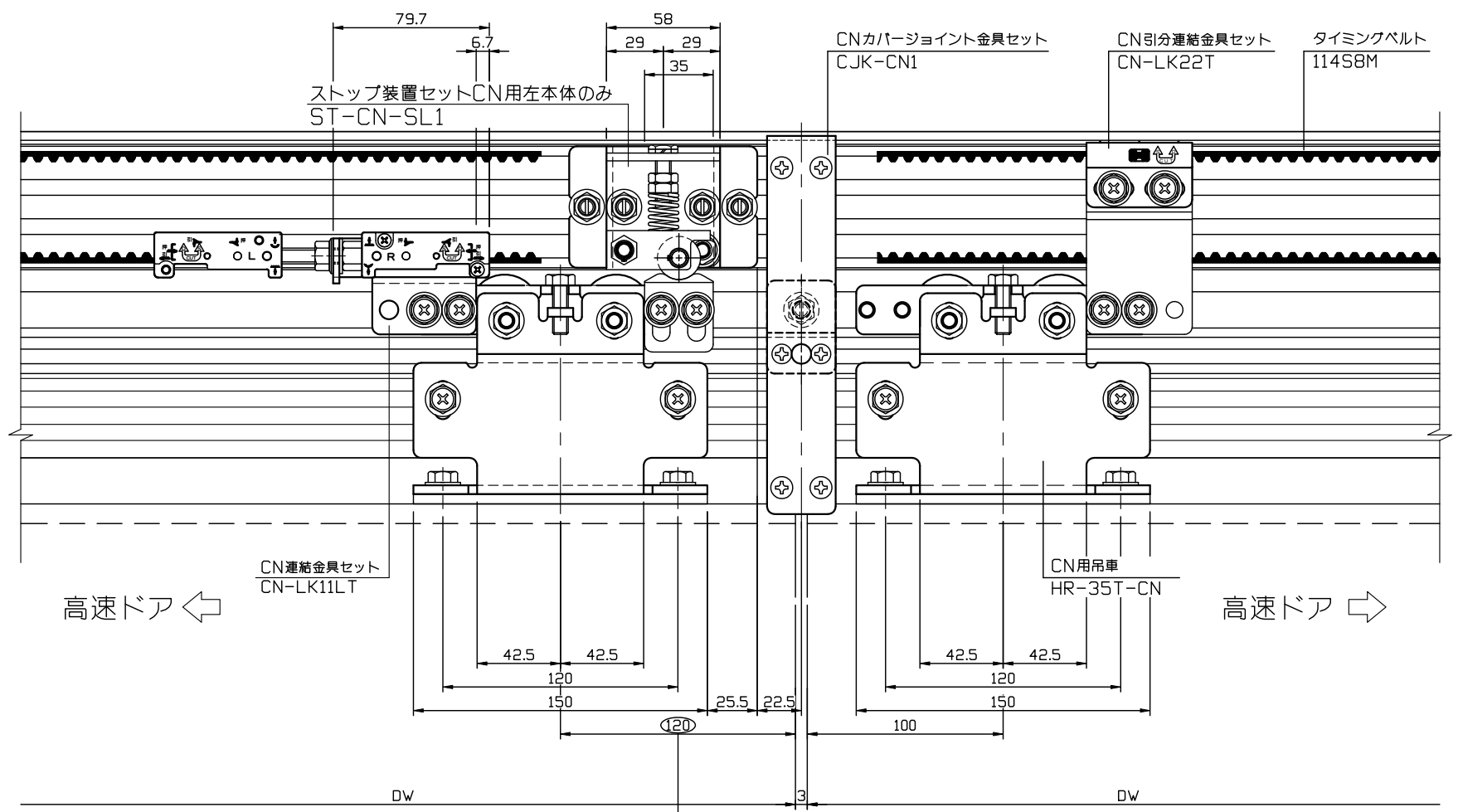
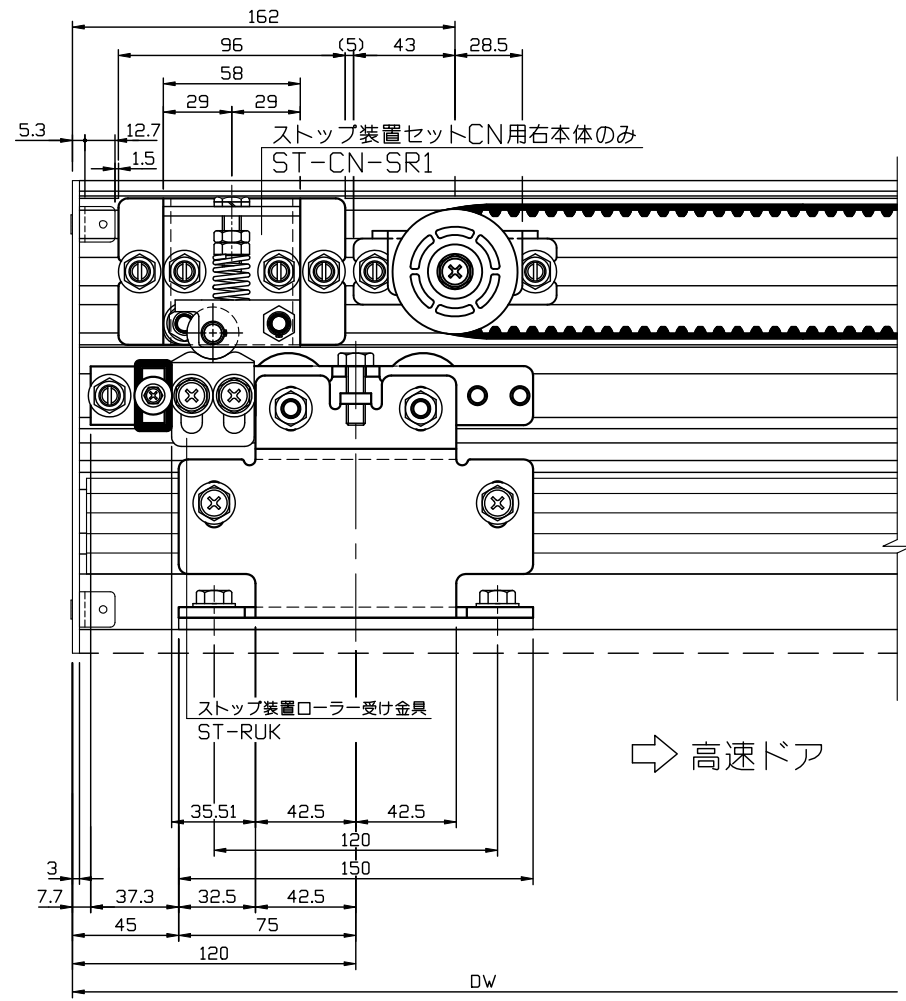
→カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可。技術資料12-7(41ページ)ご参照ください。

12-6	CNタイプ取付図		39
勝手	片引	引分	
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	120		120
特記	引分のみ全開保持が可能です。		
	各連結金具部分にカラーC8×16×6.7×2枚使用。 各プーリー部分に平ワッシャー・P8SC×4枚使用。		

引分

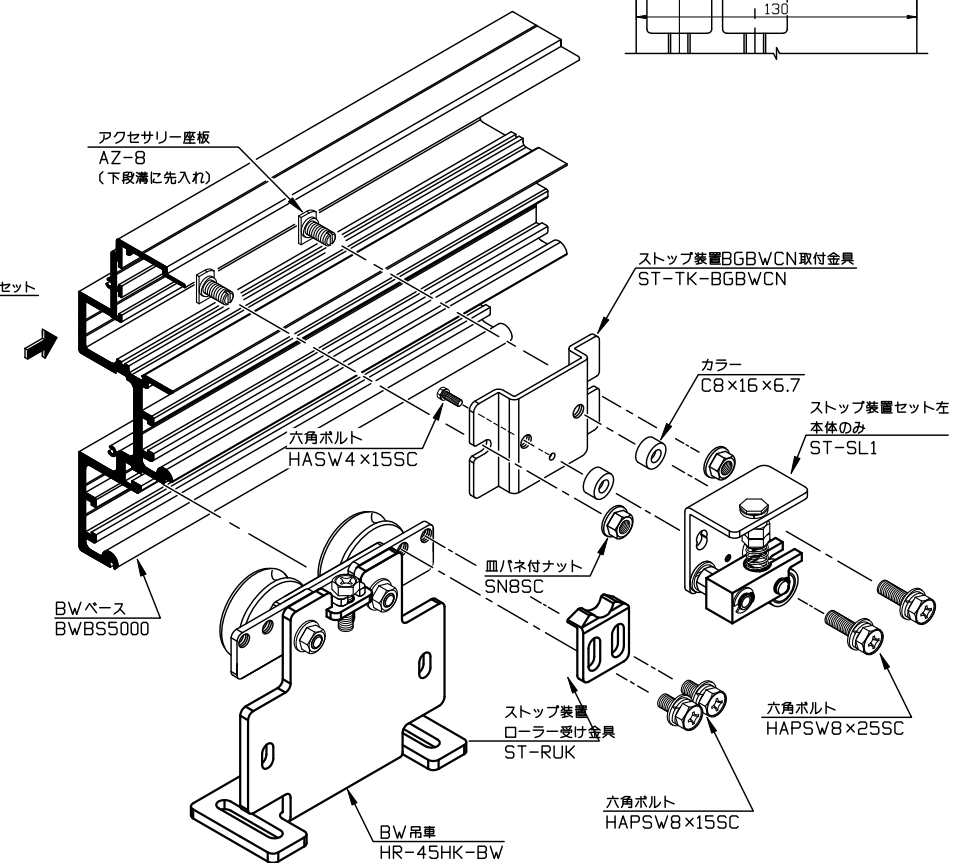
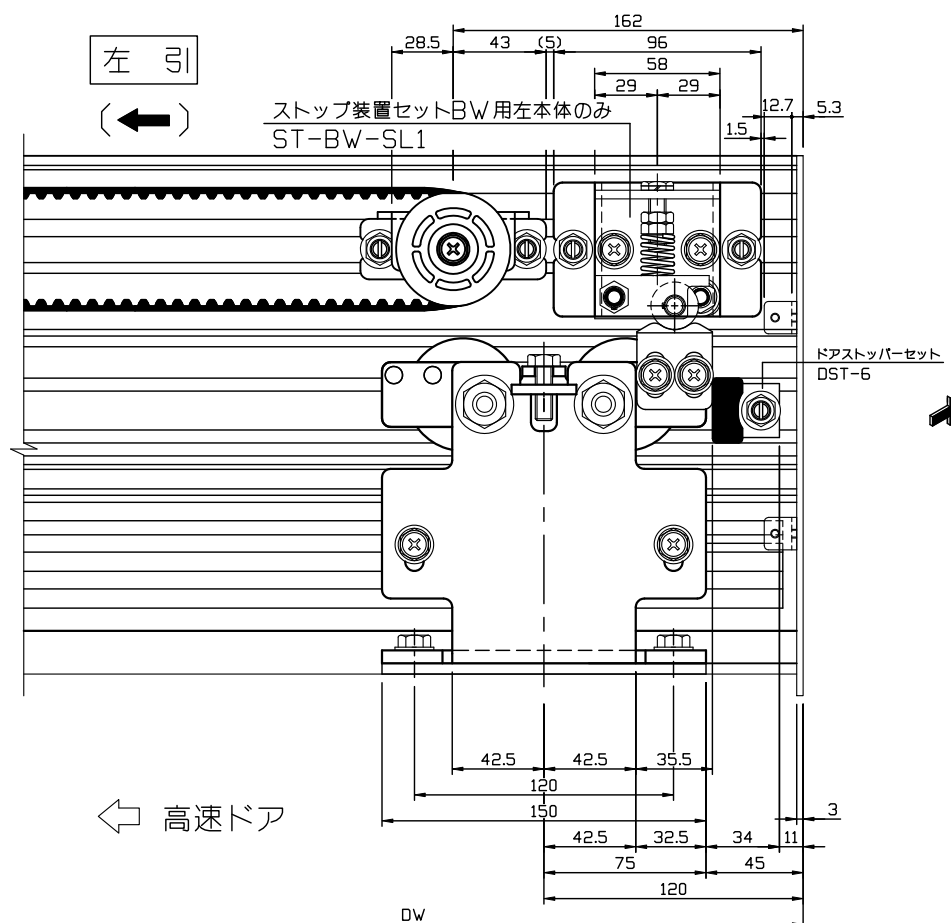
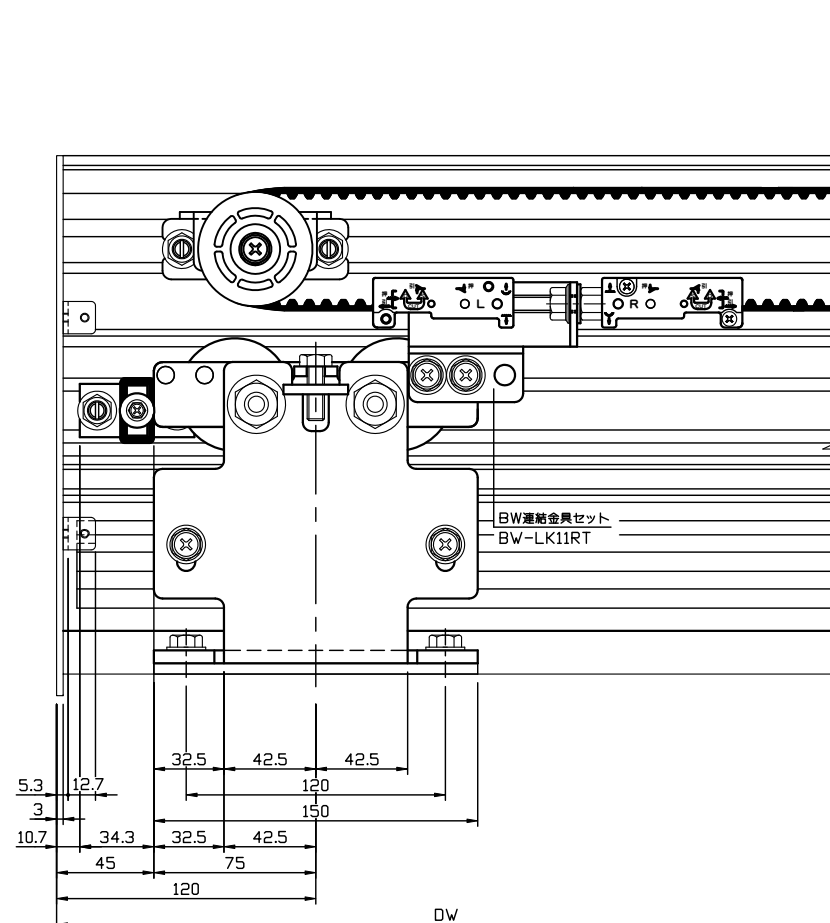
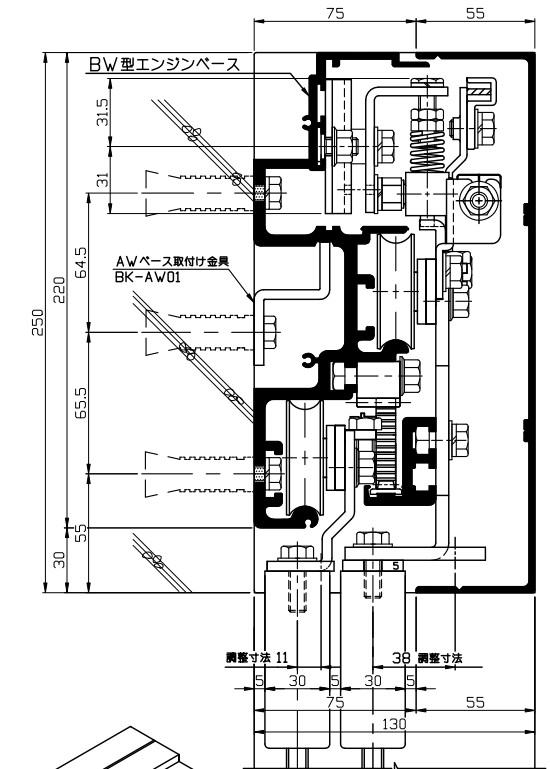
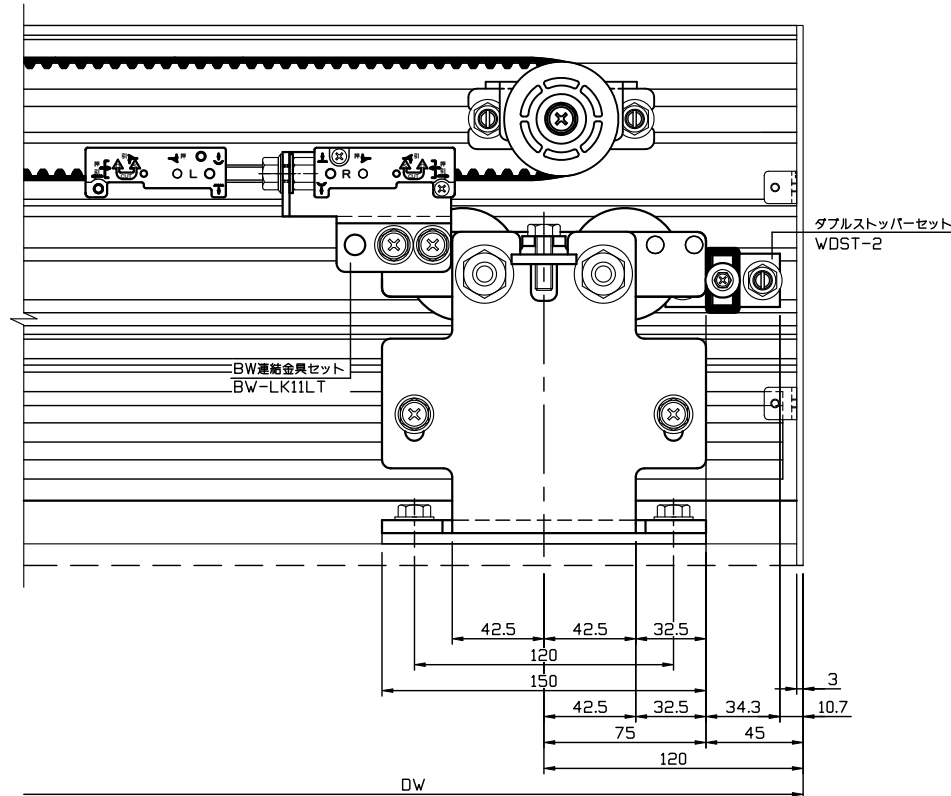
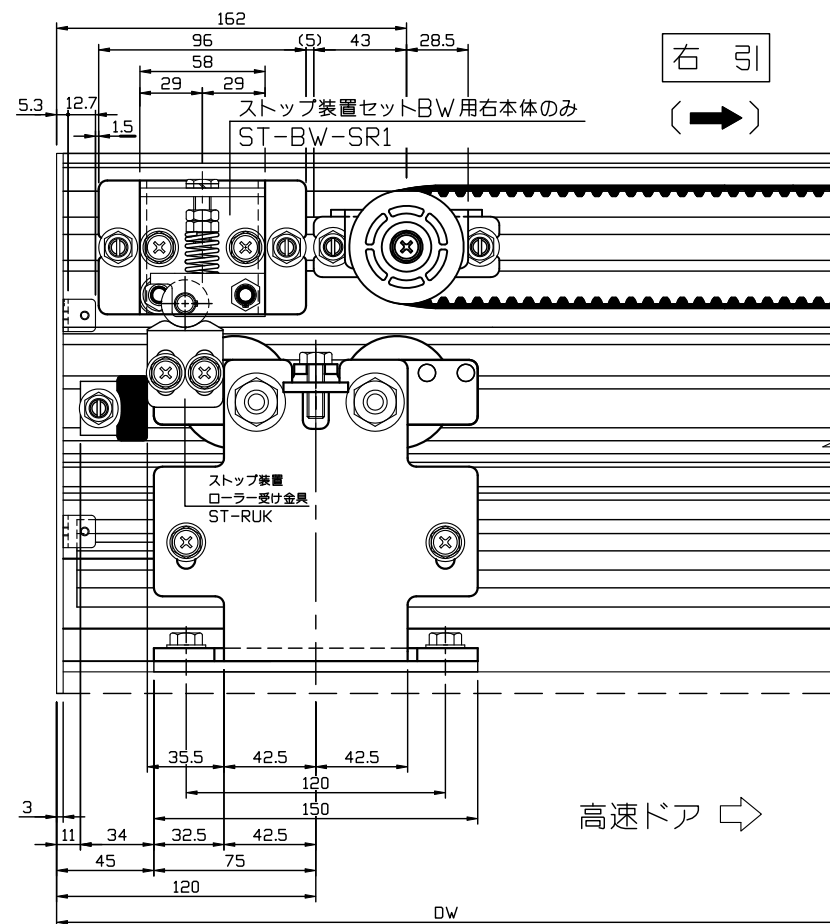
← → 連結金具部分にカラーC8×16×6.7使用

全開



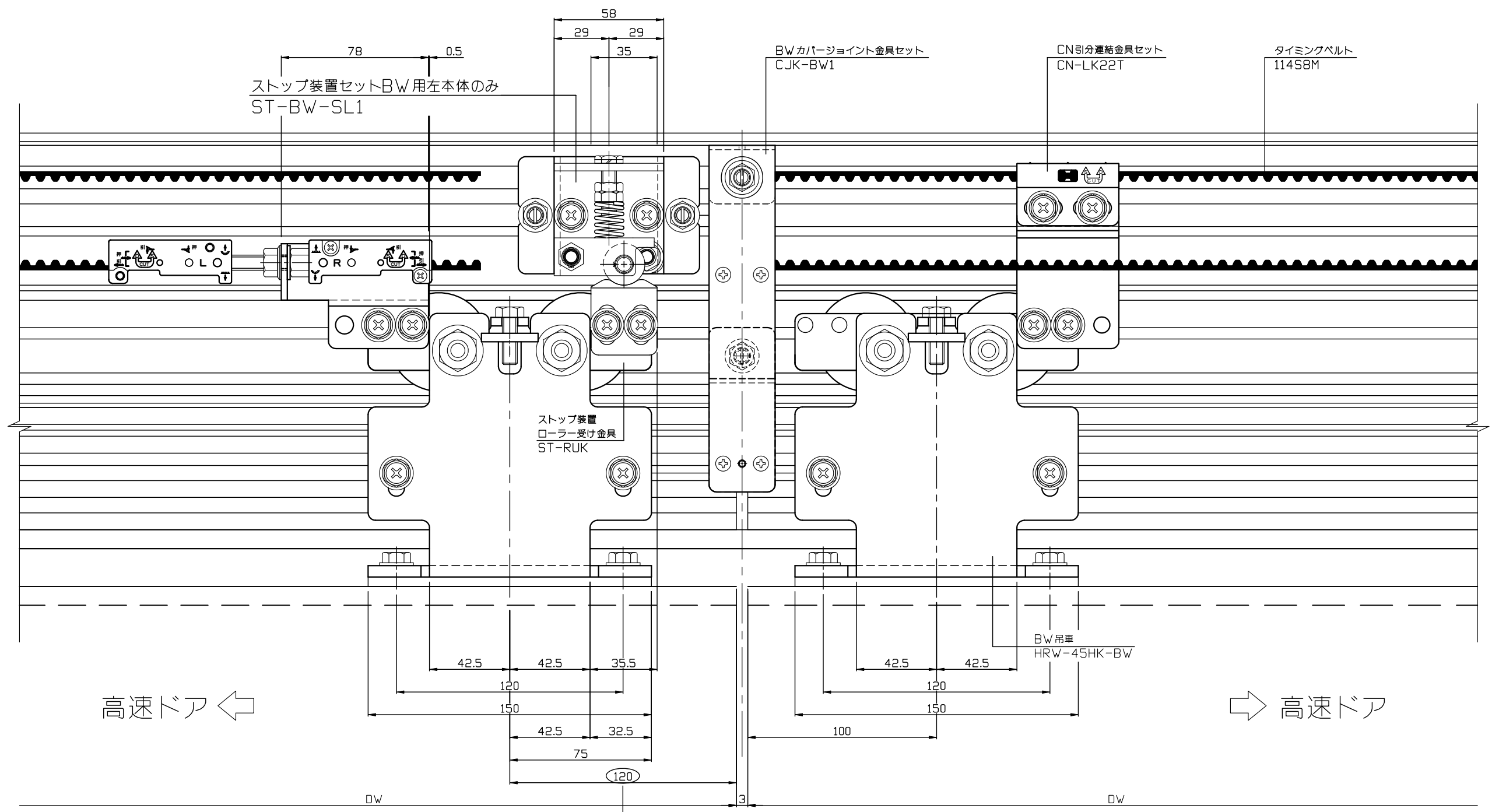
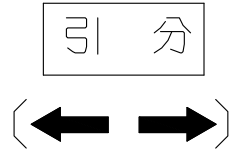
カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可。
技術資料12-7(41ページ)ご参照ください。

勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	120	120
特記	引分連結金具にカラーC8×16×4.5×2ヶ使用。 全閉時ダブルストッパーセット不可。	



●左引・引分の場合

勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	120	120
特記	引分連結金具にカラーC8×16×4.5×2ヶ使用。	



→ カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可。技術資料12-7(42ページ)ご参照ください。

12-7

BWタイプ取付図

42

勝手

引分

対応装置

ストップ装置セット左

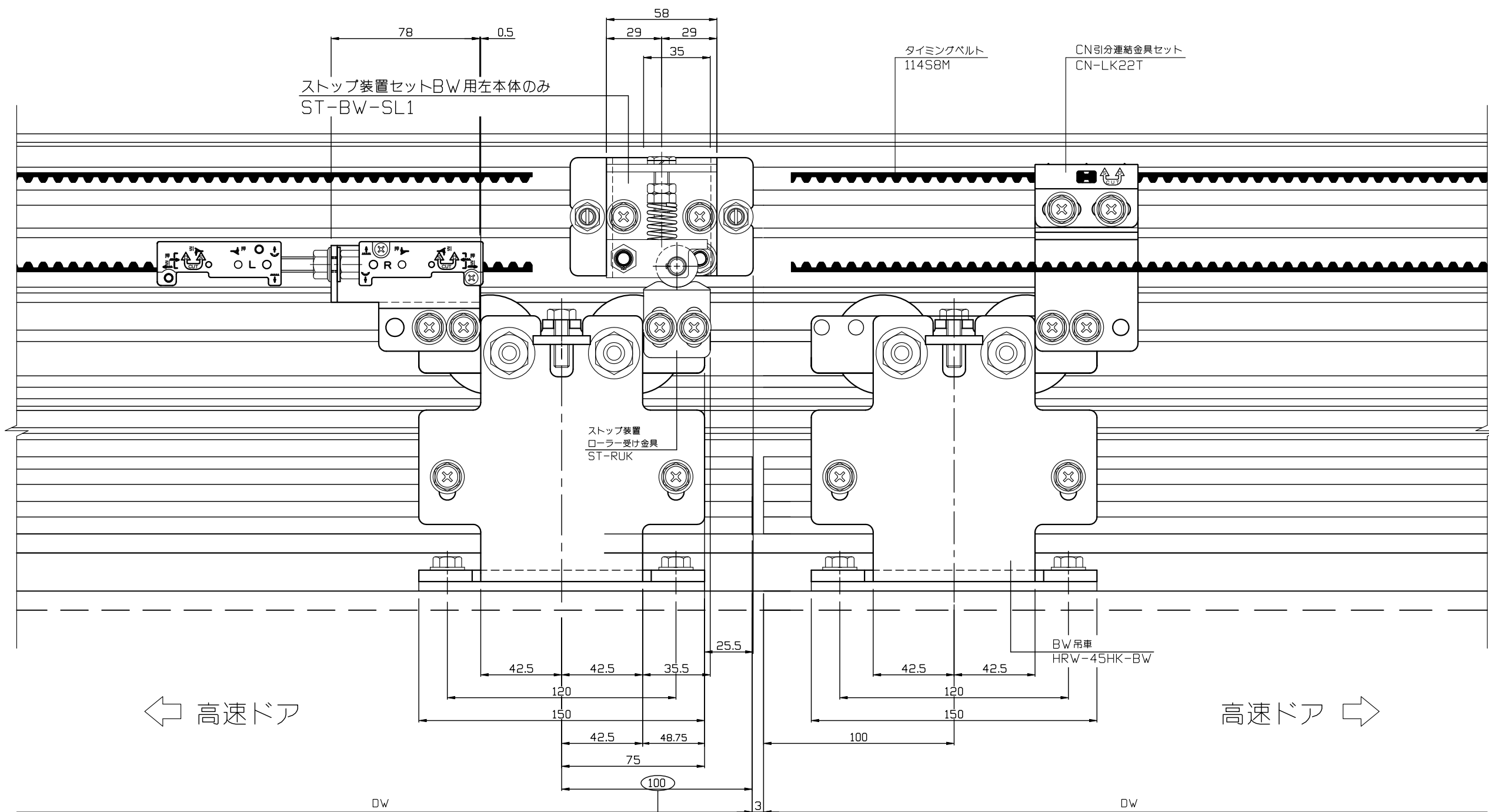
吊元寸法

100

特記

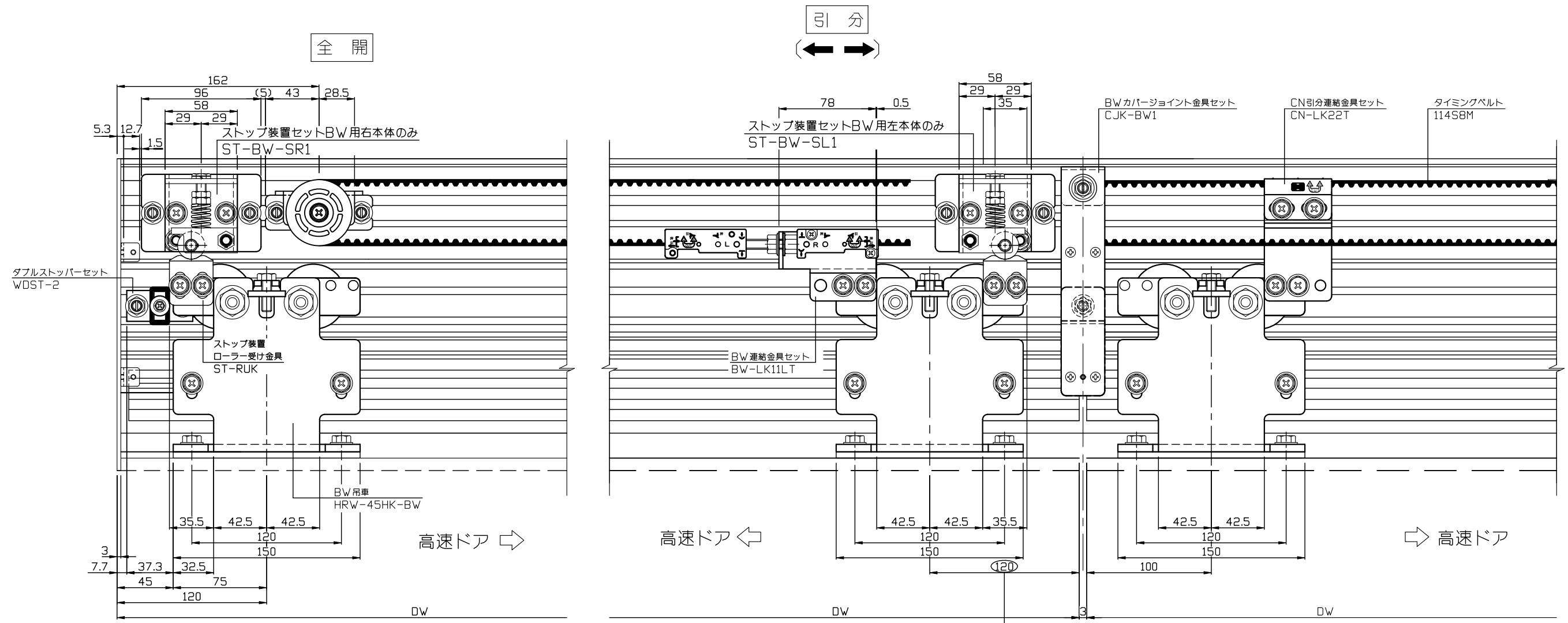
引分連結金具にカラーC8×16×4.5×2ヶ使用。

引分



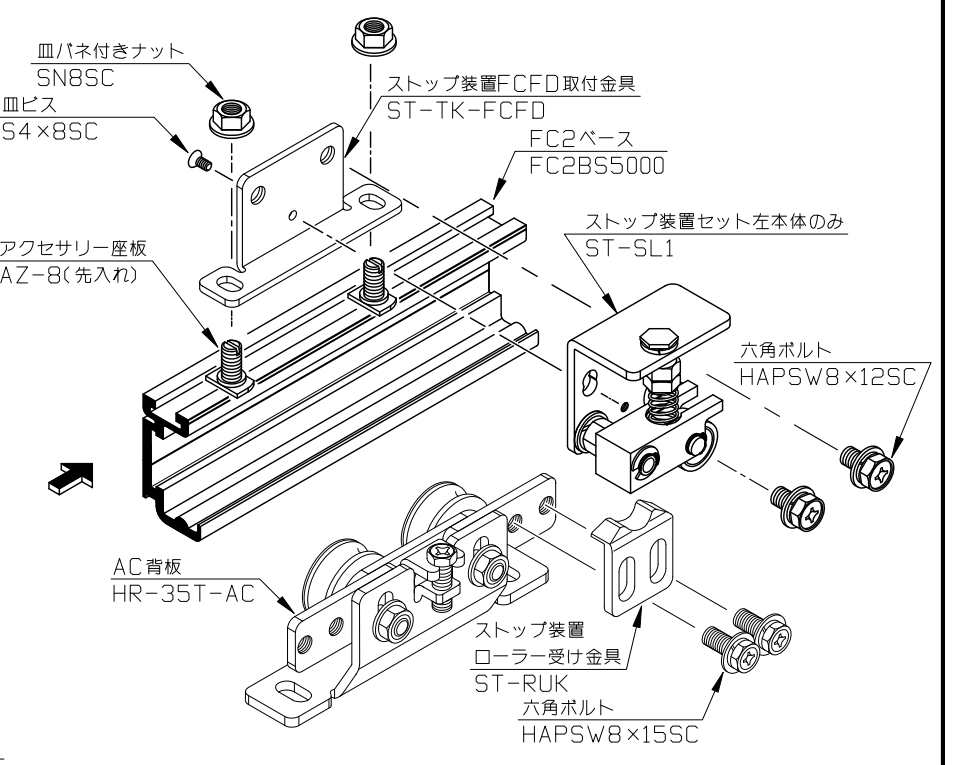
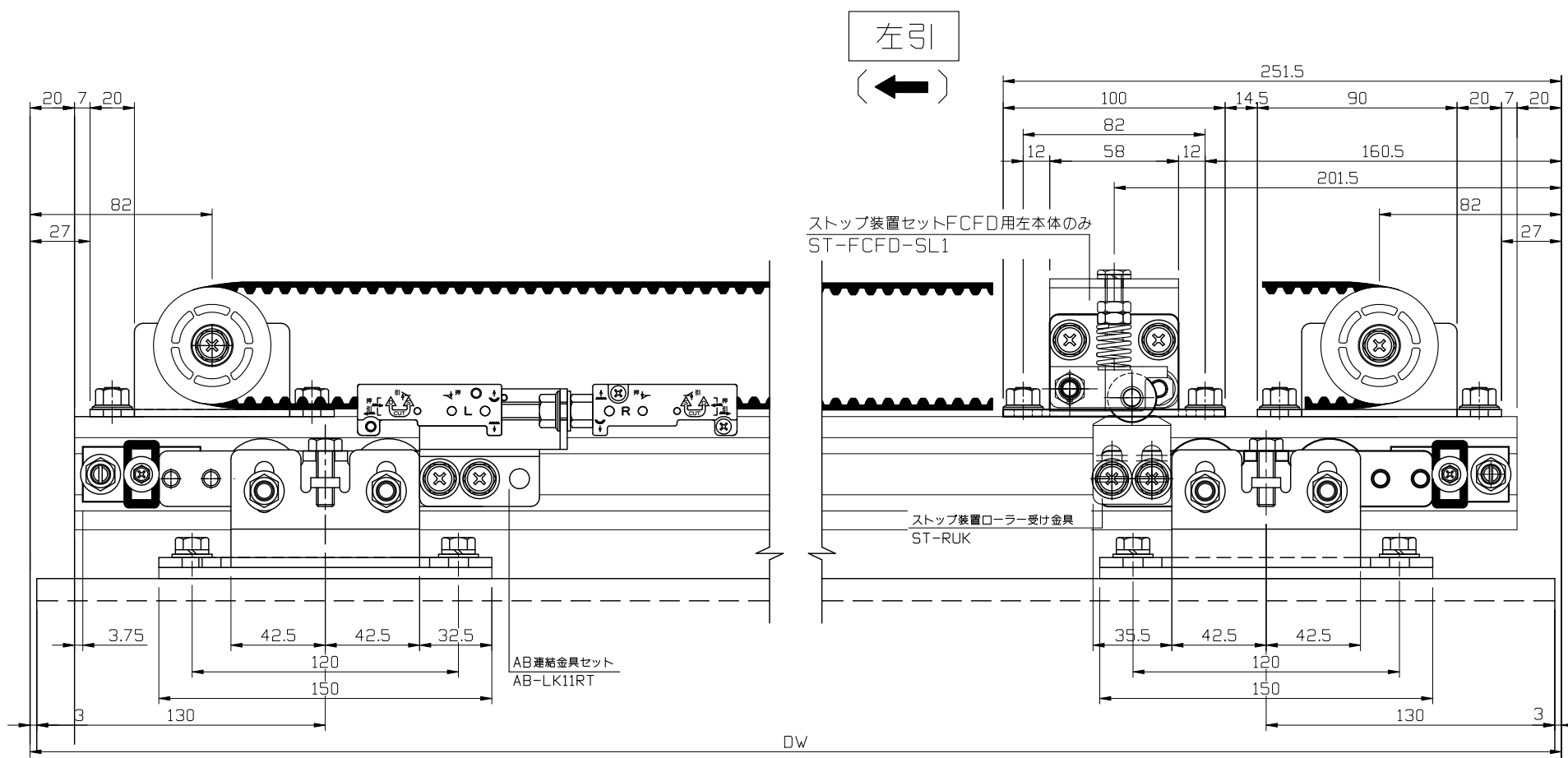
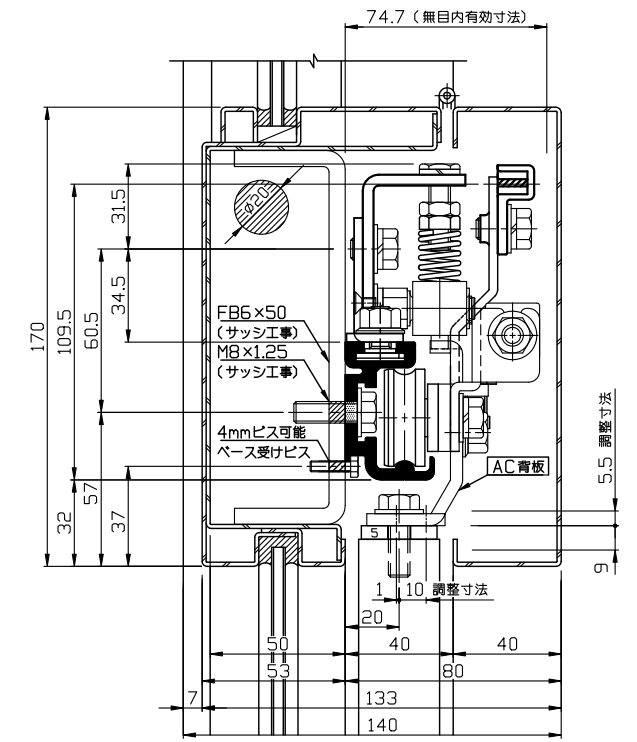
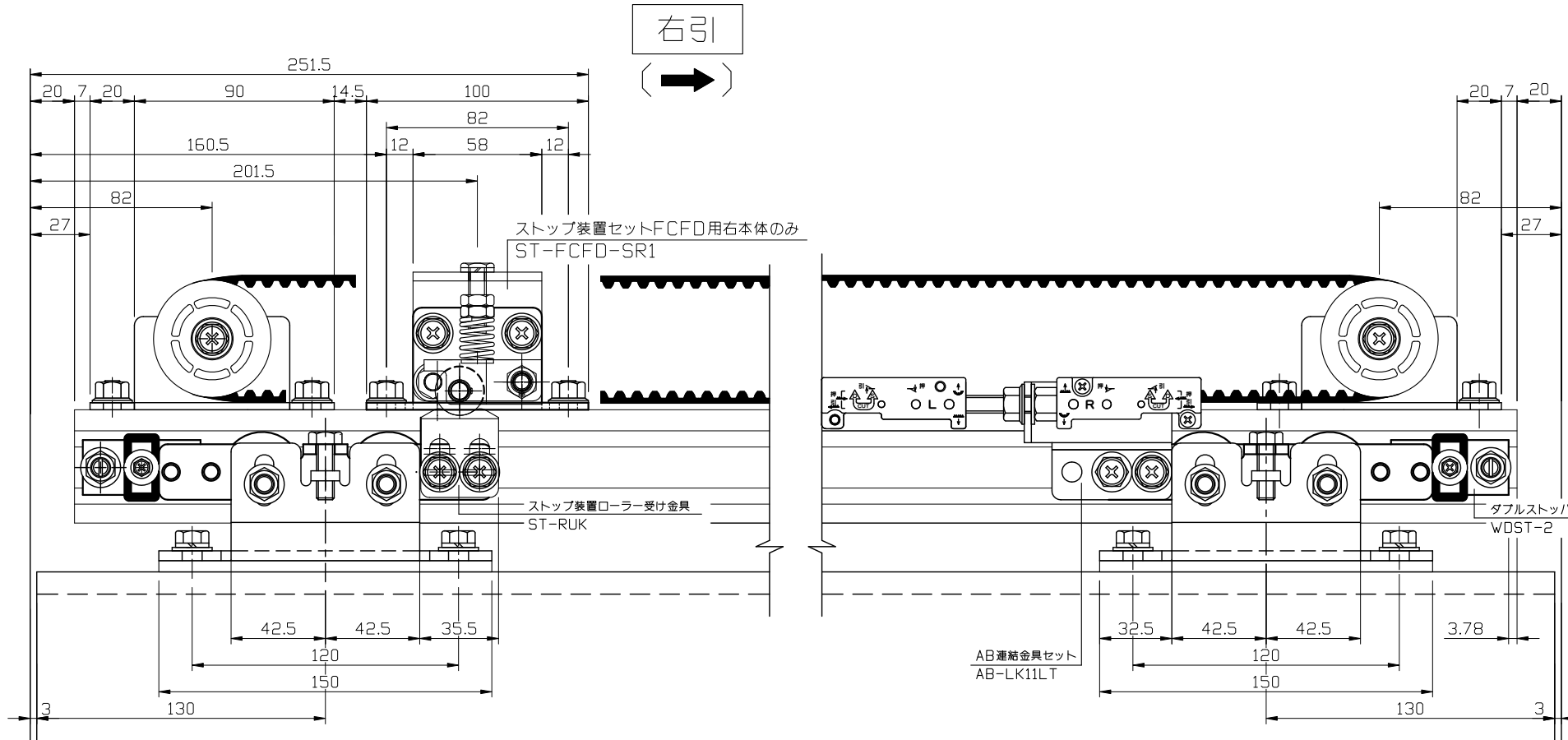
カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可

勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	120		120
特記	引分のみ全開保持が可能です。		
	引分連結金具にカラーC8×16×4.5×2ヶ使用。		



→ カバー1本もの(2分割金具なし)の場合は、100可。技術資料12-7(42ページ)ご参照ください。

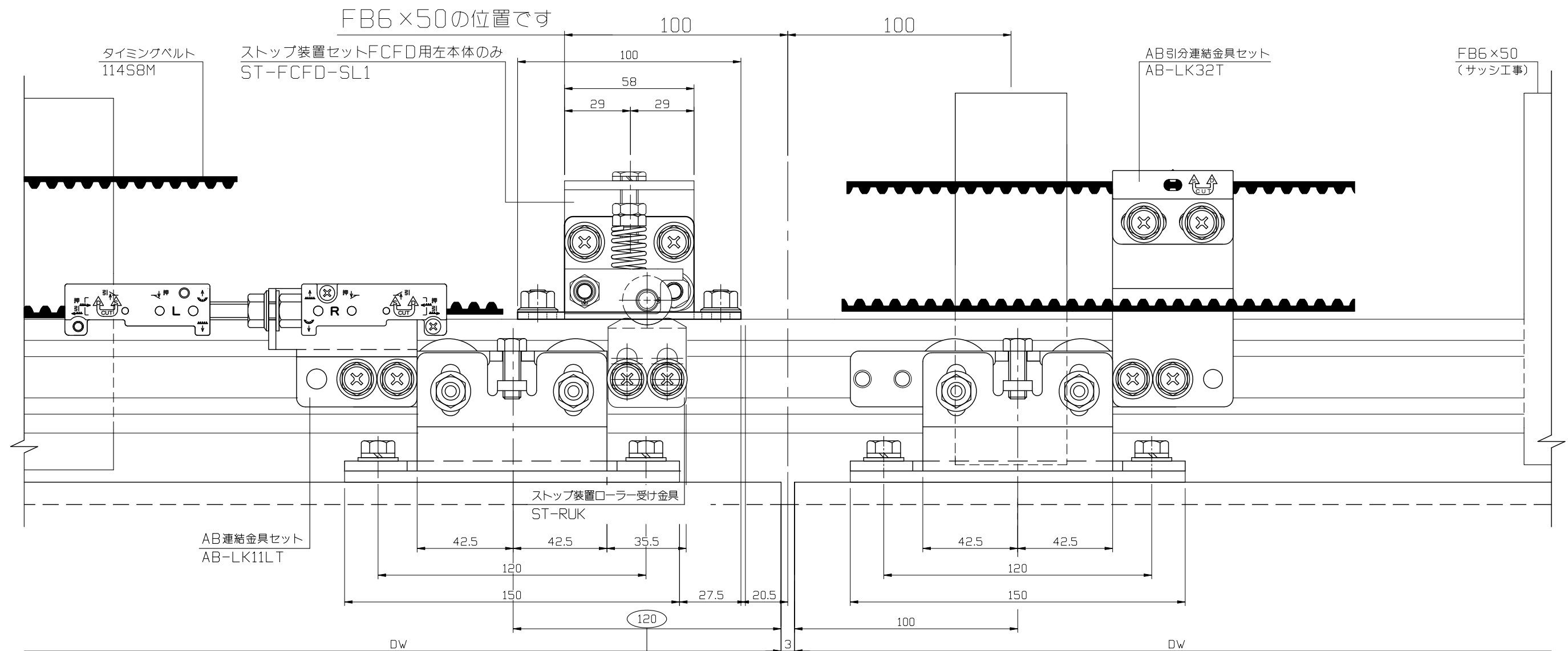
勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	130	120
特記		



●左引・引分の場合

勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	130		120
特記			

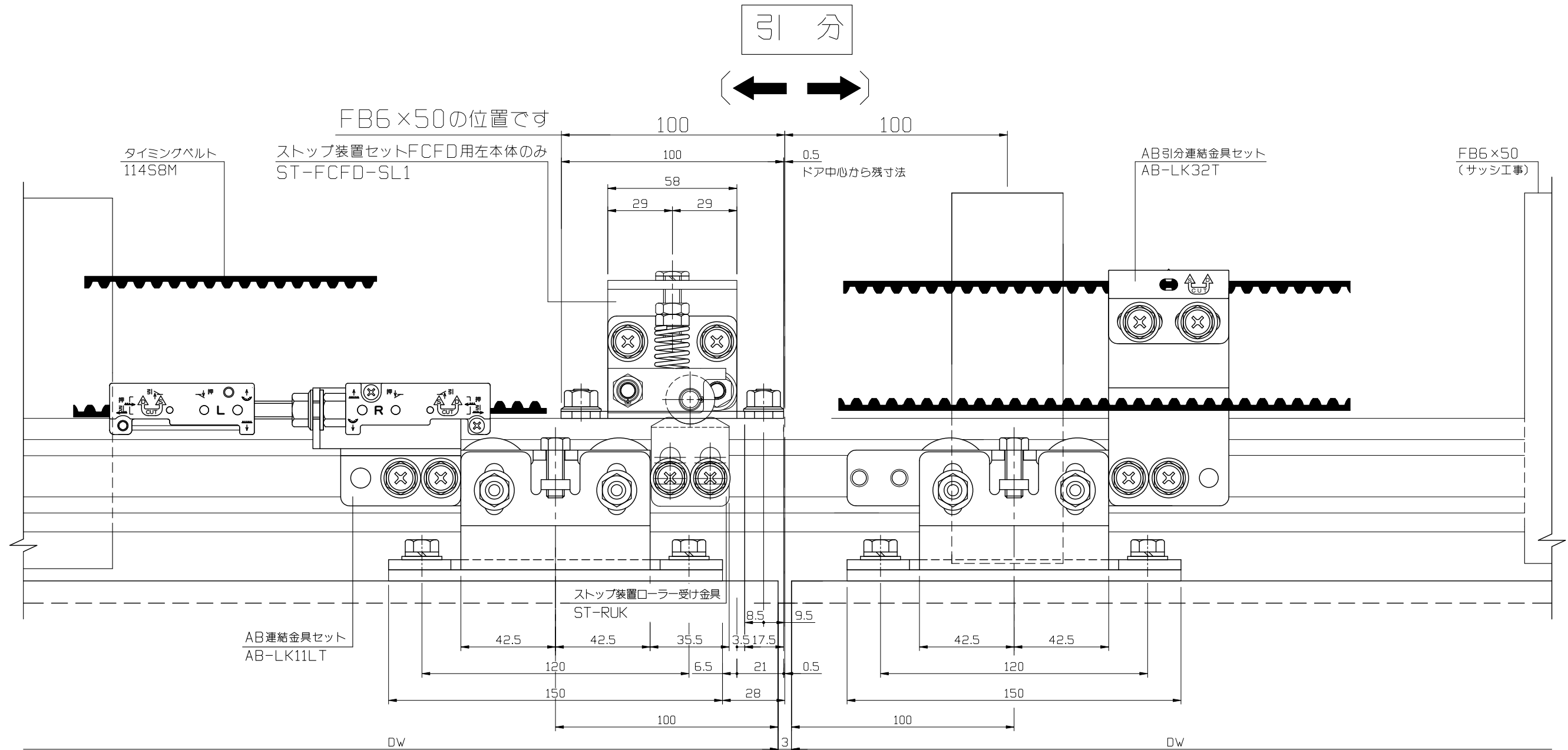
引分



100の場合は技術資料12-8(46ページ)ご参照ください。

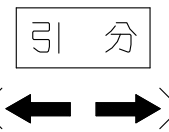
勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	130		120
特記			

100吊元の例 ストップ装置左用

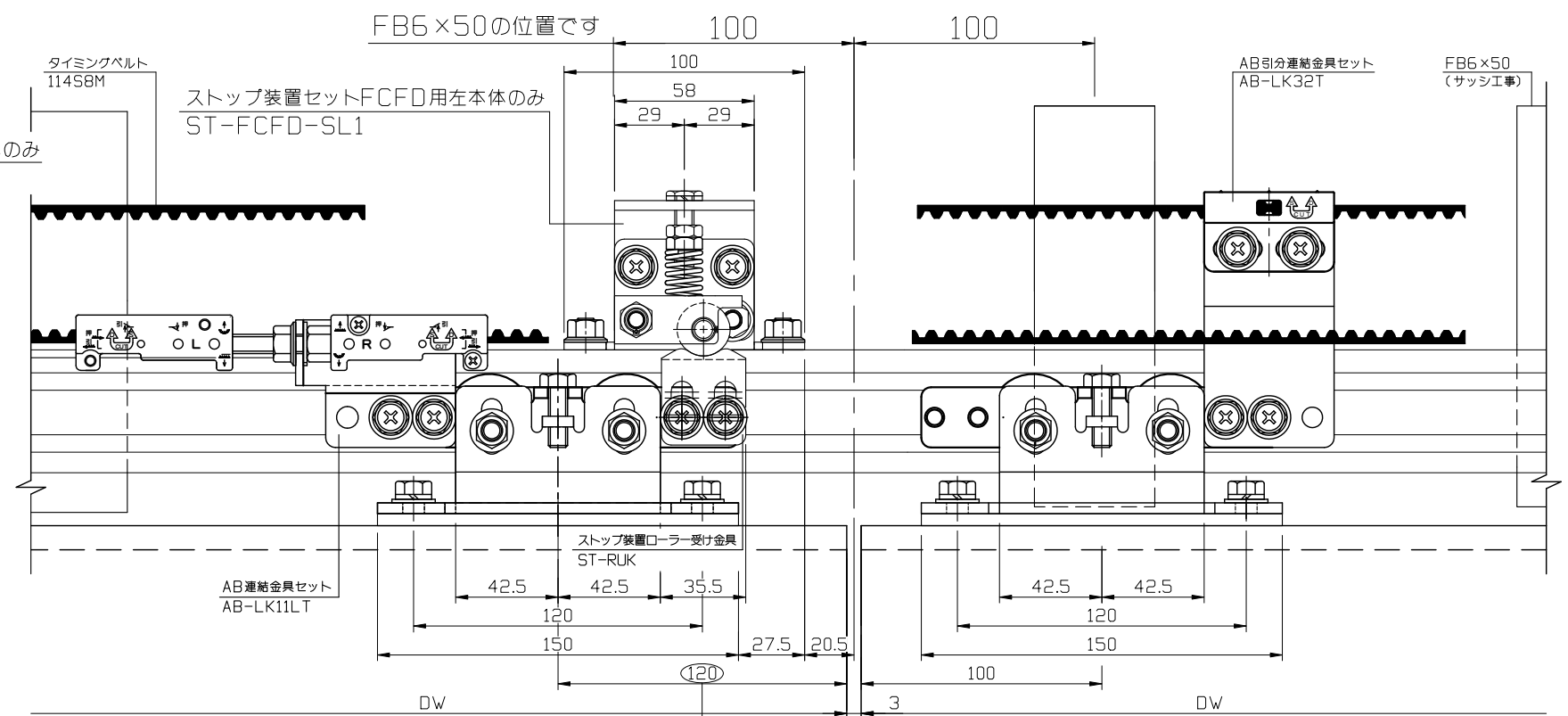
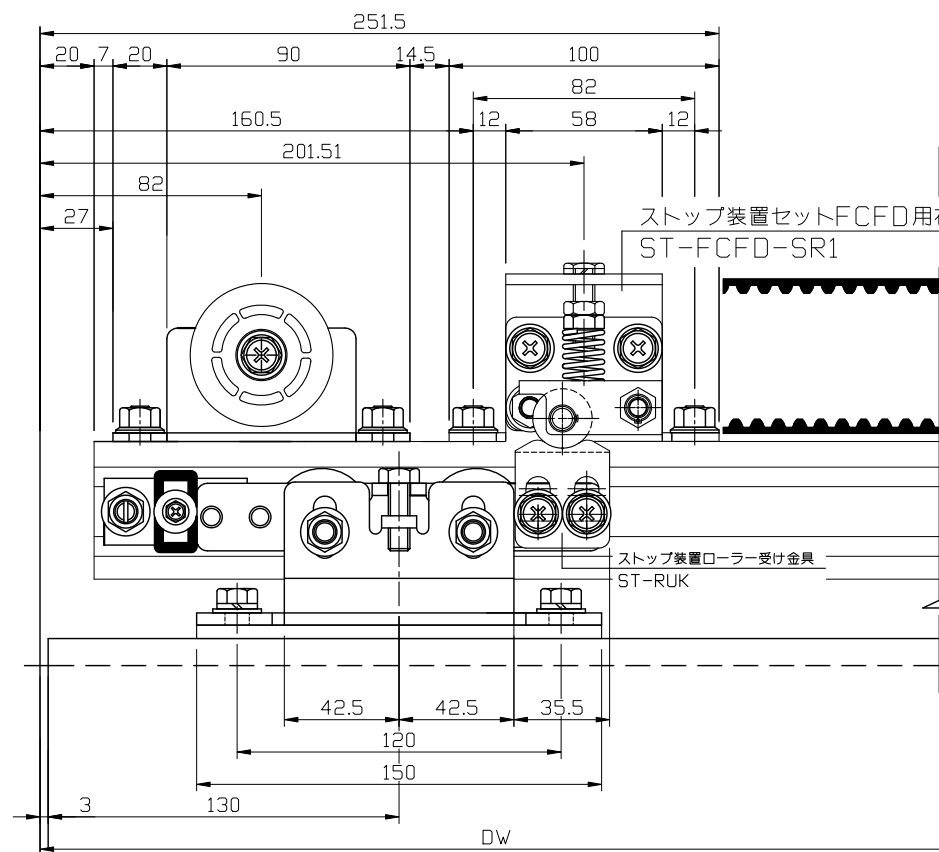


勝手	片引	引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右
吊元寸法	130	120
特記	引分のみ全開保持が可能です。	

100吊元の例

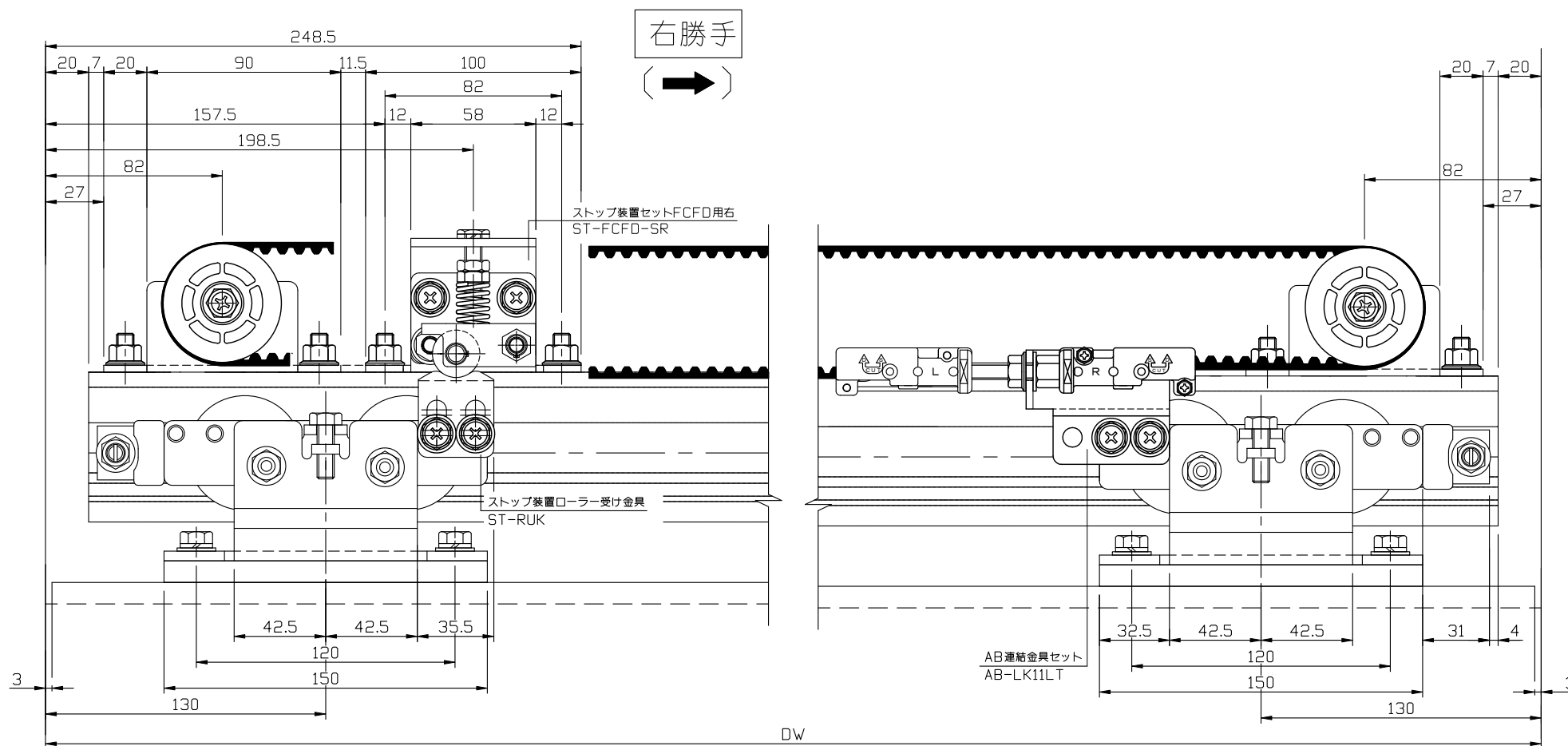


全開

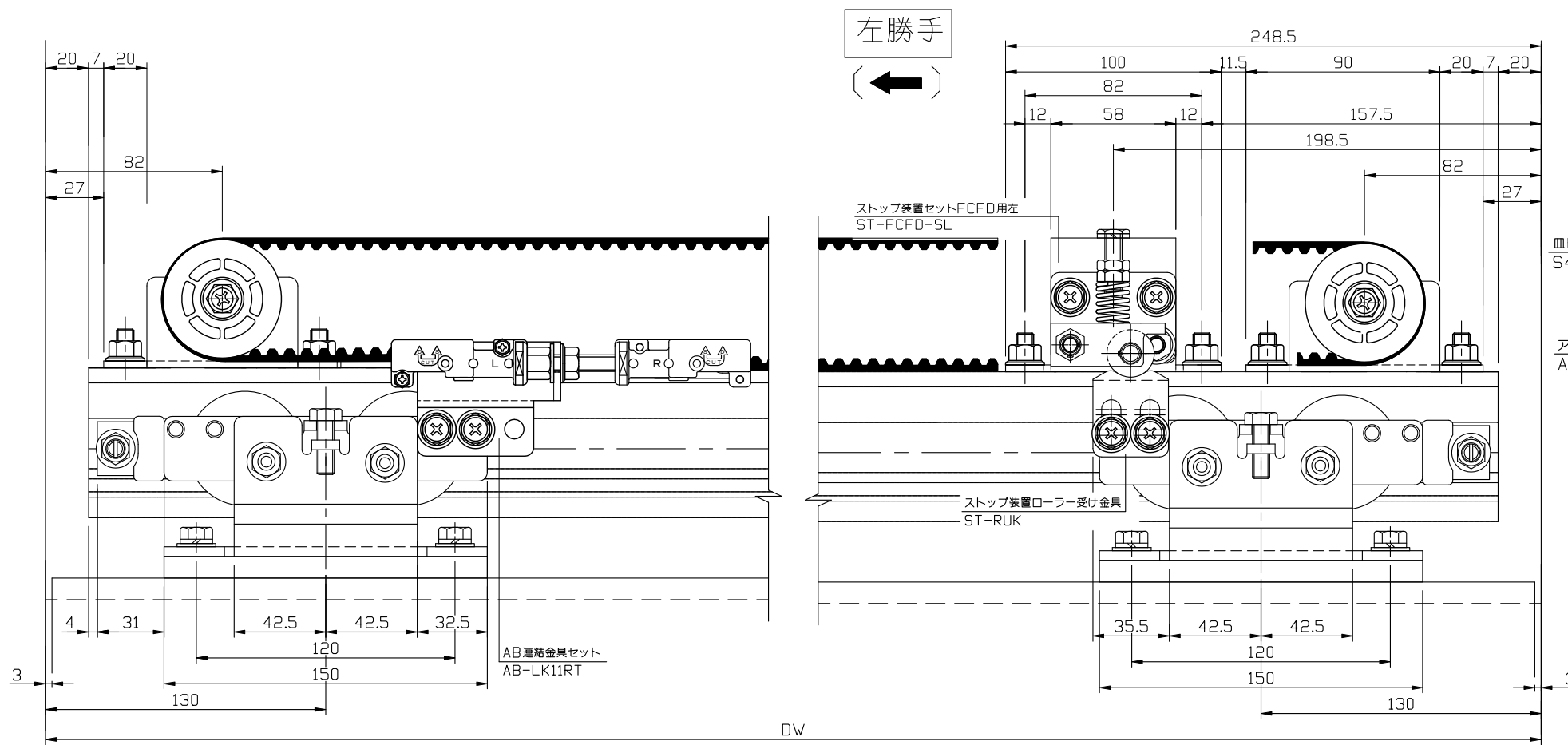
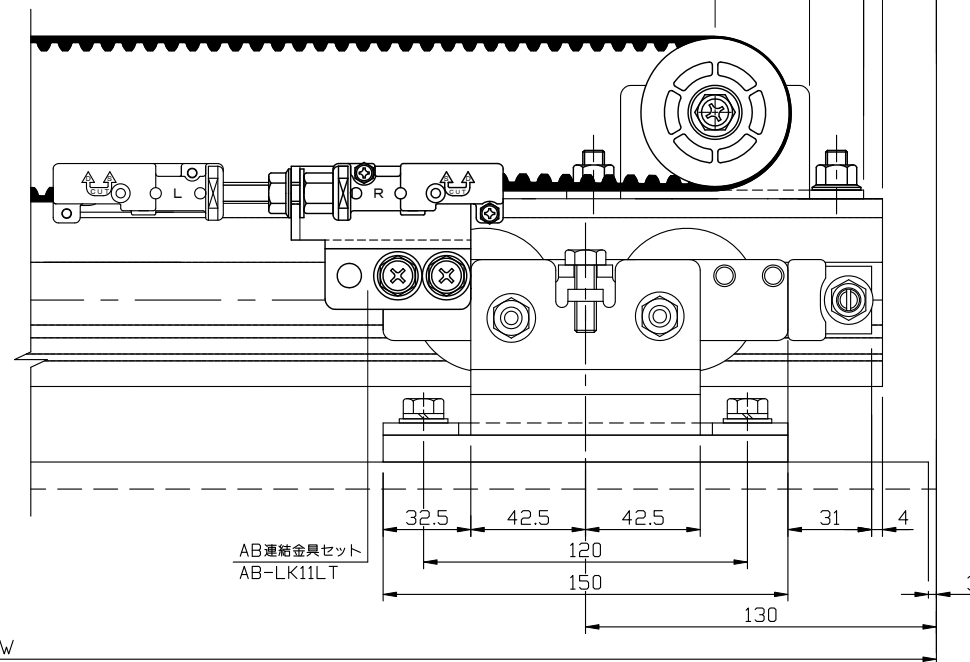


100の場合は技術資料12-8(46ページ)ご参照ください。

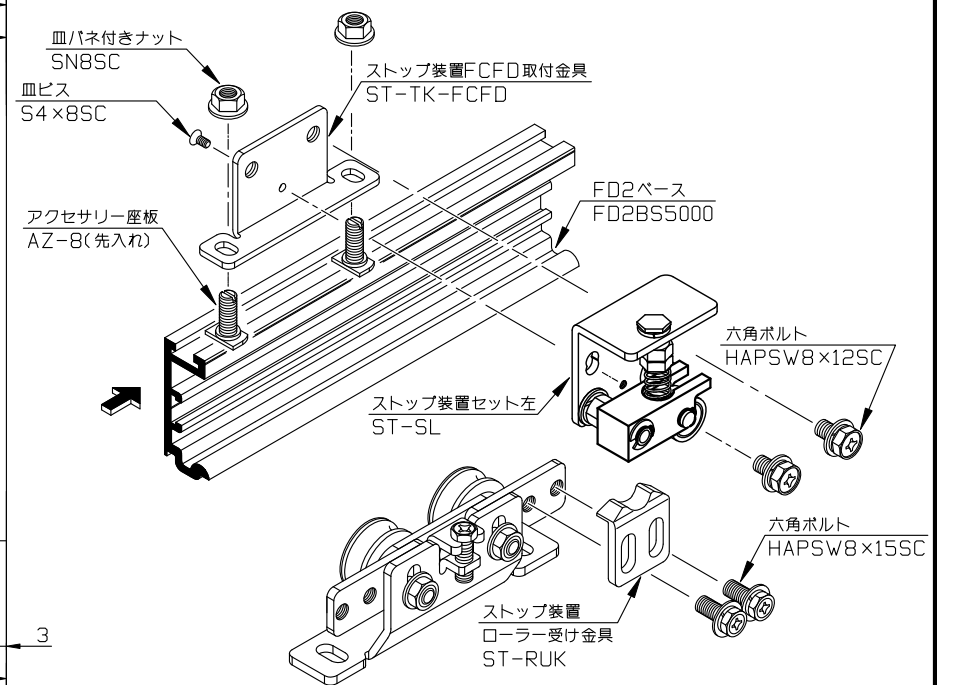
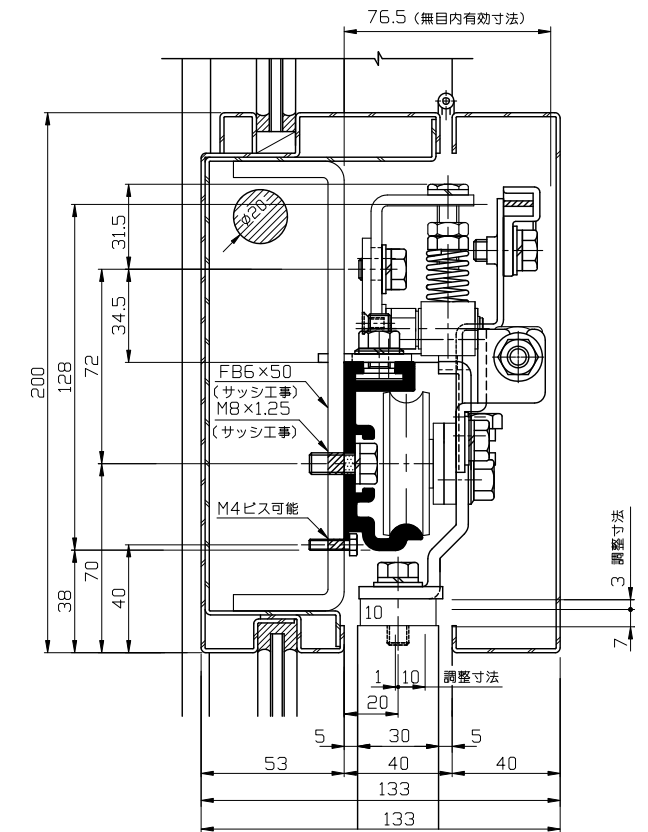
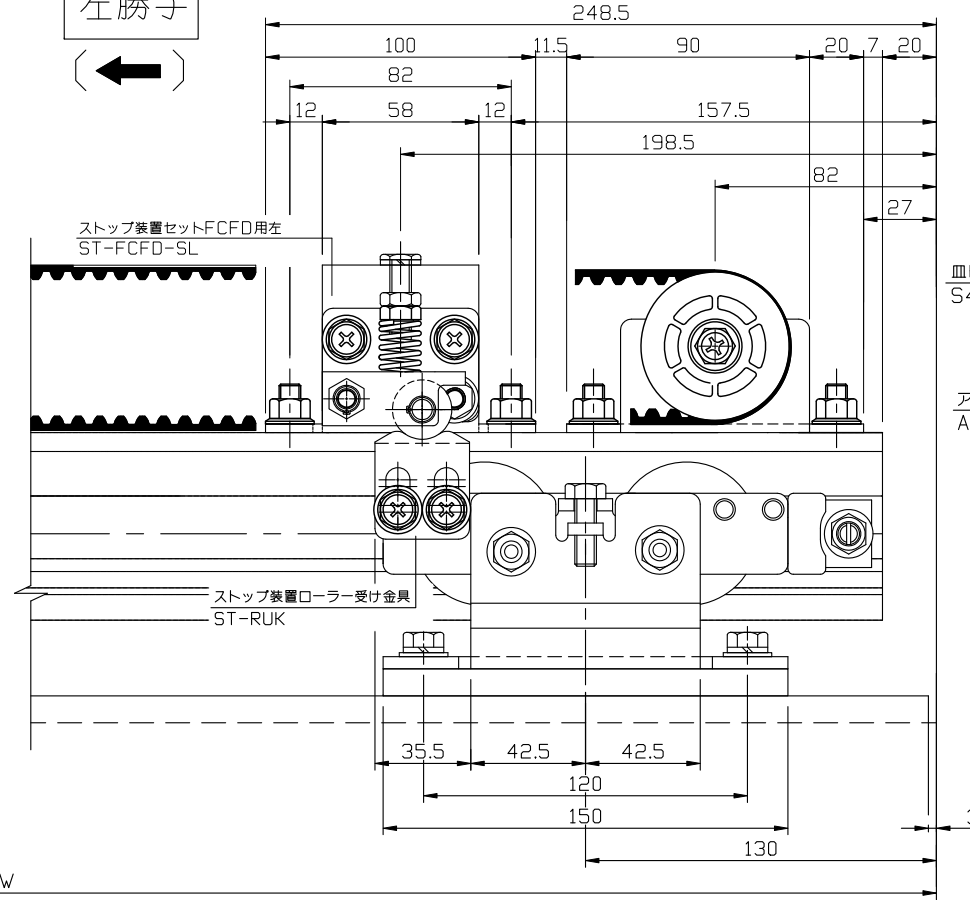
勝手	片引	引分
対応装置	L 左引 R 右引	ストップ装置セット左 ストップ装置セット右
吊元寸法	130	130
特記	自動ドア用ストッパー組込み例です。	



DW

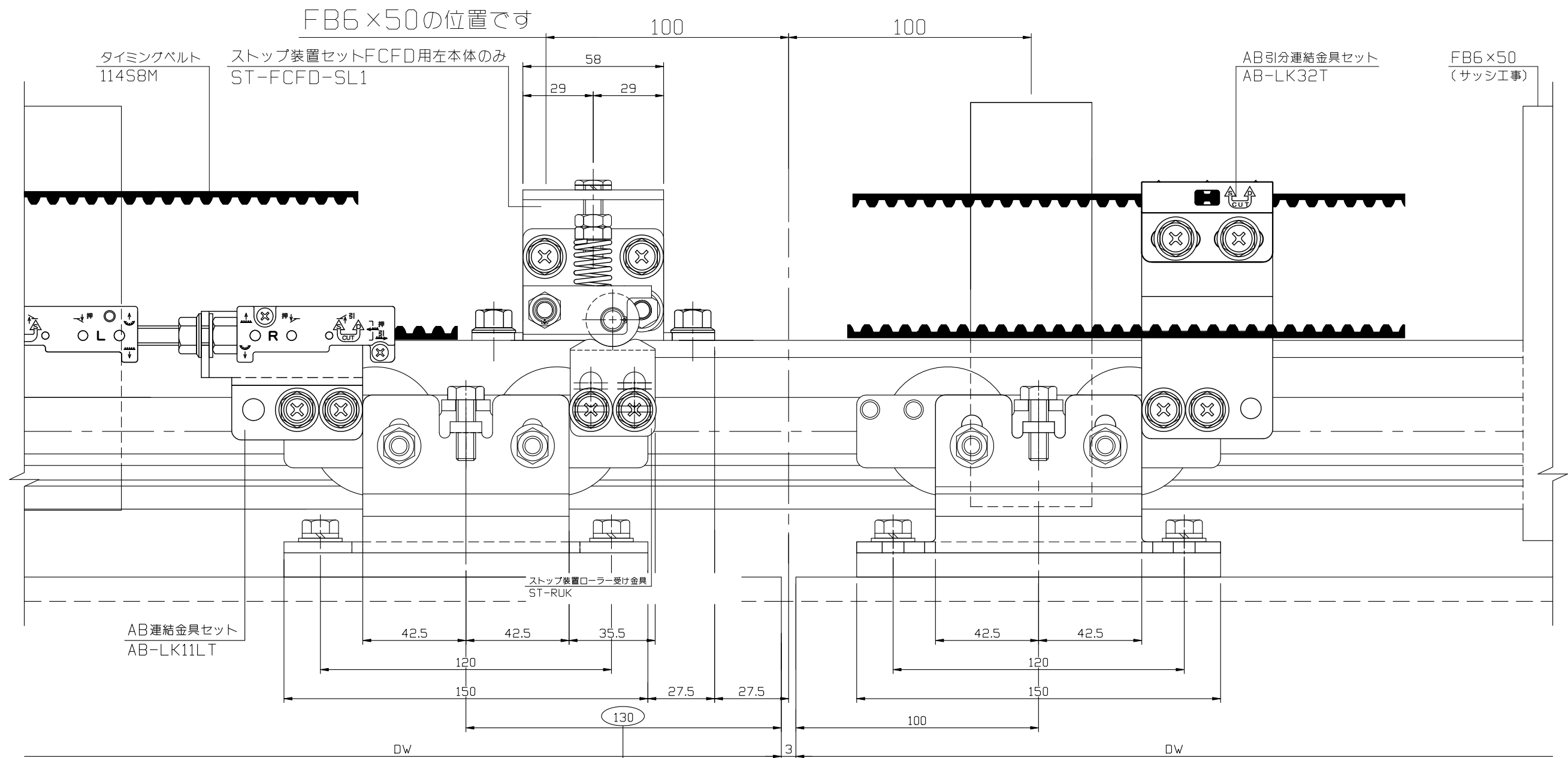
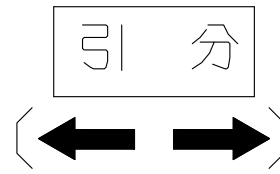


DW



●左勝手・引分の場合

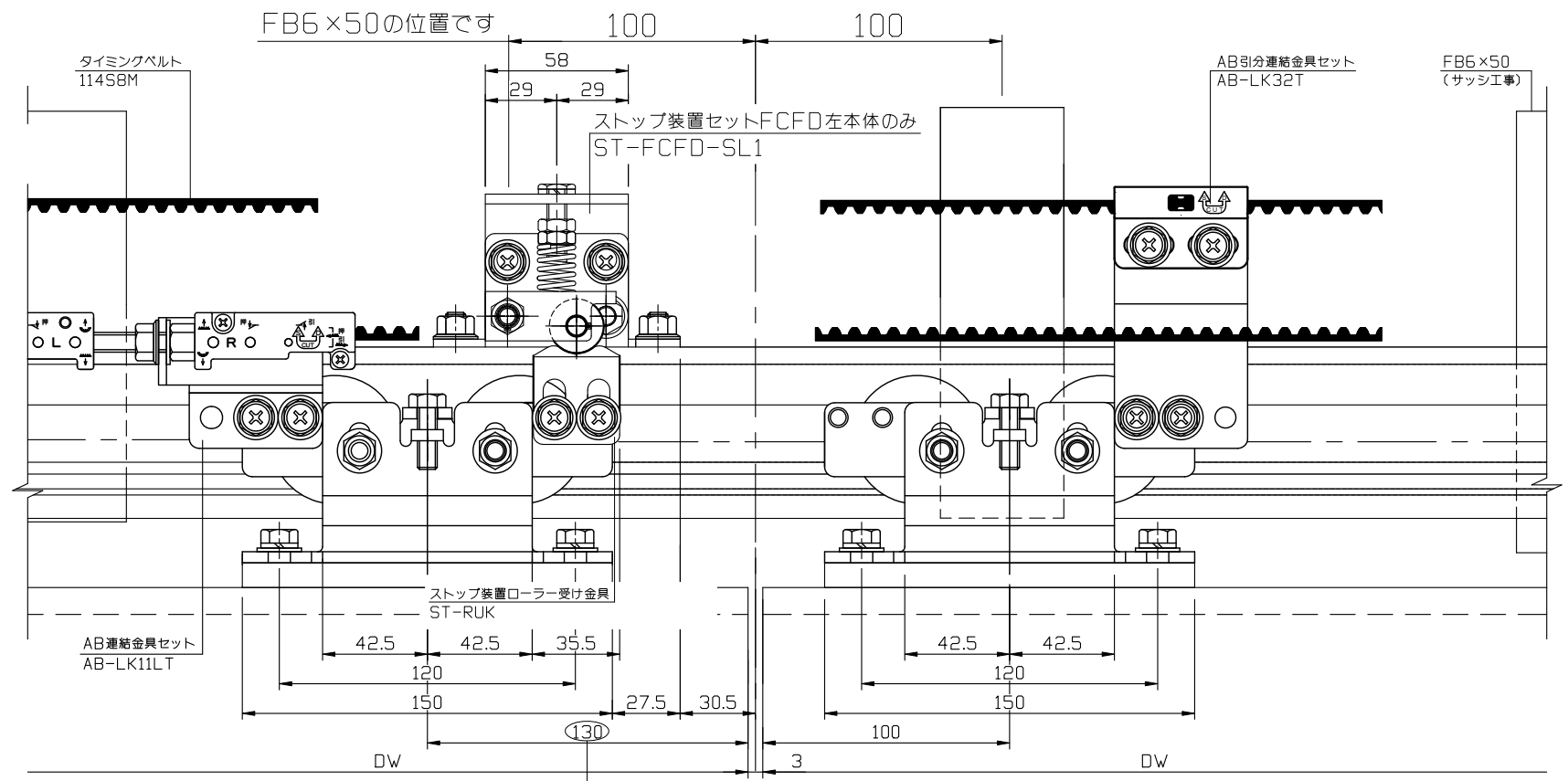
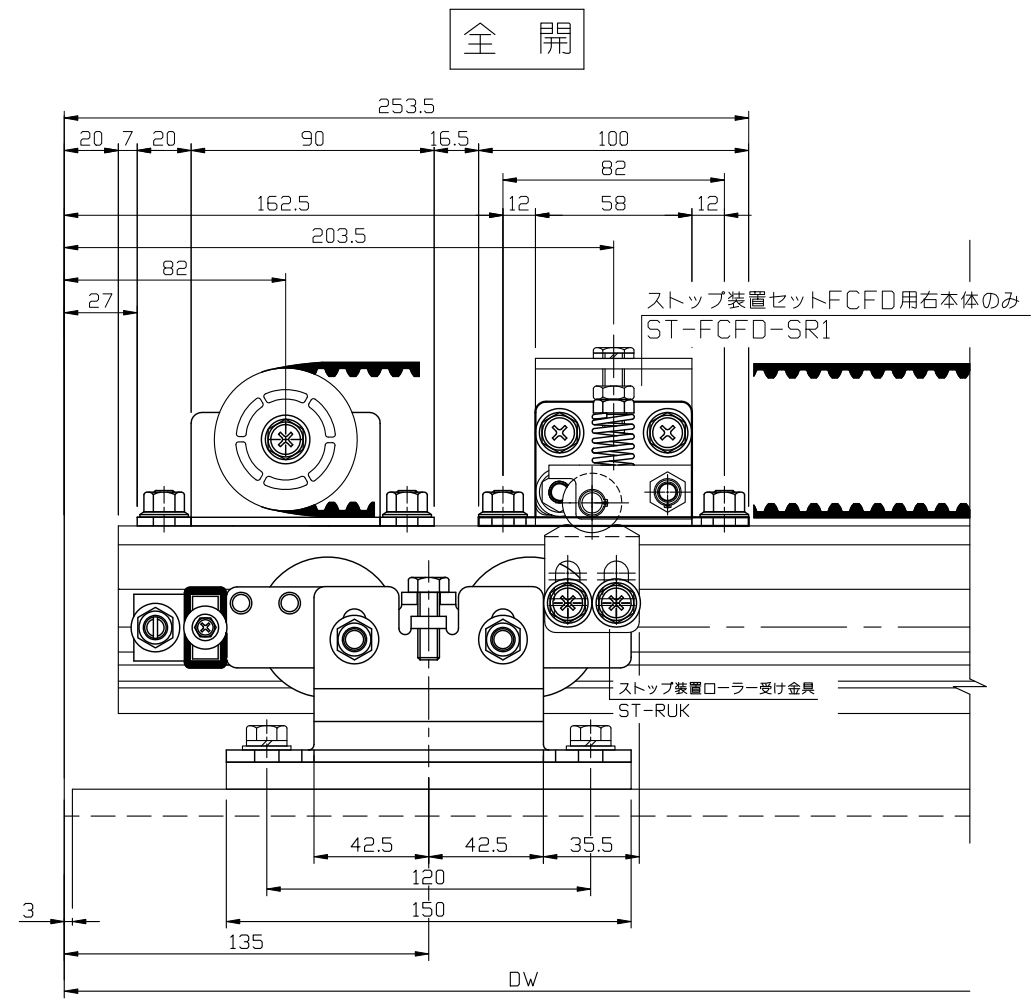
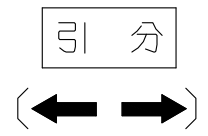
勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	135		130
特記			



→ 100の場合は技術資料12-8(46ページ)ご参照ください。

12-9	FDタイプ取付図		50
勝手	片引		引分
対応装置	L 左引	ストップ装置セット左	ストップ装置セット左
	R 右引	ストップ装置セット右	
吊元寸法	135		130
特記	引分のみ全開保持が可能です。		

100吊元の例



→100の場合は技術資料12-8(46ページ)ご参照ください。